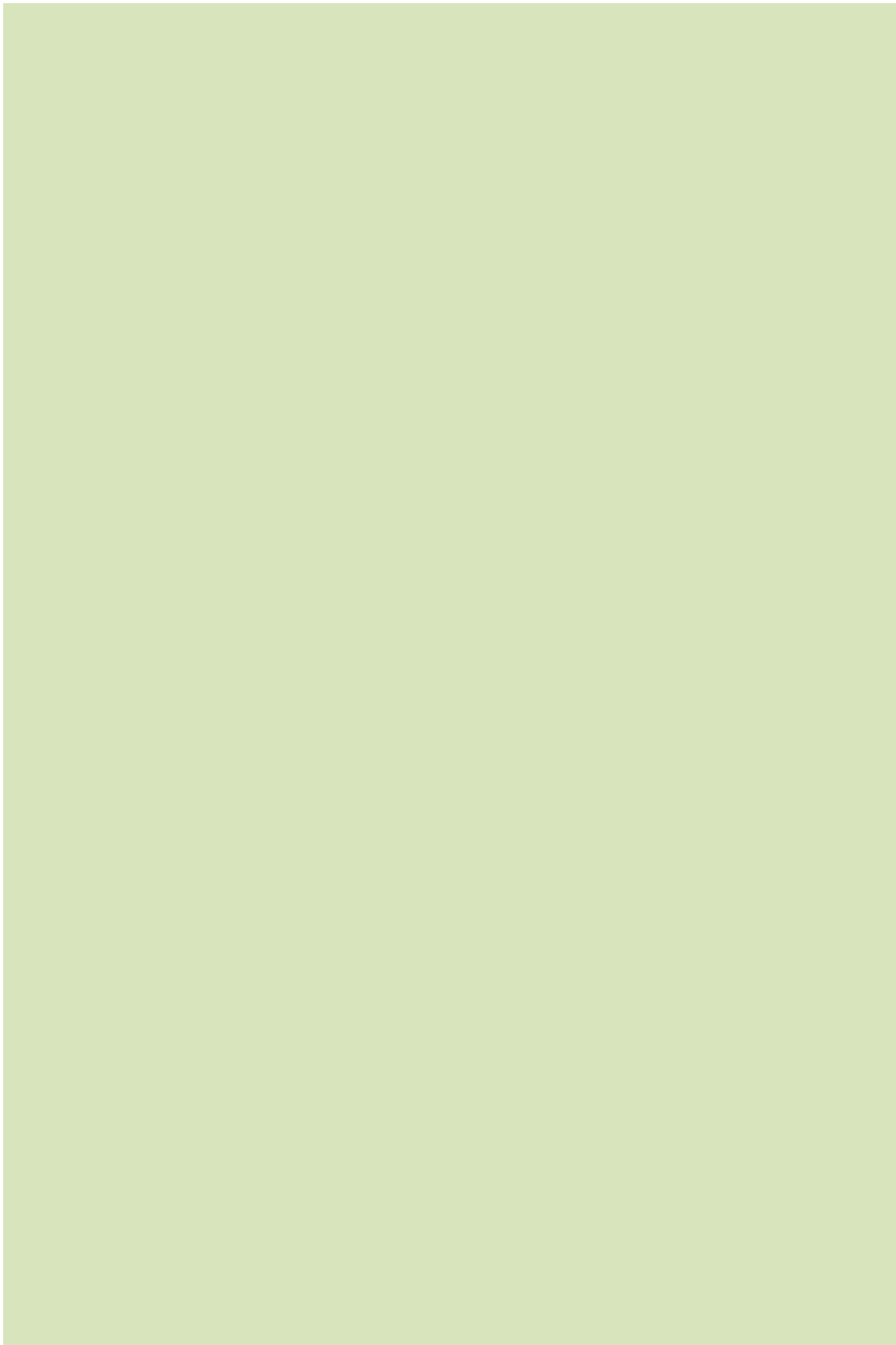


令和元年度

水道事業年報

平成31年4月1日～令和2年3月31日

岩国市水道局



目 次

水 道 事 業

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	7
4	令和元年度事業概況	・・・	7
5	写真で見る概要	・・・	8

(II) 施 設

1	給水区域図	・・・	11
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	12
3	各施設フロー図	・・・	20
4	各施設詳細	・・・	46
5	配水管	・・・	60
6	施設写真	・・・	62

(III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78

(IV) 財 政

1	令和元年度財政概況	・・・	83
2	決算報告書	・・・	84
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	98
4	年度別貸借対照表比較	・・・	100
5	経営分析	・・・	104

目 次

工業用水道事業

(I) 概 要

1	工業用水道事業の沿革	・・・	109
2	工業用水道事業の歩み	・・・	110
3	令和元年度事業概況	・・・	112
4	写真で見る概要	・・・	112
5	施設概要	・・・	112

(II) 施 設

1	各施設及び給水先事業所位置図	・・・	113
2	工業用水道施設	・・・	114
3	工業用水道管路施設	・・・	114
4	施設写真	・・・	114

(III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	115
2	配水量	・・・	116
3	基本使用（契約）水量	・・・	117
4	工業用水道料金	・・・	118
5	職員構成	・・・	118
6	建設改良工事等	・・・	119

(IV) 財 政

1	令和元年度財政概況	・・・	121
2	決算報告書	・・・	122
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	132
4	年度別貸借対照表比較	・・・	134
5	経営分析	・・・	138

そ の 他

1	水道局の機構	・・・	143
2	職員構成	・・・	144
3	事務分掌	・・・	146
4	防災関係	・・・	153

水 道 事 業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

[The following text is intentionally obscured by a large black redaction box.]

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	7
4	令和元年度事業概況	・・・	7
5	写真で見る概要	・・・	8

1 水道事業の沿革

大正末期、麻里布町は徐々に発展し、町民の保健衛生、消防の観点からも上水道整備の必要性が求められ、1939（昭和14）年4月に施設能力3,200m³とする麻里布水道が新設された。

その後、国から旧陸軍燃料廠水道施設の無償譲渡を受け、1948（昭和23）年11月から1949（昭和24）年4月にかけて、計画給水人口26,000人、計画1日最大給水量7,280m³とする第一次拡張事業を行い、西岩国地区全域、川下地区及び和木村（現和木町）の一部に給水区域を拡大した。

1950（昭和25）年3月から1961（昭和36）年12月にかけて、第二次拡張事業として牛野谷水源地と錦見浄水場の拡張工事を行い、1959（昭和34）年6月には大蔵省（現財務省）から駐留軍専用水道であった川下水源地（日量2,800m³）、第2牛野谷水源地（日量2,800m³）の無償譲渡を受け、計画給水人口49,000人、計画1日最大給水量33,000m³とし、川下地区・門前川以南地区を給水区域に加えた。

さらに、1966（昭和41）年から1973（昭和48）年にかけて計画給水人口115,000人、計画1日最大給水量63,000m³とする第三次拡張事業を行い、市内全域にわたる配水系統の整備拡充強化を図り、新たに平田地区の一部を給水区域とした。

しかし、1974（昭和49）年以降、海岸部一帯の地下水の塩水化現象が進行したため、牛野谷系統（川下、牛野谷第1、牛野谷第2）における地下水の取水を廃止した。そして水源を錦川の表流水のみとし、1978（昭和53）年から1983（昭和58）年にかけて、計画給水人口112,000人、計画1日最大給水量95,000m³とした第四次拡張事業を行った。

その後、社会的に節水意識が高まり、水需要が漸減傾向にあったことから、水需要予測の見直しを行い、さらに1998（平成10）年6月に1日最大取水量79,640m³とする水利権の許可を受けたことから、給水区域拡大事業として通津地区、藤河・御庄地区への給水を計画することとなり、2001（平成13）年9月に計画給水人口110,000人、計画1日最大給水量73,000m³とする事業変更認可を受けた。通津地区においては2005（平成17）年度に給水区域拡大を完了し、藤河・御庄地区においては2009（平成21）年度から事業を開始し、2013（平成25）年度に完了した。

2006（平成18）年3月20日には市町村合併に伴い、旧岩国市、旧由宇町（計画給水人口8,800人、計画1日最大給水量5,600m³）、旧玖珂町（計画給水人口11,000人、計画1日最大給水量4,280m³）の上水道事業を統合し、その後、2011（平成23）年3月には、簡易水道事業統合計画を主とする第二次給水区域拡大の事業変更認可を受け、計画給水人口122,200人、計画1日最大給水量65,300m³となった。この簡易水道事業統合計画に従って、2011（平成23）年4月から2016（平成28）年4月までに離島（柱島、端島、黒島）を除く14地域全ての簡易水道を年次的に上水道へ統合し完了した。さらに、第二次給水区域拡大事業の給水区域などの変更や基幹施設である錦見浄水場導水トンネルの老朽化に伴い、現行の取水隧道を予備として位置付け、二条化を図るため、2018（平成30）年10月に第二次給水区域拡大事業第1次変更の認可を受け、現在は計画給水人口117,500人、計画1日最大給水量64,300m³となった。

水道事業通水開始80周年を迎えた2019（令和元）年度には、2007（平成19）年より12年の歳月を費やした由宇地区給水事業が完成し、錦川の水を由宇町へ届けることとなり、災害に対する備えとして新山手庁舎の建設と飲料水兼用耐震性貯水槽を設置した。

2 水道事業の歩み

年	月	事 項	
S11年	1月	麻里布町議会上水道計画案について審議	
	3月	麻里布町議会上水道予算案調査費可決	
	8月	麻里布町議会上水道設置可決	
	8月	麻里布町水道認可申請・国庫補助申請・県費補助申請	
S12年	3月	起債認可	
	5月	麻里布町水道課新設	
	6月	水道工事実施設計申請	
	7月	水道工事実施設計認可	
	7月	麻里布町上水道起工式	
	9月	麻里布町上水道起工	
S13年	6月	水道使用条例制定	
	9月	起債変更許可申請	
	S14年	1月	麻里布町水道課事務所建設が決定（今津1168番地）
S14年	3月	竣工期限延期申請	
	4月	麻里布町上水道通水式挙行	
	5月	水道料金設定申請	
	6月	水道料金設定許可	
	7月	錦川分水問題について関係町村長山口県知事に反対陳情	
	8月	麻里布町水道課事務所が完成し移転（今津1168番地）	
	9月	麻里布町上水道完成	
	S15年	3月	陸軍燃料廠給水開始議決
S15年	4月	岩国市制施行	
	7月	岩国海軍航空隊開設通水	
	8月	陸軍燃料廠給水開始	
	S16年	3月	向道ダム完成
S16年	4月	陸軍燃料廠岩国工廠水源地（現錦見浄水場）起工	
	S17年	3月	和木村（現和木町）陸軍燃料廠宿舎へ給水のため、区域外給水を提案可決
S17年	3月	区域外給水認可申請	
	S20年	8月	岩国駅を中心に付近一帯被爆し配水管の被害を受ける
	11月	料金改定	
S21年	1月	旧陸軍燃料廠水道施設（現錦見浄水場）譲渡申請	
	4月	料金改定	
	7月	料金改定	
S22年	3月	料金改定	
	7月	旧陸軍燃料廠水道施設一時使用申請	
	8月	料金改定	
	9月	市議会協議会に第1次拡張計画を説明	
S23年	6月	料金改定	
	7月	第一次拡張計画可決	
	7月	第一次拡張事業認可申請	
	9月	第一次拡張事業認可	
	10月	料金改定	
	11月	第一次拡張事業起工	
S24年	2月	第一次拡張事業起工式	
	3月	旧陸軍燃料廠水道施設譲渡許可	
	4月	第一次拡張事業完成	
	5月	第二次拡張計画可決	
	5月	第二次拡張事業認可申請	
	8月	料金改定	
	S24年	12月	第二次拡張事業認可

年	月	事 項
S25年	9月	キジヤ台風により錦帯橋流出
S27年	8月	地方公営企業法施行
S28年	1月	錦帯橋再建完成渡り初め
S29年	2月	公営企業組織条例制定
	2月	指定工事店5店を指定
	4月	公営企業局発足（岩国市公営企業局水道課となる）
	4月	第二次拡張事業第1回設計変更工事認可申請
	6月	第二次拡張事業第1回設計変更工事申請認可
S30年	4月	周辺7か村と合併
	8月	公営企業局庁舎移転（錦見136番地）
	9月	料金改定
S31年	9月	第二次拡張事業第2回設計変更工事認可申請
	10月	米軍岩国基地給水開始
	12月	第二次拡張事業第2回設計変更工事申請認可
S32年	6月	水道法制定
	8月	第二次拡張事業第3回設計変更工事認可申請
	9月	水道局発足
	10月	第二次拡張事業第3回設計変更工事申請認可
S34年	6月	基地給水施設（第2牛野谷水源地、川下水源地）貸し付けを受ける
	7月	市庁舎完成
	8月	水道局庁舎移転（市庁舎西隣）
S35年	4月	水道局庁舎移転（今津町六丁目2番23号）
	11月	岩日線（現錦川鉄道）開通
	12月	和木村（現和木町）拡張工事完成
S36年	6月	和木町内水道料金徴収事務委託
	12月	第二次拡張事業完成
S37年	4月	水道料金計算事務加算機付きタイプライター導入
	6月	菅野ダム建設に関する協定締結
S38年	6月	第2牛野谷水源地、川下水源地譲渡を受ける
S41年	1月	第三次拡張事業認可申請
	2月	第三次拡張事業認可
	3月	菅野ダム完成
	12月	第三次拡張事業起工
S42年	4月	料金改定
S45年	10月	水道料金徴収事務電子作表計算機導入
S46年	3月	第1、第2牛野谷水源地を統合
	4月	隔月検針の実施
S47年	3月	錦見浄水場管理棟完成
	10月	水道料金徴収口座制導入
S48年	4月	料金改定
	6月	旧水道局山手庁舎完成（山手町四丁目4番14号）
S49年	3月	第三次拡張事業完成、今津浄水場及び前川原水源地廃止
	10月	川下水源地取水中止
S50年	2月	初めて配水管更生工事施工
	7月	水道料金集金制廃止
S51年	2月	料金改定
	4月	水道料金予納金制度廃止
	12月	今津浄水場水利権を錦見浄水場に変更
S52年	6月	配水管整備事業起工（昭和52～57年度）
	12月	第四次拡張事業認可申請

年	月	事 項
S53年	2月	年次計画による漏水調査開始
	3月	第四次拡張事業認可
	4月	第四次拡張事業起工
	6月	水道料金徴収事務コンピューター導入
S54年	3月	愛宕水管橋完成
S56年	2月	料金改定
S58年	10月	牛野谷水源地取水中止
S59年	3月	第四次拡張事業完成
	3月	生見川ダム完成
S60年	4月	料金改定
S63年	4月	和木町内の検針業務委託（和木町へ委託）
H元年	4月	料金改定（消費税導入分、0→3%）
H2年	4月	既設高台団地検針業務委託
	4月	料金改定（大口対象）
	11月	高度処理実験プラント完成
H4年	12月	大竹市と水道用水緊急応援協定書を締結
H5年	4月	中高層建築物への直結給水開始
	12月	新水質検査項目の追加（46項目）
H6年	7月	浄水施設整備事業開始（平成6～11年度）
	8月	既設高台団地（30団地）の給水施設引き取り覚書締結
H7年	3月	既設高台団地（2団地）の引き取り完了
H8年	2月	牛野谷加圧設備（電気計装）更新工事完成
	3月	平田第1ブロック配水池完成（緊急遮断弁設置）
	4月	電算端末機及び検針業務のハンディーターミナル導入
H9年	4月	料金改定（消費税増税分、3→5%）
H10年	6月	水利権変更許可申請（79,640m ³ ）山口県より許可
H11年	4月	和木町検針業務にハンディーターミナル導入
	10月	第2次浄水施設整備事業設計委託
H12年	2月	第1次浄水施設整備事業完成
H13年	1月	水道料金業務システム更新
	3月	水道事業変更認可申請書厚生労働大臣より認可
H14年	4月	検針業務委託開始
	8月	和木町滞納閉栓業務実施
H15年	2月	通津地区給水区域拡大事業着工
	10月	情報処理システム（IT化）導入
H16年	2月	原水ポンプ設備更新工事完成
	12月	監視設備等整備事業完成
H17年	3月	2号ろ過池電気機械設備更新工事完成
	3月	パック注入設備更新工事完成
	3月	水道局L GWAN接続
	10月	通津地区給水区域拡大事業完成
H18年	3月	市町村合併に伴い旧岩国市、旧由宇町、旧玖珂町水道事業統合
	5月	由宇地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	9月	ペットボトル水（大吟浄の水）製作（災害時の緊急飲料水・PR用）
H19年	2月	給水車（2トン）購入
	3月	和木町内の検針業務委託廃止（和木町への委託を廃止）
	4月	水道料金業務システム更新
	4月	玖西営業所開設
	8月	由宇地区給水事業着工
H20年	3月	第3次浄水施設整備事業開始

年	月	事 項
H20年	4月	玖珂地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	6月	岩国管工事協同組合・岩国市水道管工事協会と災害時における水道施設復旧援助に関する協定書を締結
	7月	山手ブロック配水池工事着工
	12月	岩国市地域水道ビジョン策定
H21年	4月	梅が丘団地専用水道統合
	4月	藤河御庄地区給水区域拡大事業着工
	5月	耐震化事業開始（錦見浄水場より）
	12月	水道料金コンビニ収納開始
H22年	3月	山手ブロック施設完成（高台団地広域監視システム設置）
	4月	黒磯団地引き取り
	8月	上北浄水場、マンガン除去装置設置
H23年	3月	水道事業変更認可申請書（第二次給水区域拡大）厚生労働大臣より認可
	4月	小瀬・阿品簡易水道統合（簡易水道統合開始）
	12月	情報処理システム更新（岩国市情報システムに統合）
H24年	2月	水道事業基本計画（上水道）策定
	3月	愛宕加圧設備完成
	4月	高森南簡易水道統合
	4月	玖西営業所名称変更（玖西事業所へ）
	4月	水道施設耐震化10ヵ年計画策定
	9月	給水車（2トン）購入（三井化学株式会社より寄贈）
	11月	玖珂・高森南地区、広域監視システム設置（以後統合簡易水道に順次設置）
H25年	2月	水道事業基本計画（簡易水道）策定
	3月	料金お客さまセンター受託者フジ地中情報株式会社と災害時における応援協力に関する協定書を締結
	3月	錦見浄水場1号ろ過池更新工事完成（着工はH22年12月）
	4月	由西・美和・秋掛簡易水道統合
	4月	玖北事業所開設
	4月	水道料金等徴収業務委託を開始（受託者：フジ地中情報株式会社）
	4月	料金お客さまセンター開設（山手庁舎1F）
	5月	料金改定（平均14.6%）
	7月	ペットボトル水（大吟浄の水）一般販売開始
H26年	2月	水道施設耐震化10ヵ年計画を一部改定
	3月	藤河御庄地区給水区域拡大事業完成
	4月	料金改定（消費税増税分、5→8%）
	4月	本郷・波野原・波野中簡易水道統合
	4月	玖西事業所移転（高森南浄水場内へ）
	6月	水道局オリジナルキャラクター「いーすい」くん発表
	7月	錦見原水中のジェオスミン量が増加したため、粉末活性炭投入で対応
	9月	小学校水飲み場整備事業開始（麻里布小、愛宕小、灘小に設置）
H27年	3月	岩国市水道ビジョン策定
	3月	玖北事業所移転（美川コミュニティセンター内へ）
	4月	河山・南桑簡易水道統合
	9月	錦見浄水場に粉末活性炭投入装置を設置
	9月	小学校水飲み場整備事業（川下小、通津小、御庄小に設置）
H28年	4月	広瀬・宇佐郷・向峠簡易水道統合（簡易水道統合完了）
	9月	小学校水飲み場整備事業（岩国小、平田小、由宇小に設置）
H29年	1月	水安全計画策定
	9月	小学校水飲み場整備事業完了（中洋小、藤河小に設置）
	10月	金山配水池築造工事完成

3 拡張事業の推移

事業名	工期	給水人口 1日最大給水量	水源	給水区域
創設事業	昭和12年8月 ～ 昭和14年4月	20,000人 3,200m ³	伏流水（錦川）	旧麻里布町一円
第一次 拡張事業	昭和23年11月 ～ 昭和24年4月	26,000人 7,280m ³	表流水（錦川）	旧岩国全域及び川下地区と和木町の一部に拡大
第二次 拡張事業	昭和25年3月 ～ 昭和36年12月	49,000人 33,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	川下地区・門前川以南地区に拡大
第三次 拡張事業	昭和41年12月 ～ 昭和49年3月	115,000人 63,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	平田地区の一部に拡大
第四次 拡張事業	昭和52年4月 ～ 昭和59年3月	112,000人 95,000m ³	表流水（錦川）	第三次拡張事業と同じ
第一次 給水区域 拡大	平成15年2月 ～ 平成25年3月	110,000人 73,000m ³	表流水（錦川）	通津地区、長野地区の一部、藤河・御庄地区に拡大
市町村合併	平成18年3月	120,200人 (129,800人) 69,300m ³ (82,677m ³)	表流水（錦川） 伏流水（由宇川） 地下水（4カ所） 受水（周東町）	旧由宇町、旧玖珂町給水区域を統合
第二次 給水区域 拡大	平成23年4月 ～ 令和9年3月	117,500人 64,300m ³	表流水（12カ所） 伏流水（1カ所） 地下水（11カ所） 受水（1カ所）	簡易水道統合ほか

4 令和元年度事業概況

令和元年度末現在における給水人口は113,070人、給水戸数は58,829戸であり、年間総配水量は1,598万4,406m³、有収水量は1,413万2,830m³で、有収水量率は88.4%となりました。

今年度の建設改良事業の主なものは、配水施設整備事業として1億5,715万3,628円で配水管の新設、布設替、移設工事等を施工し、浄水施設整備事業では、錦見2号配水池法面復旧工事等を6,381万7,838円で施工しました。水道施設耐震化事業では、昨年度から引き続き牛野谷送水ポンプ所築造工事及び今年度から3か年の継続事業として、錦見取水施設耐震化導水管推進工事等を9億7,180万9,092円で施工しました。耐震管整備事業では、老朽化した配水管の布設替等を1億9,918万1,264円で施工し、庁舎建設事業では、山手庁舎建設に伴う第2期周辺整備工事等を1億3,350万9,837円で施工しました。80周年記念事業では、山手庁舎建設に伴う第2期周辺整備工事を6,992万5,185円で施工し、水質検査機器整備事業では、自動固相抽出装置等を1,290万4,850円で購入しました。

5 写真で見る概要

(1) 給水区域



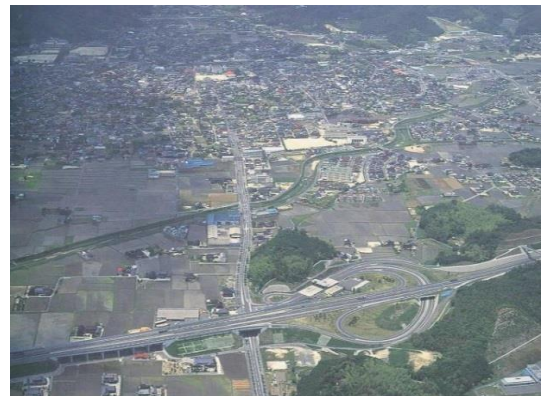
岩国地区



西岩国地区



由宇地区



玖珂地区

(2) 水源



錦川

(3) 水道局庁舎等



旧水道局庁舎（今津町6-2-23）
〈昭和35年～昭和48年〉



旧水道局山手庁舎（山手町4-4-14）
〈昭和48年～平成31年4月〉



水道局新山手庁舎（山手町4-4-14）
〈令和元年5月供用開始〉



錦見浄水場管理棟（昭和46年工事中）

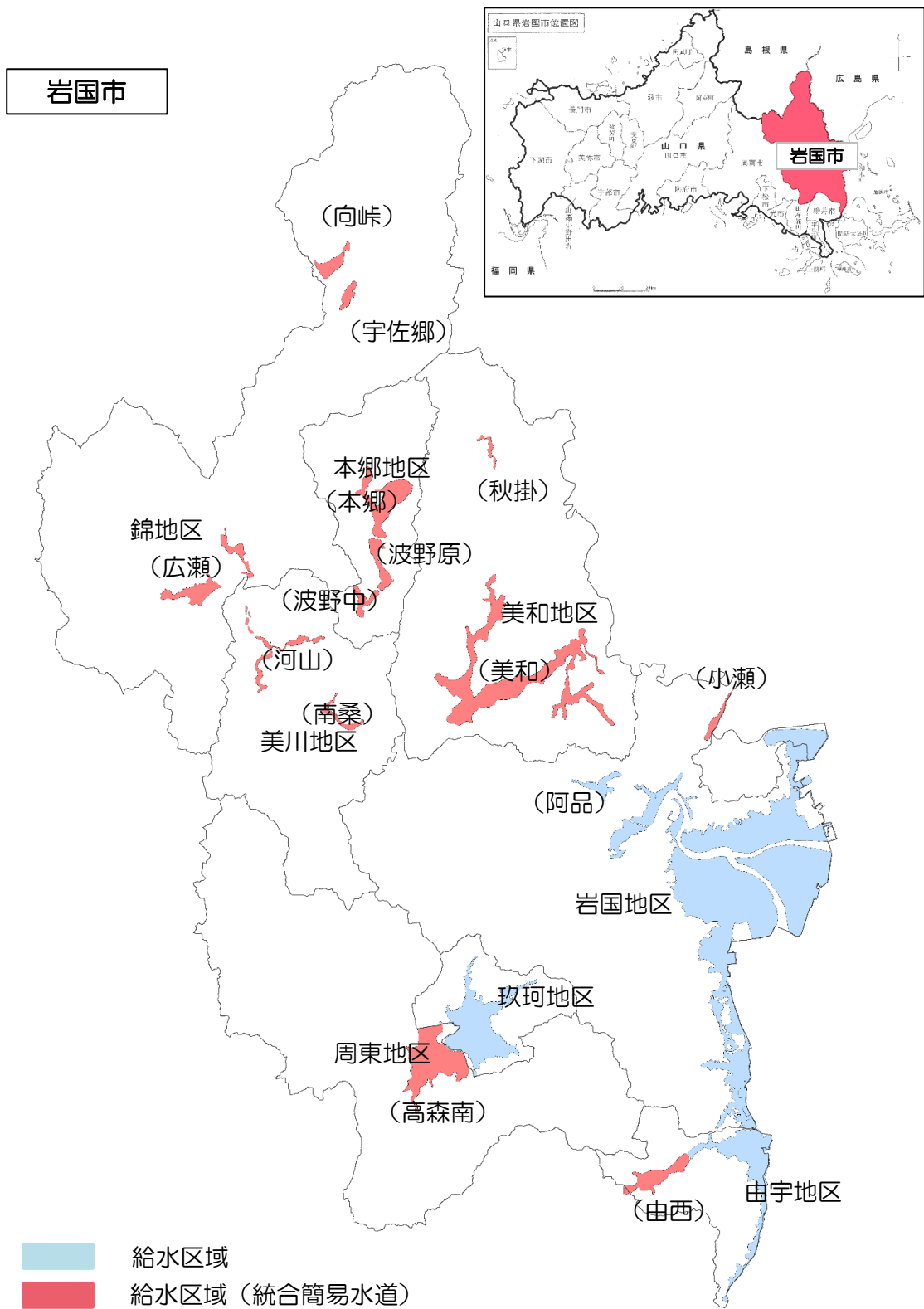


現錦見浄水場管理棟 ※耐震補強済み
（岩国4-10-1）

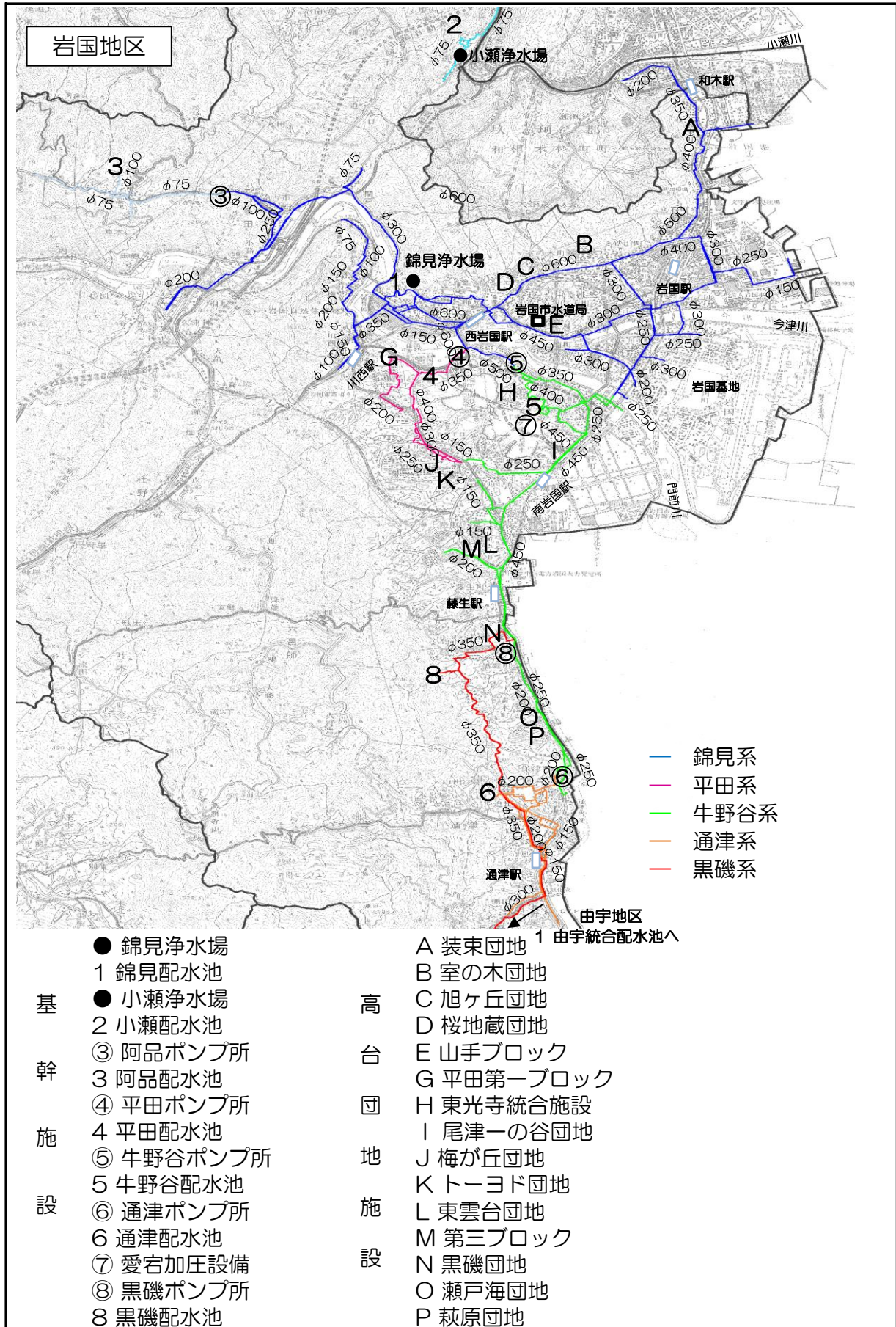
(Ⅱ) 施 設

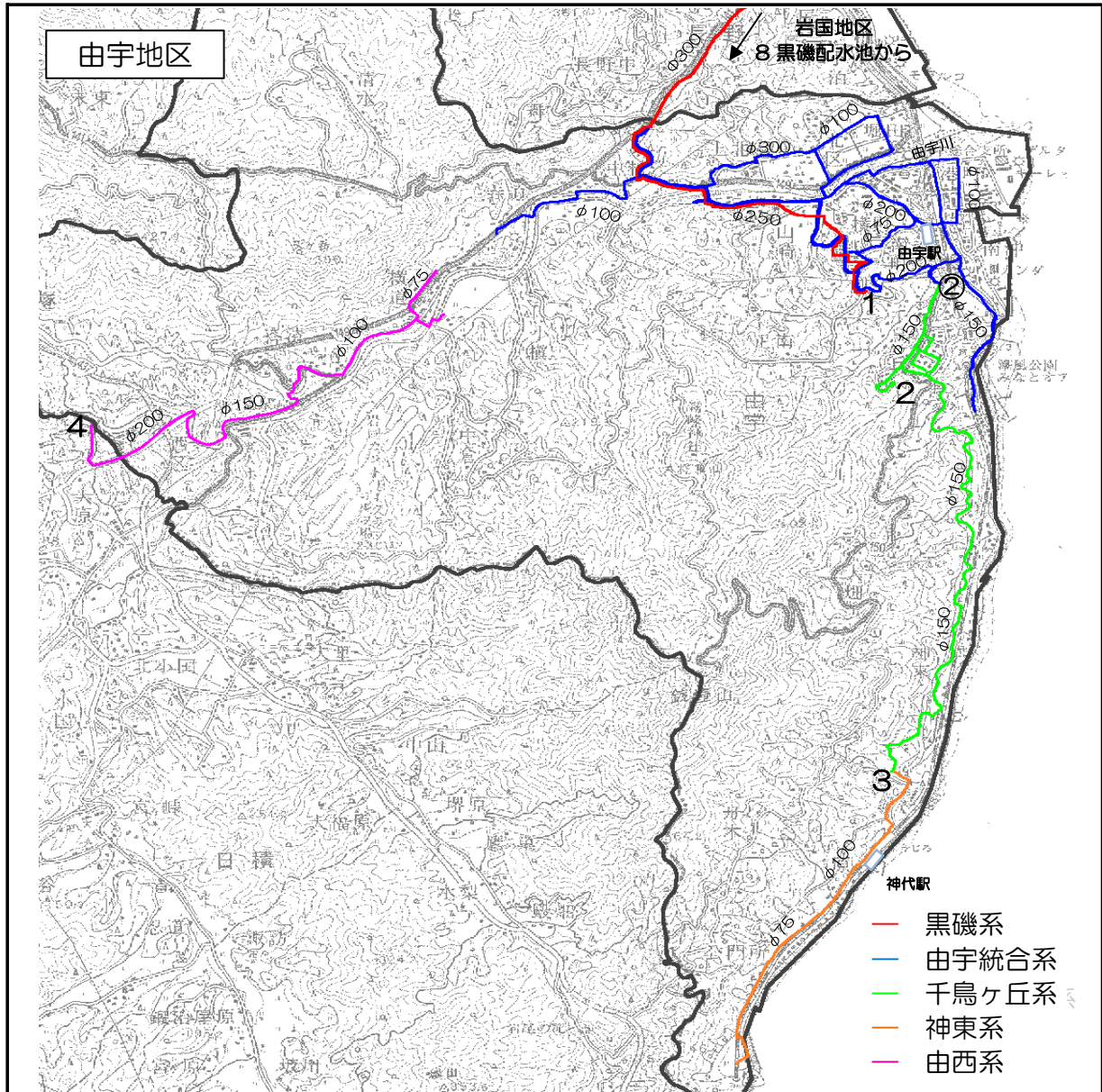
1	給水区域図	・・・	11
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	12
3	各施設フロー図	・・・	20
4	各施設詳細	・・・	46
5	配水管	・・・	60
6	施設写真	・・・	62

1 給水区域図



2 施設位置図・主要配水管ルート図

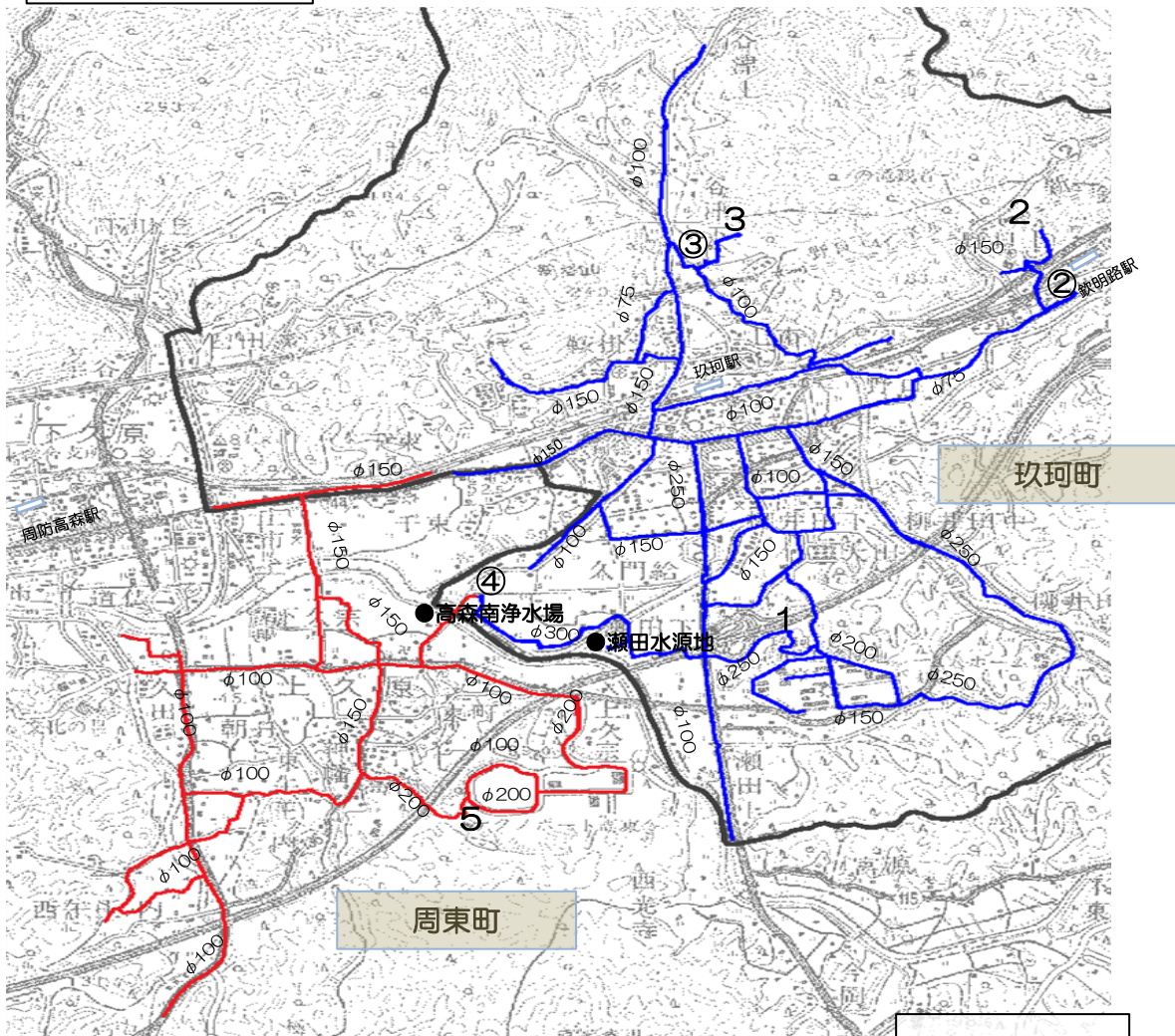




由宇統合系
 1 由宇統合配水池
 ② 千鳥ヶ丘ポンプ所
 2 千鳥ヶ丘配水池
 3 神東配水池

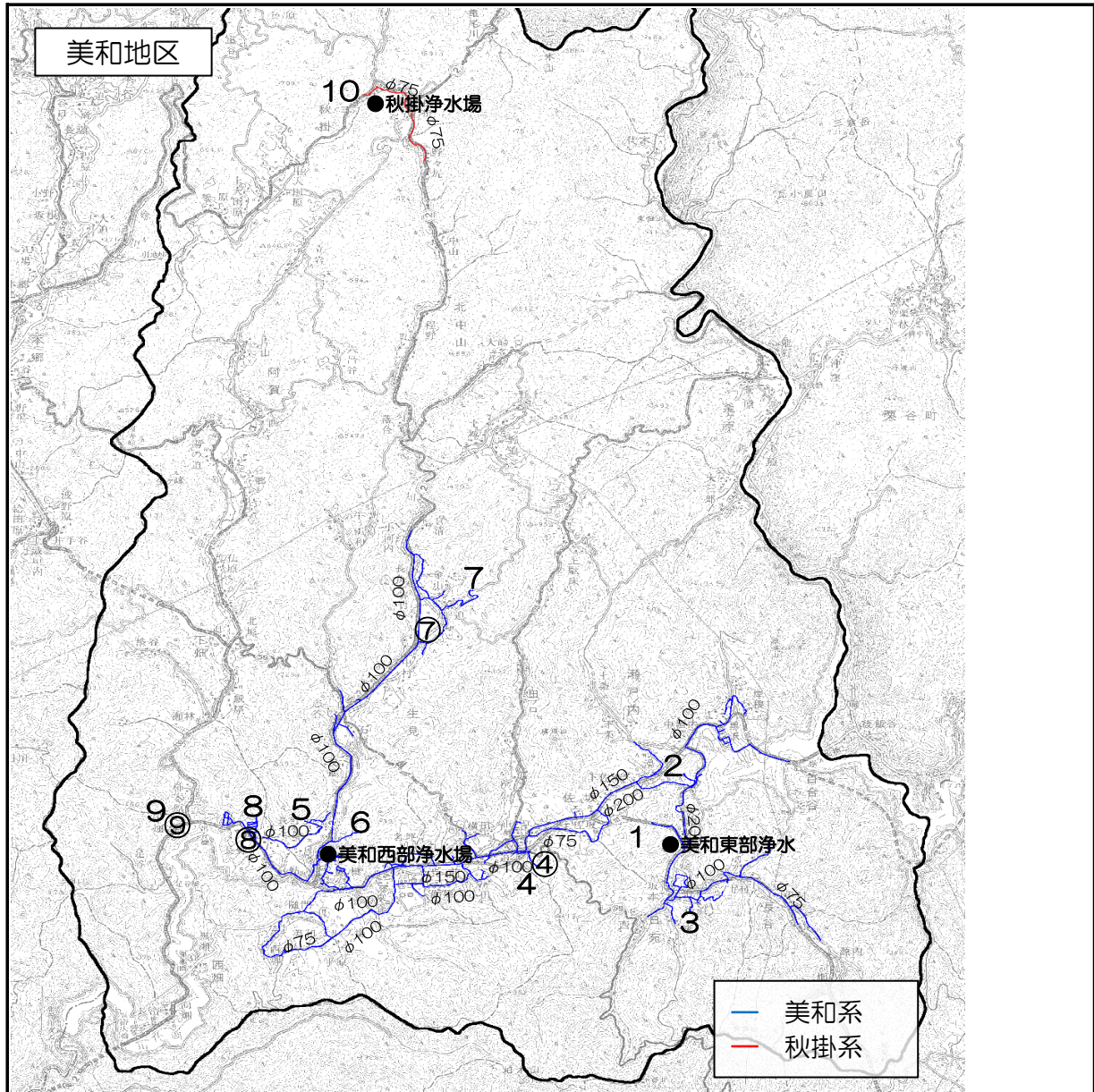
由西配水池系
 4 由西配水池

玖珂・周東地区

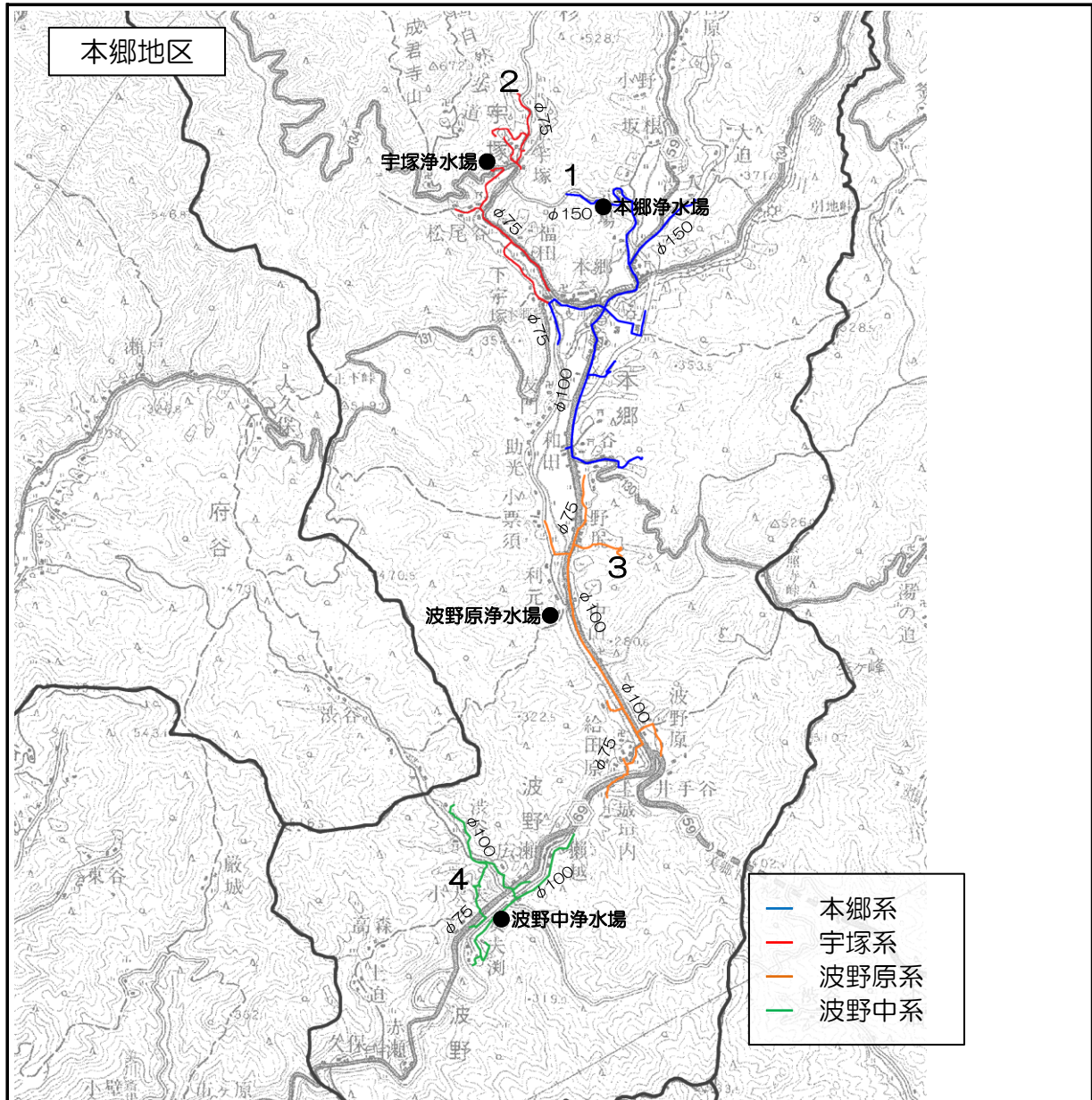


— 瀬田系
— 高森南系

- | | |
|----------|----------|
| ● 瀬田水源地 | ● 高森南浄水場 |
| 瀬田系 | 高森南系 |
| 1 瀬田配水池 | 5 高森南配水池 |
| ② 野口ポンプ所 | |
| 2 野口配水池 | |
| ③ 谷津ポンプ所 | |
| 3 谷津配水池 | |
| ④ 有延ポンプ所 | |



- | | | |
|------------|------------|----------|
| ● 美和東部浄水場 | ⑦ 金山ポンプ所 | ● 秋掛浄水場 |
| 1 佐坂配水池 | 7 金山配水池 | 10 秋掛配水池 |
| 美 2 滑配水池 | ⑧ 陽の出ポンプ所 | 秋 |
| 和 3 長谷配水池 | 8 陽の出配水池 | 掛 |
| 系 ④ 坂上ポンプ所 | ⑨ 柿ノ木原ポンプ所 | 系 |
| 4 坂上配水池 | 9 柿ノ木原配水池 | |
| ● 美和西部浄水場 | | |
| 5 長野配水池 | | |
| 6 生見配水池 | | |

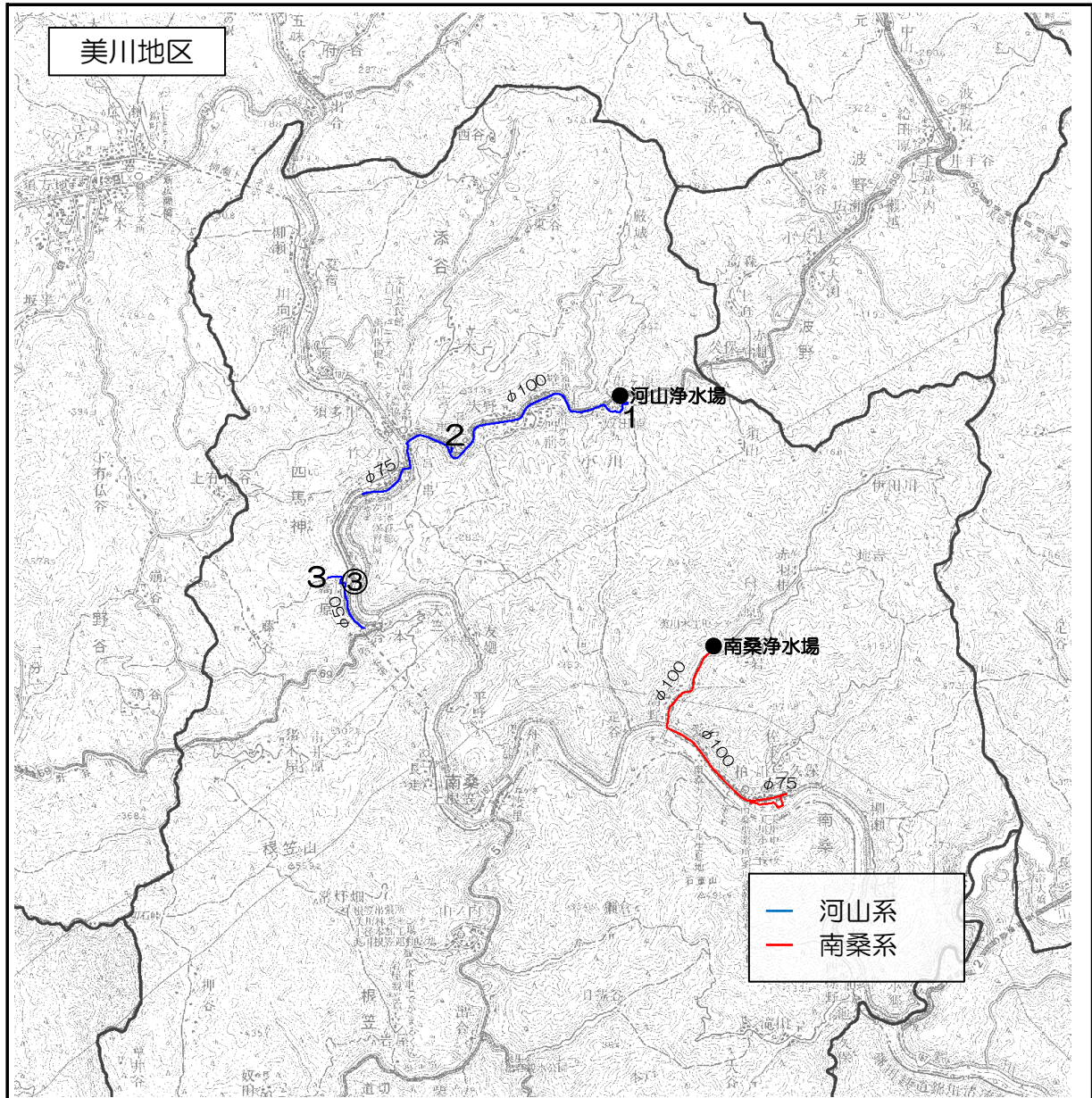


本郷系 ● 本郷浄水場
1 本郷配水池

波野原系 ● 波野原浄水場
3 波野原配水池

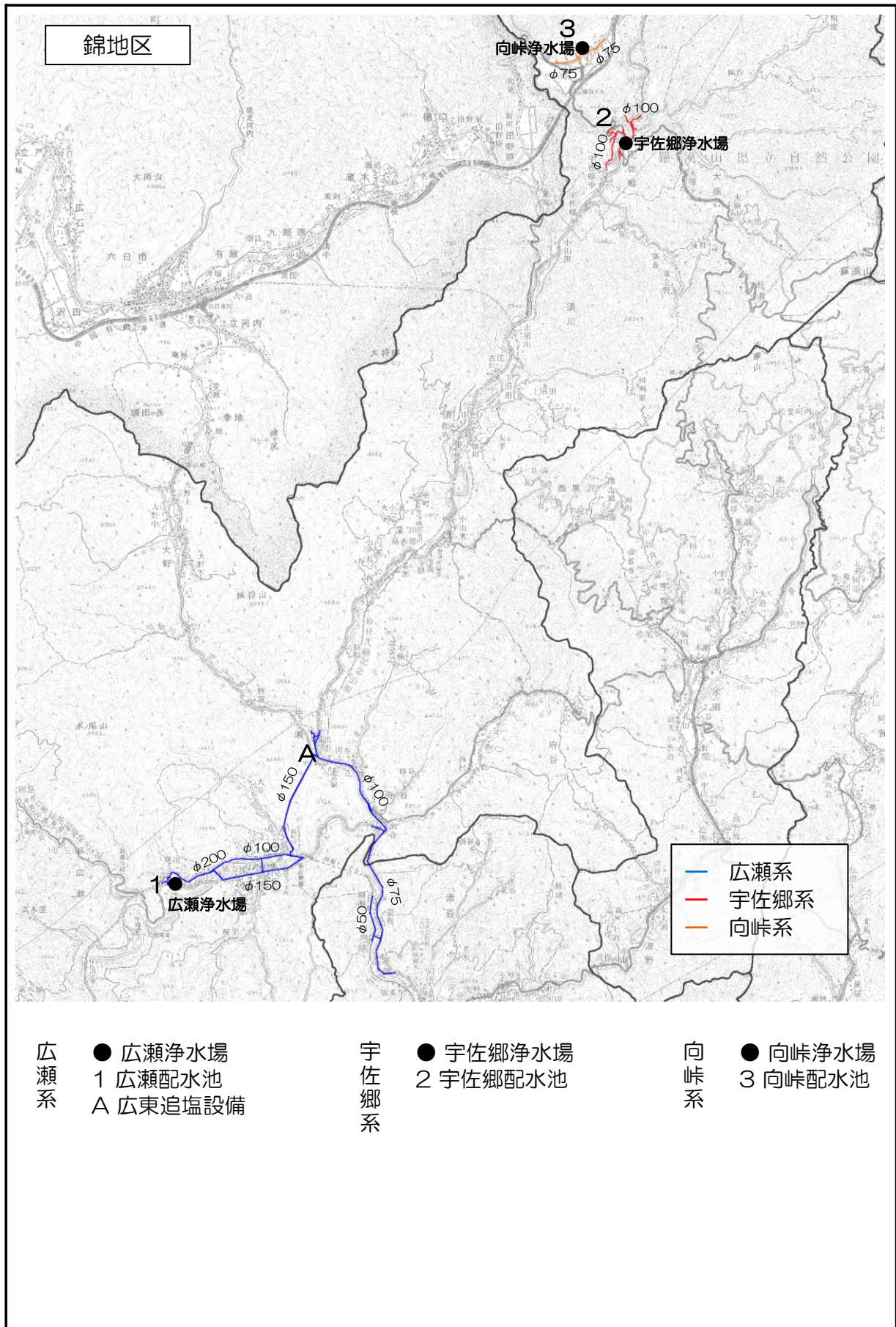
宇塚系 ● 宇塚浄水場
2 宇塚高区配水池

波野中系 ● 波野中浄水場
4 波野中配水池

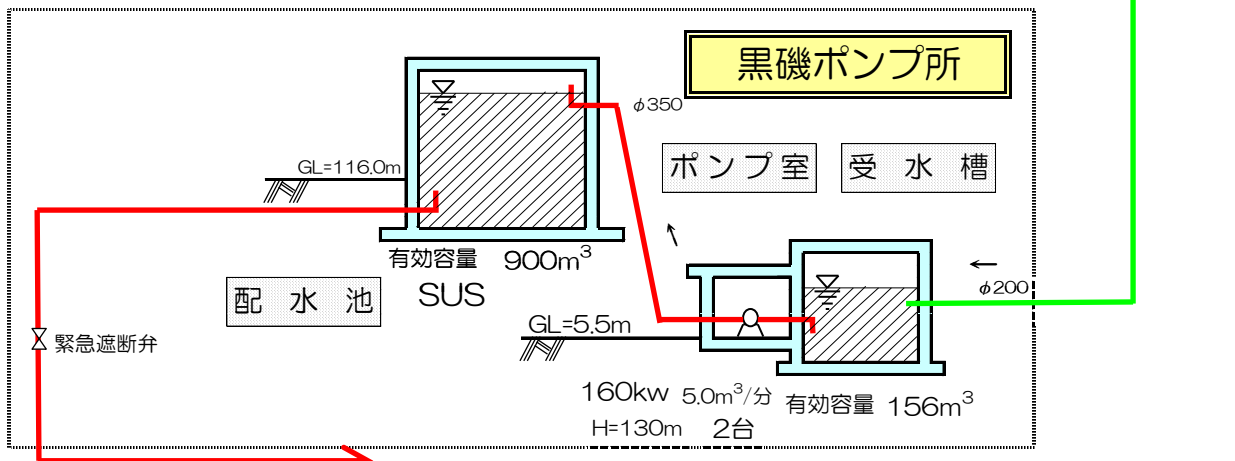
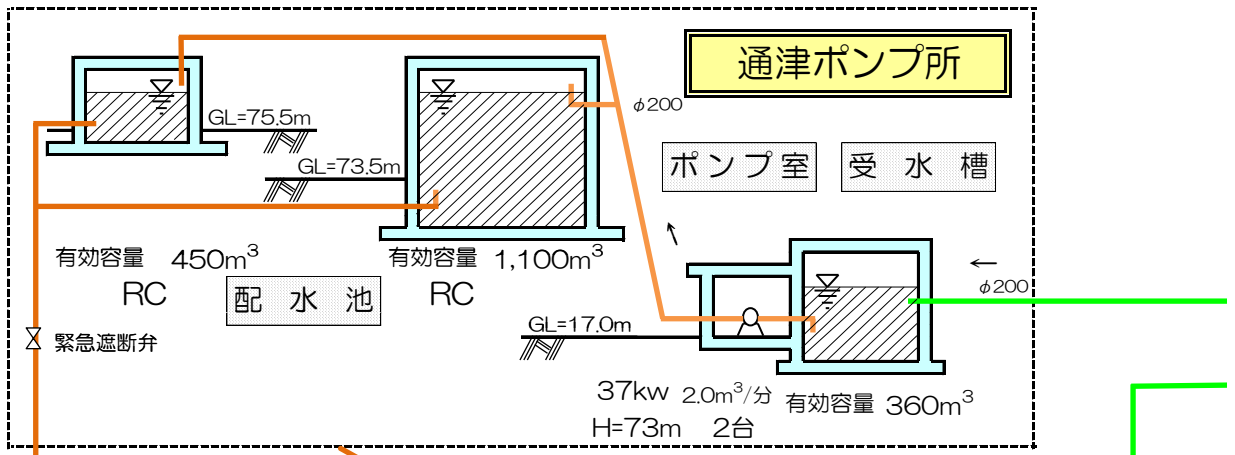
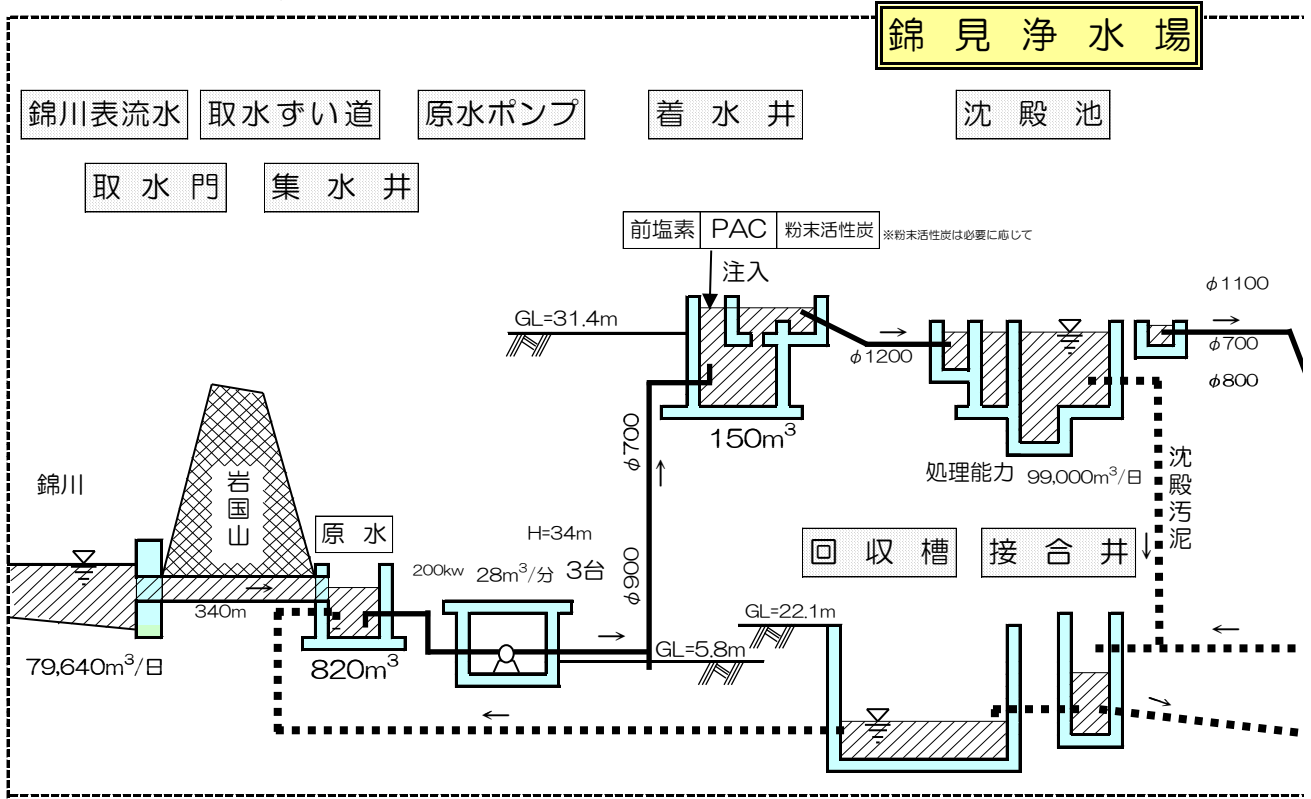


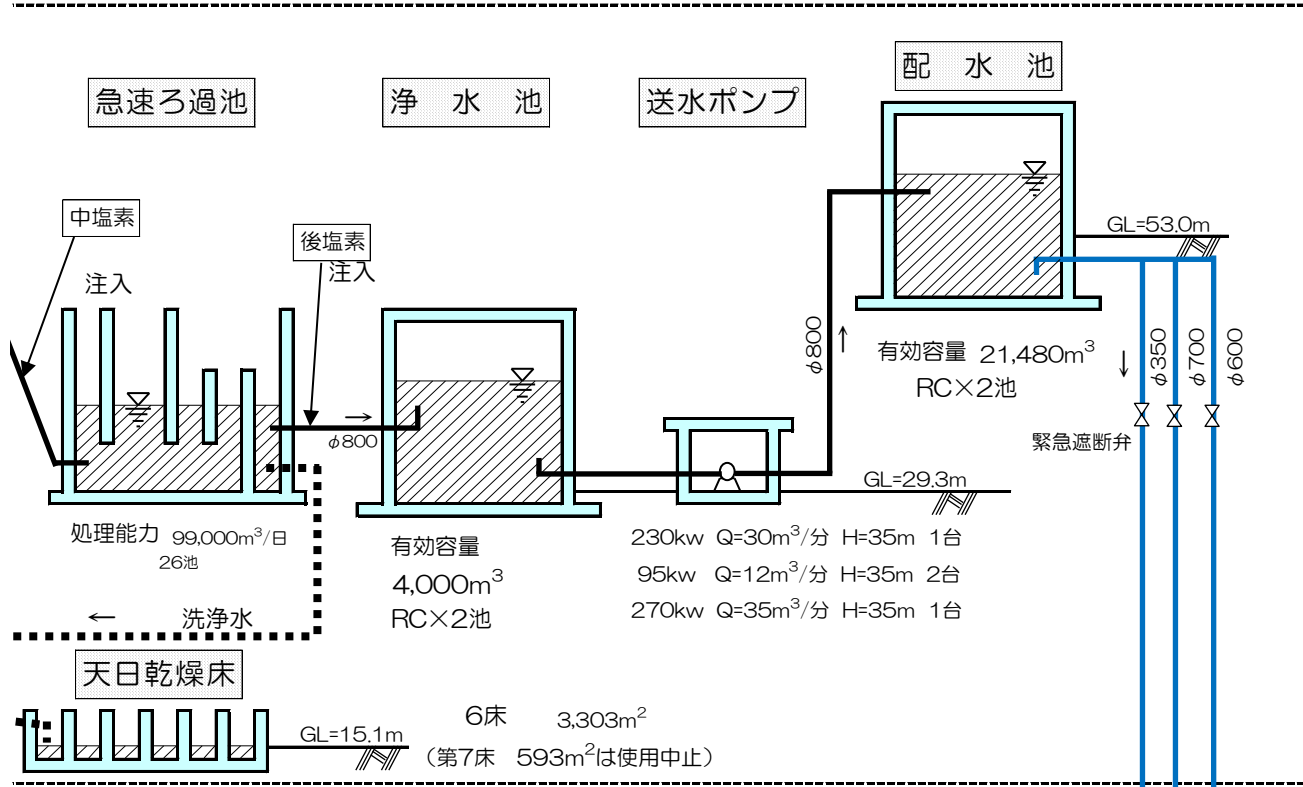
- 河
山
系
- 河山浄水場
 - 1 河山配水池
 - 2 平石配水池
 - ③ 高ヶ原ポンプ所
 - 3 高ヶ原配水池

- 南
桑
系
- 南桑浄水場 (配水池)

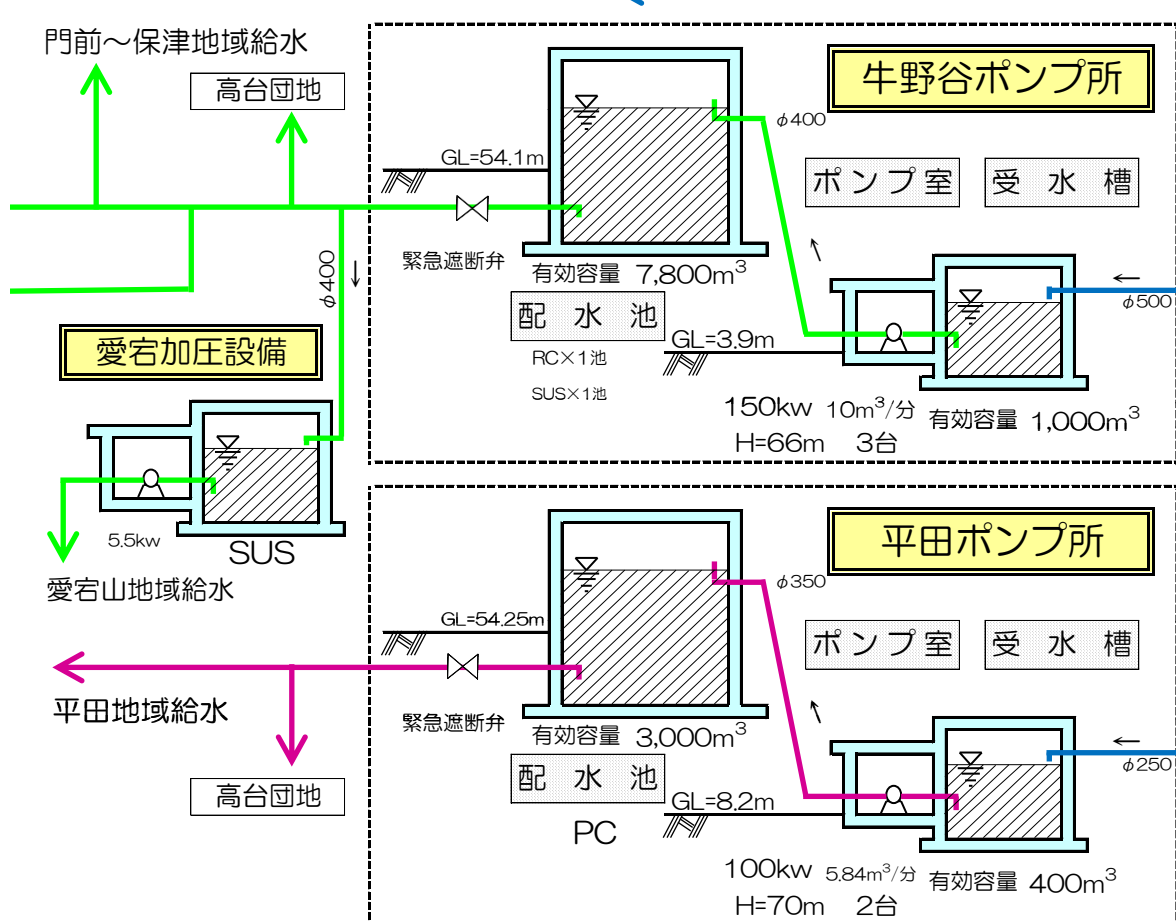


3 各施設フロー図
 (1) 岩国地区 (錦見浄水場系)

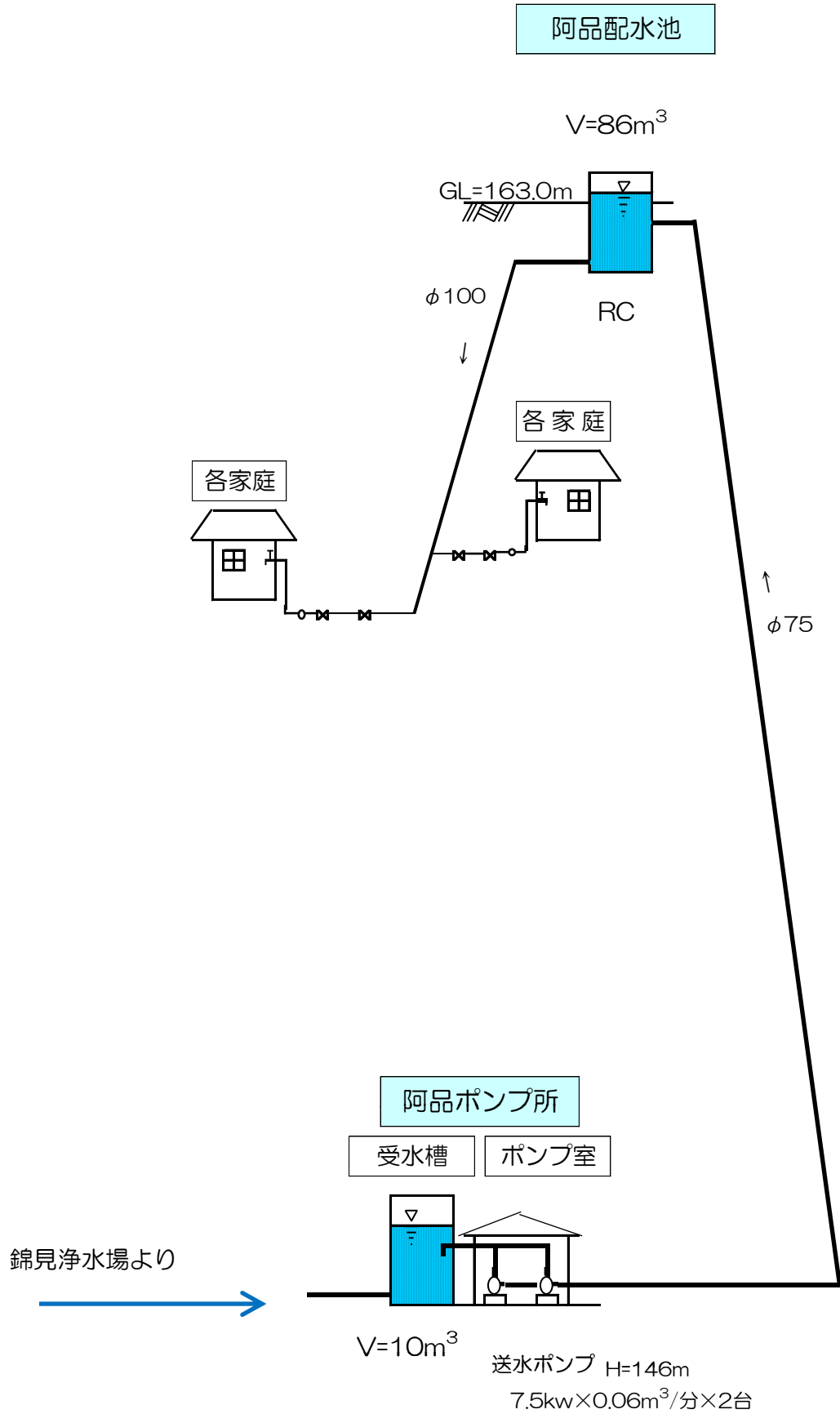




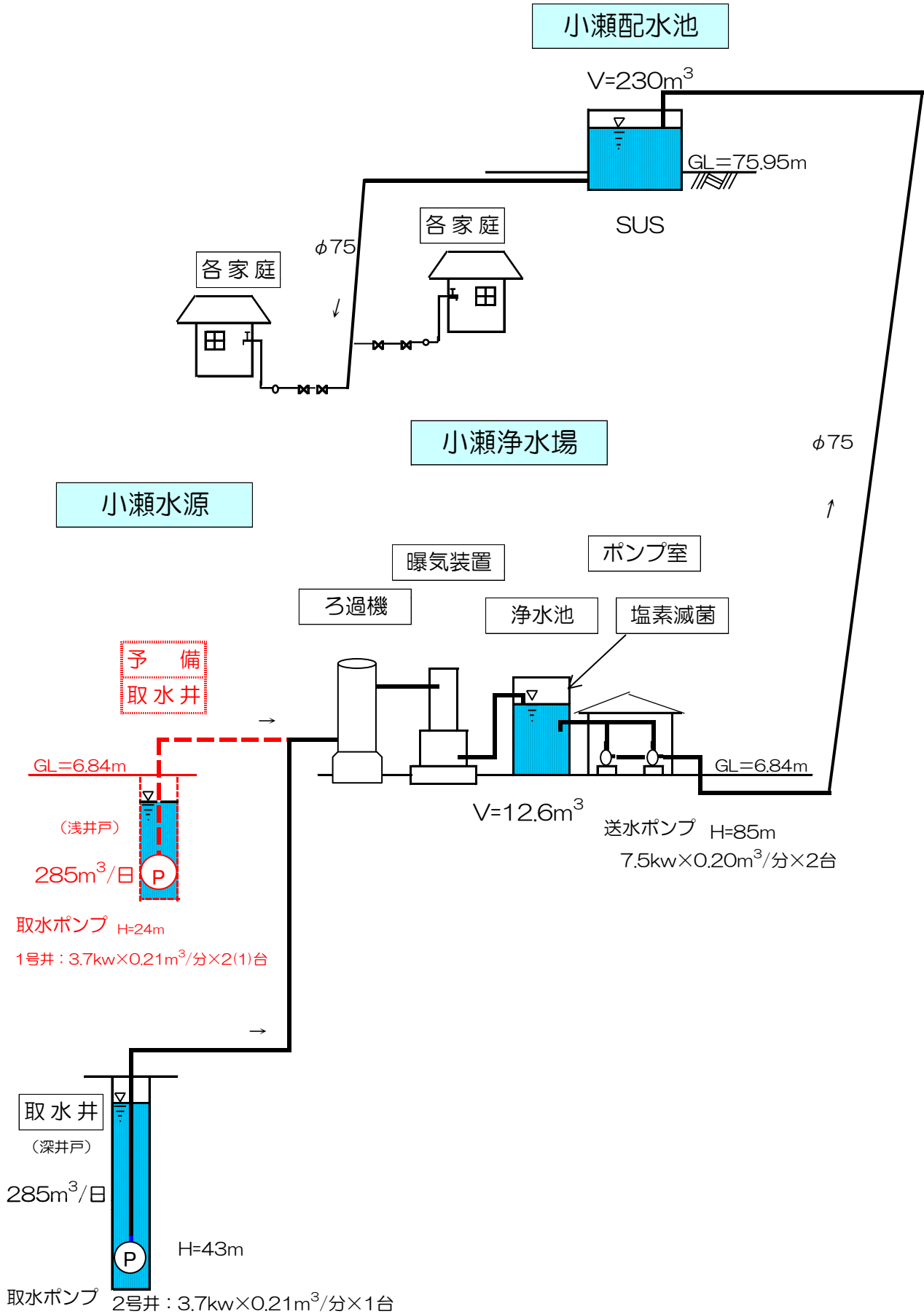
御庄～岩国地域給水 阿品地区給水
 川下～和木地域給水 高台団地給水



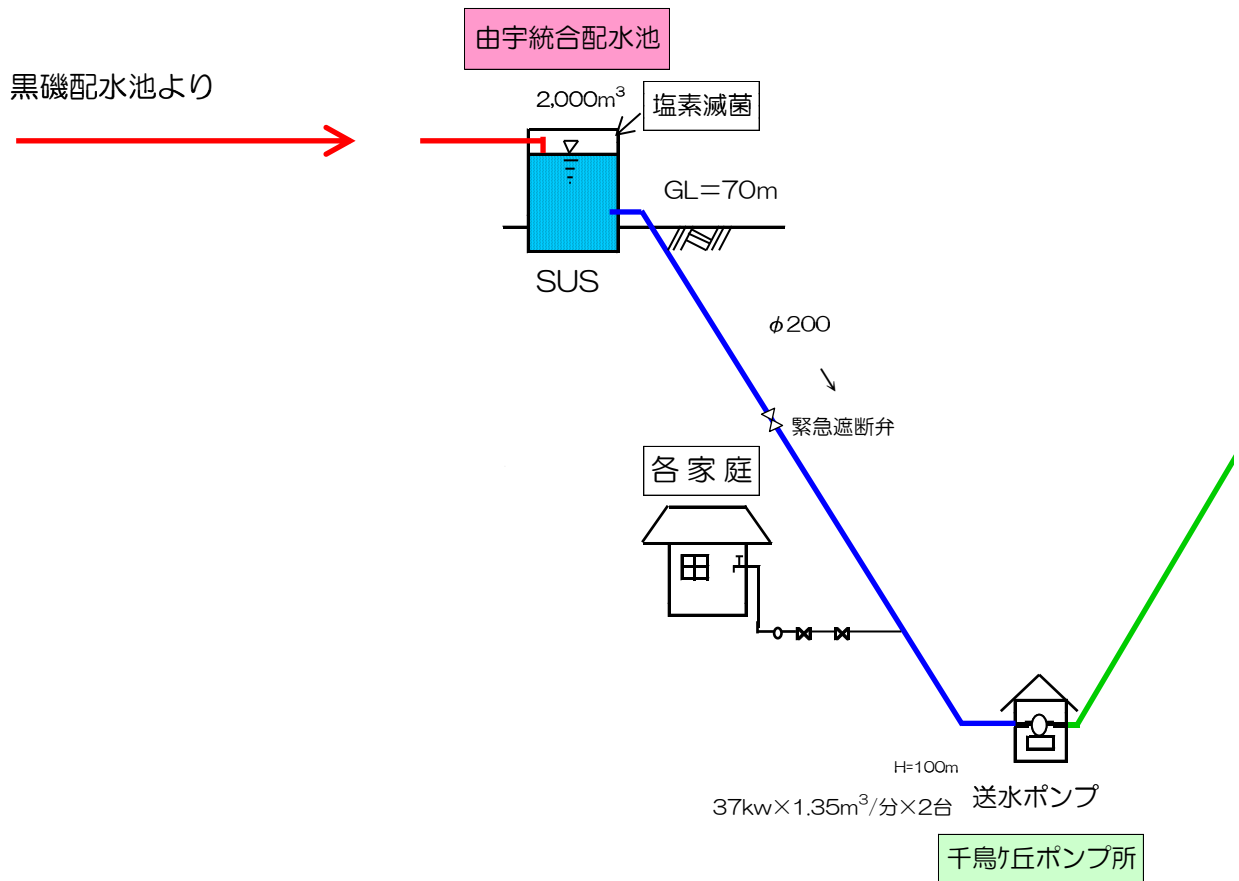
(阿品地区給水)



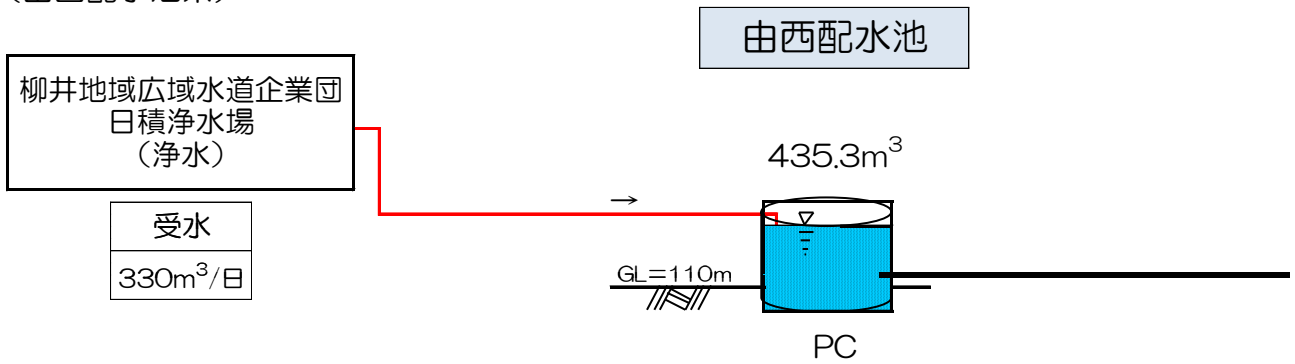
(小瀬浄水場系)

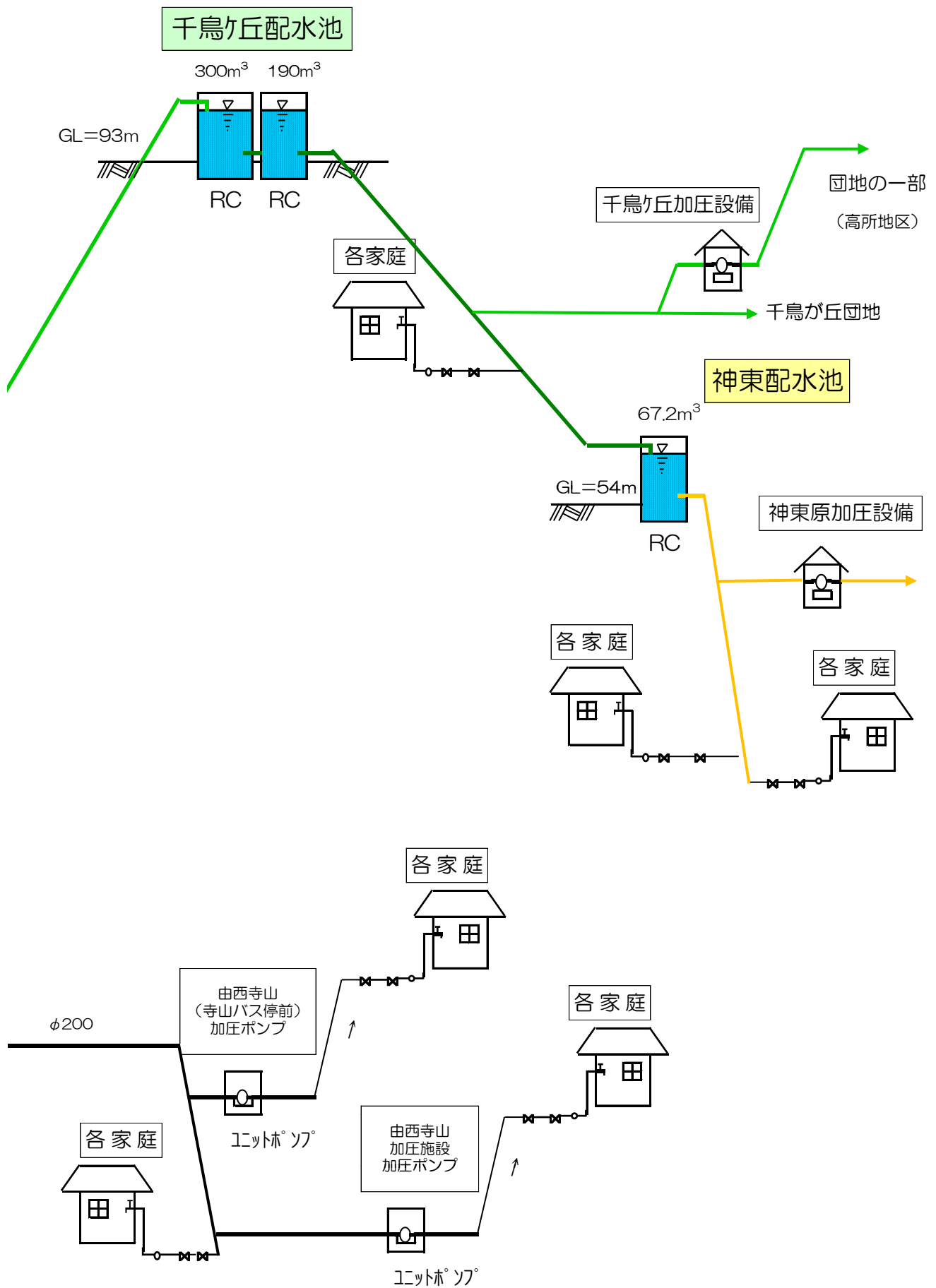


(2) 由宇地区

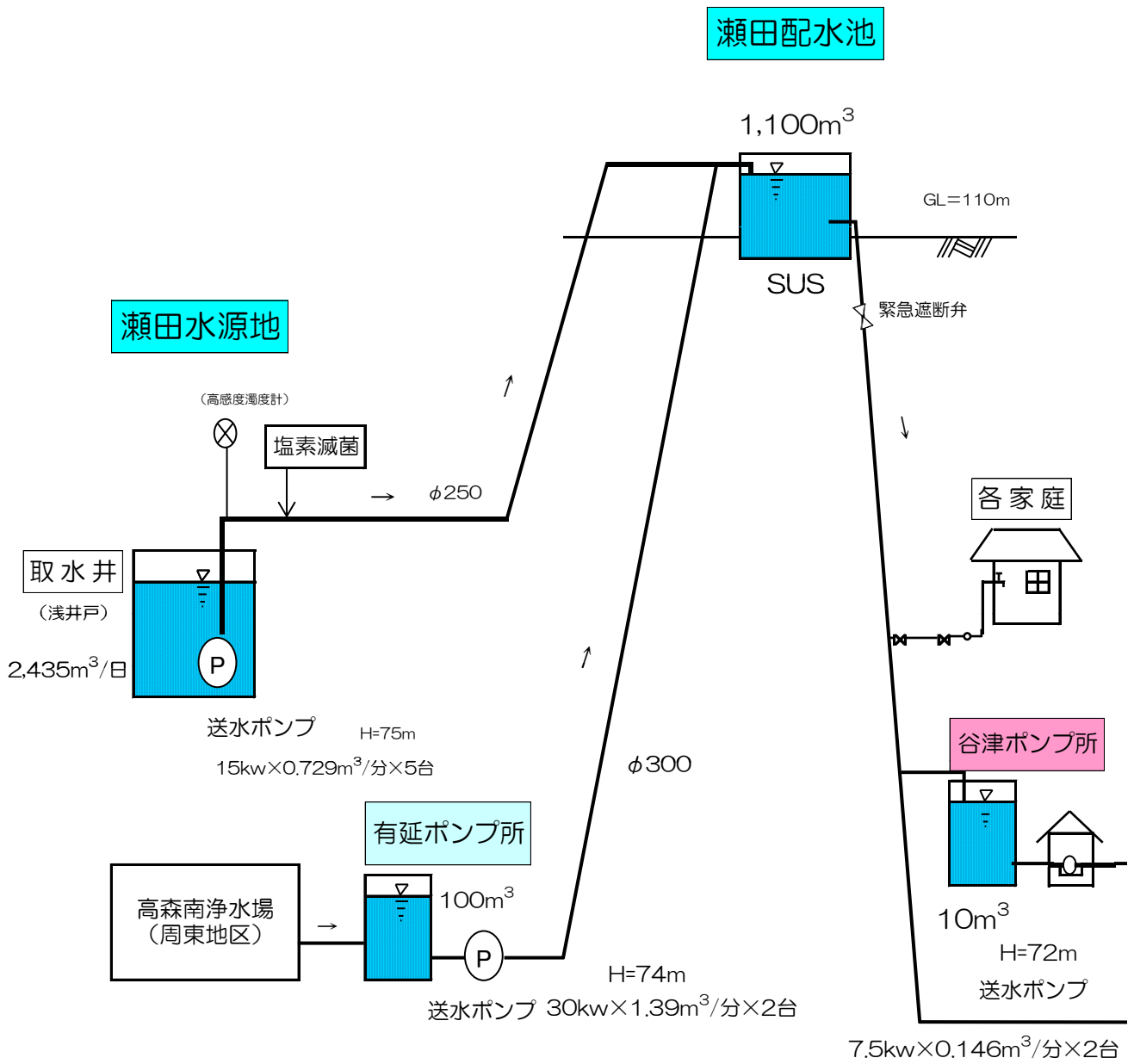


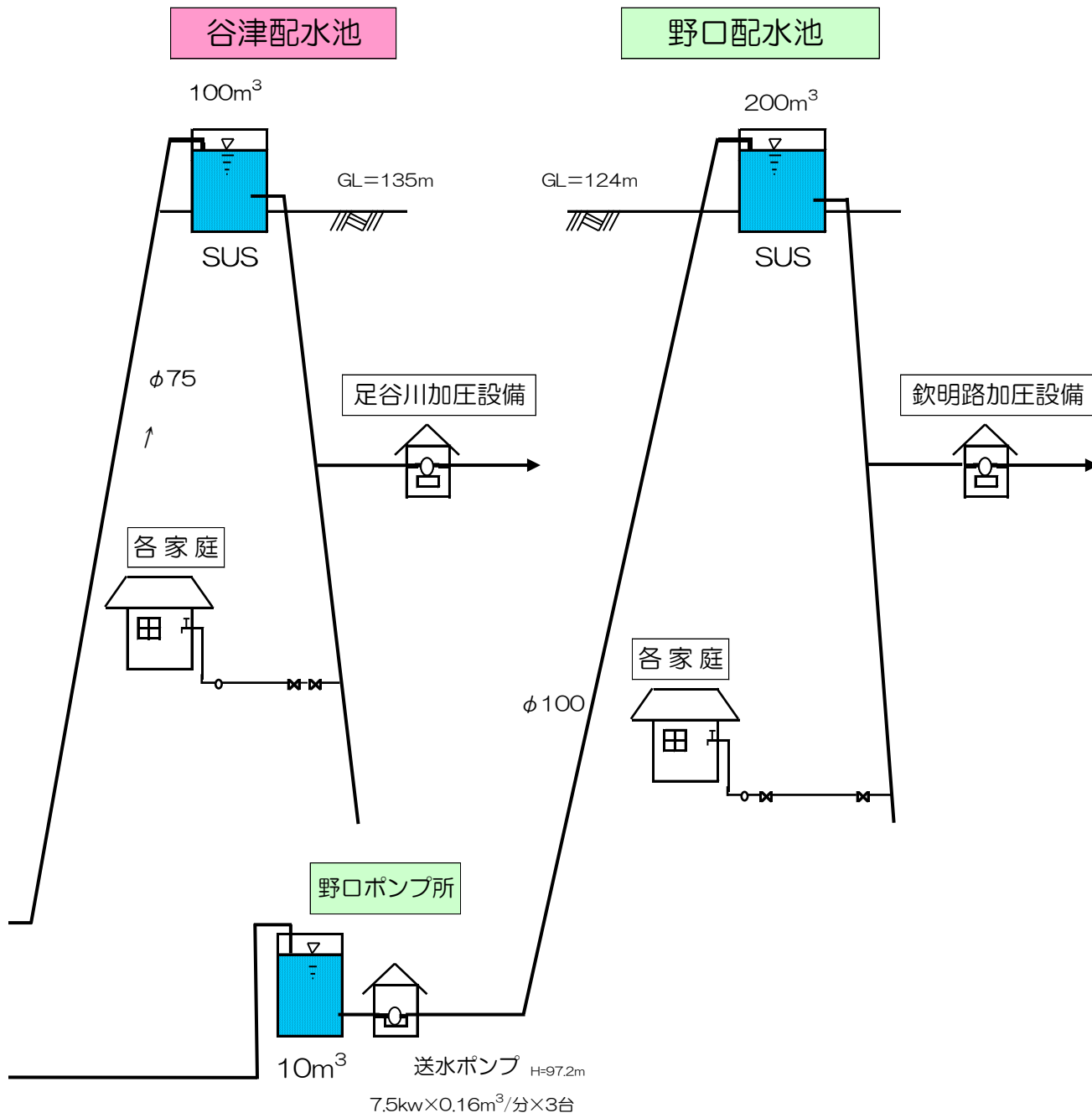
(由西配水池系)





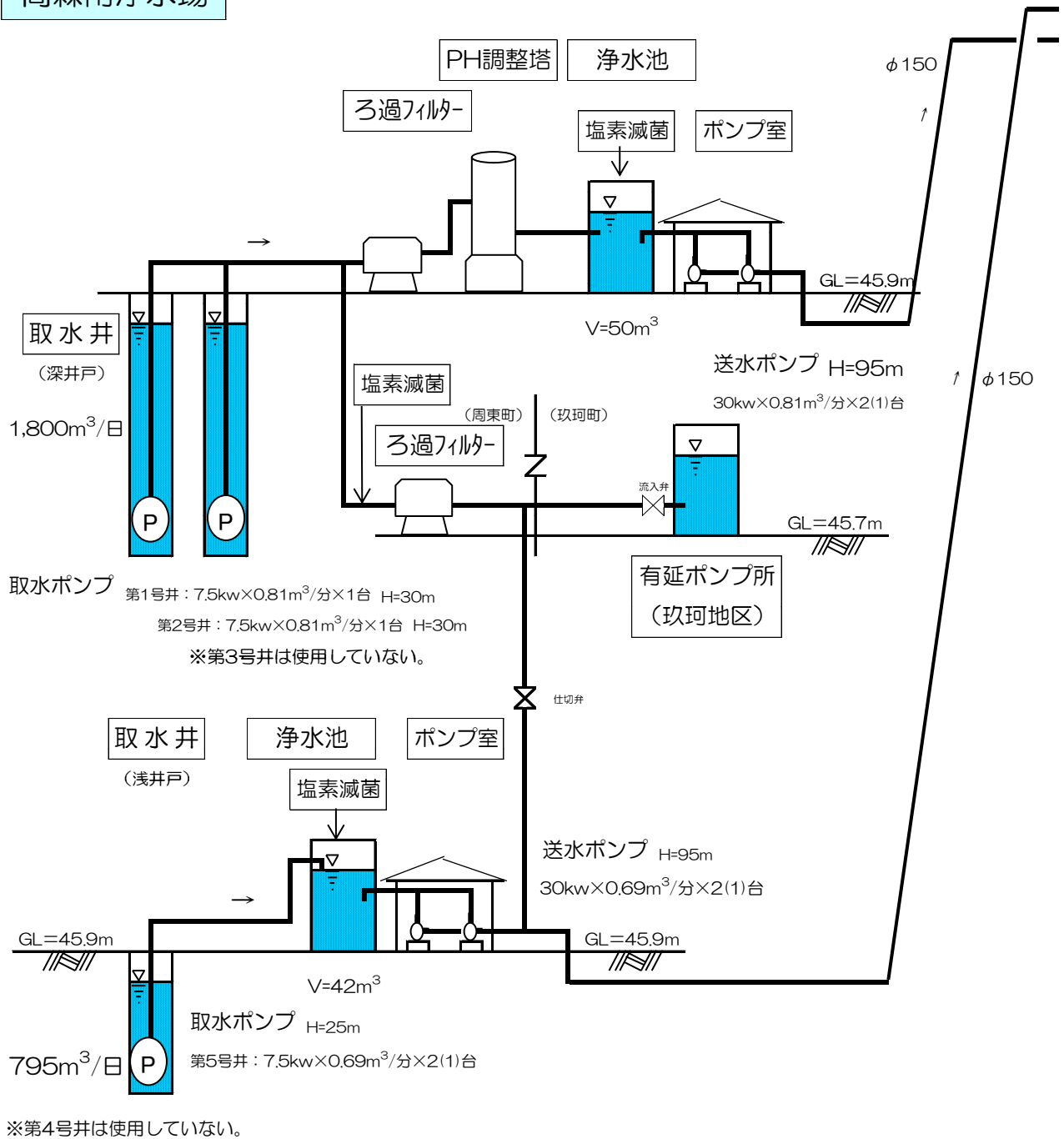
(3) 玖珂地区



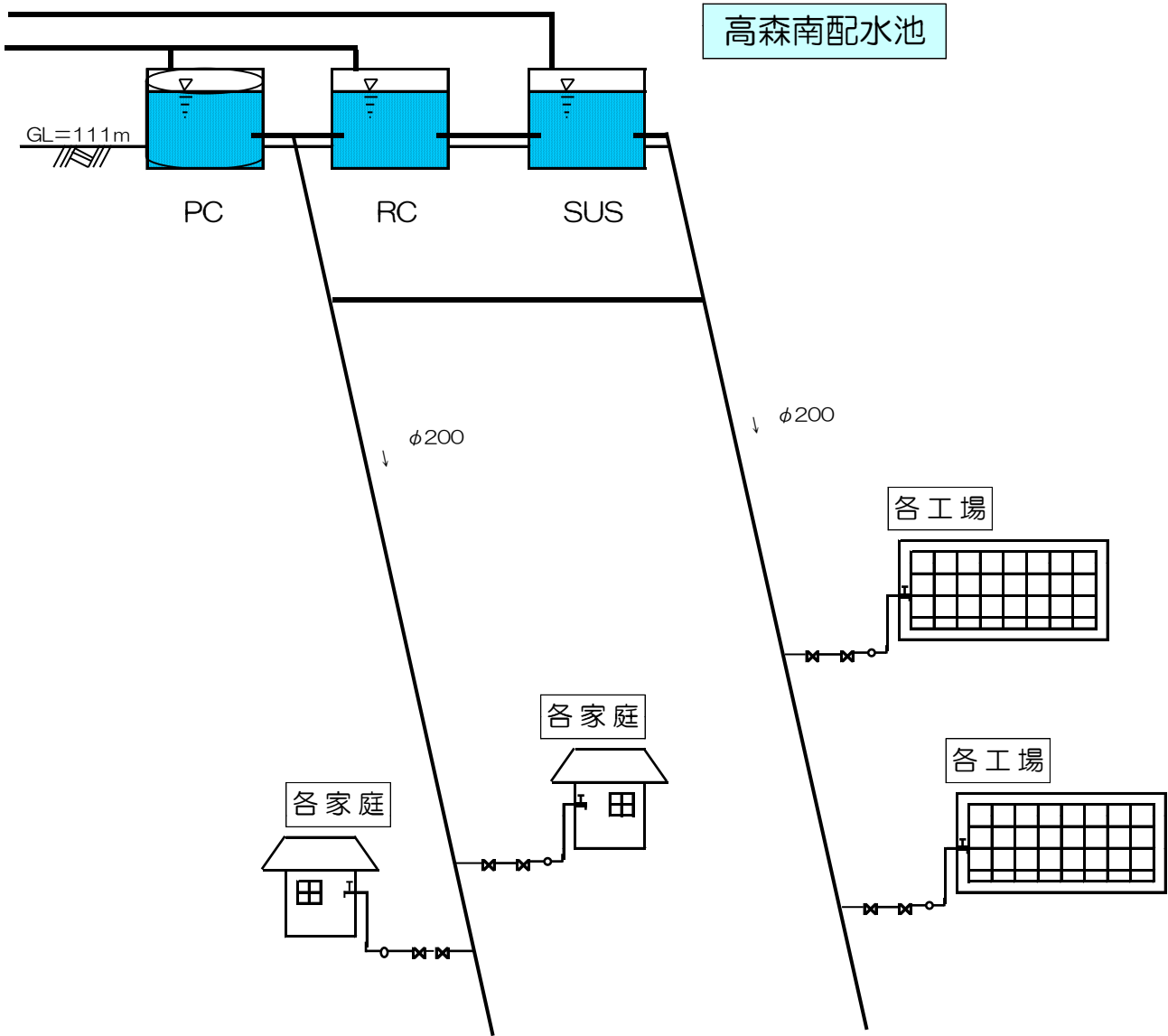


(4) 周東地区

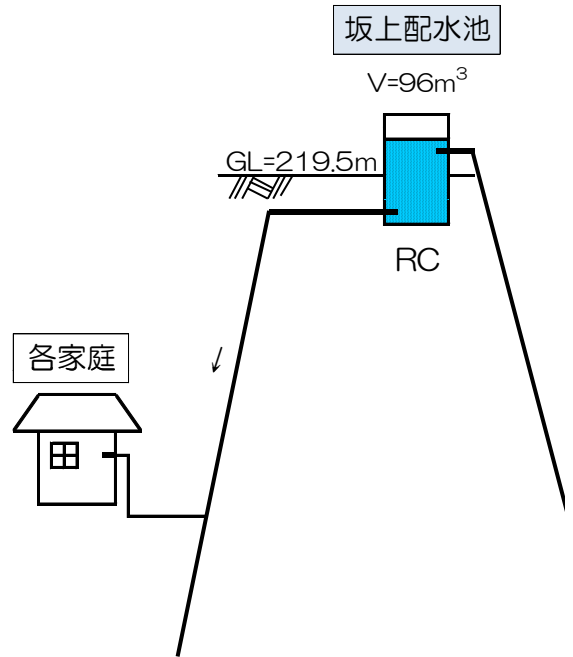
高森南浄水場



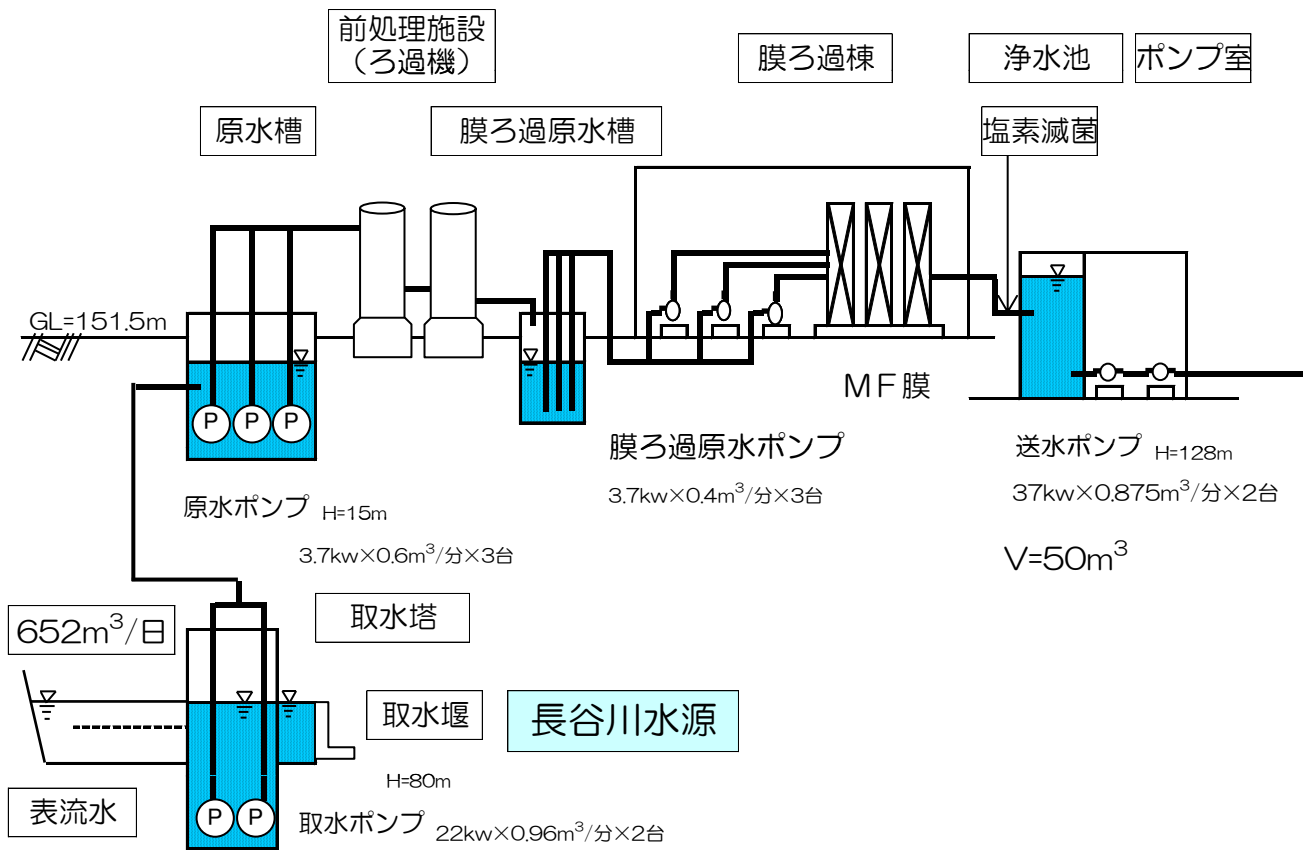
第1 : $V=326\text{m}^3$ 第2 : $V=336\text{m}^3$ 第3 : $V=528\text{m}^3$

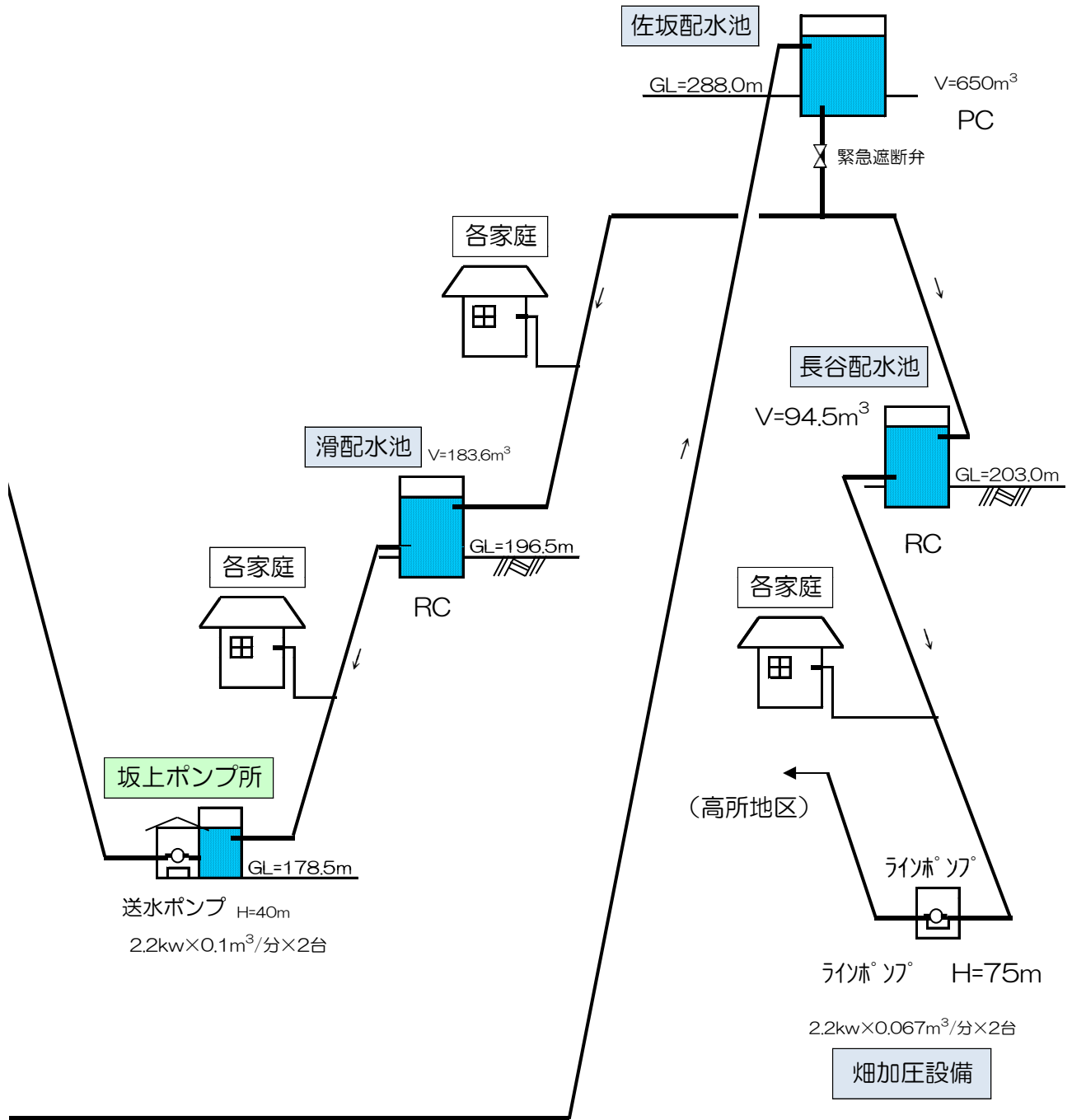


(5) 美和地区 (東部浄水場系)

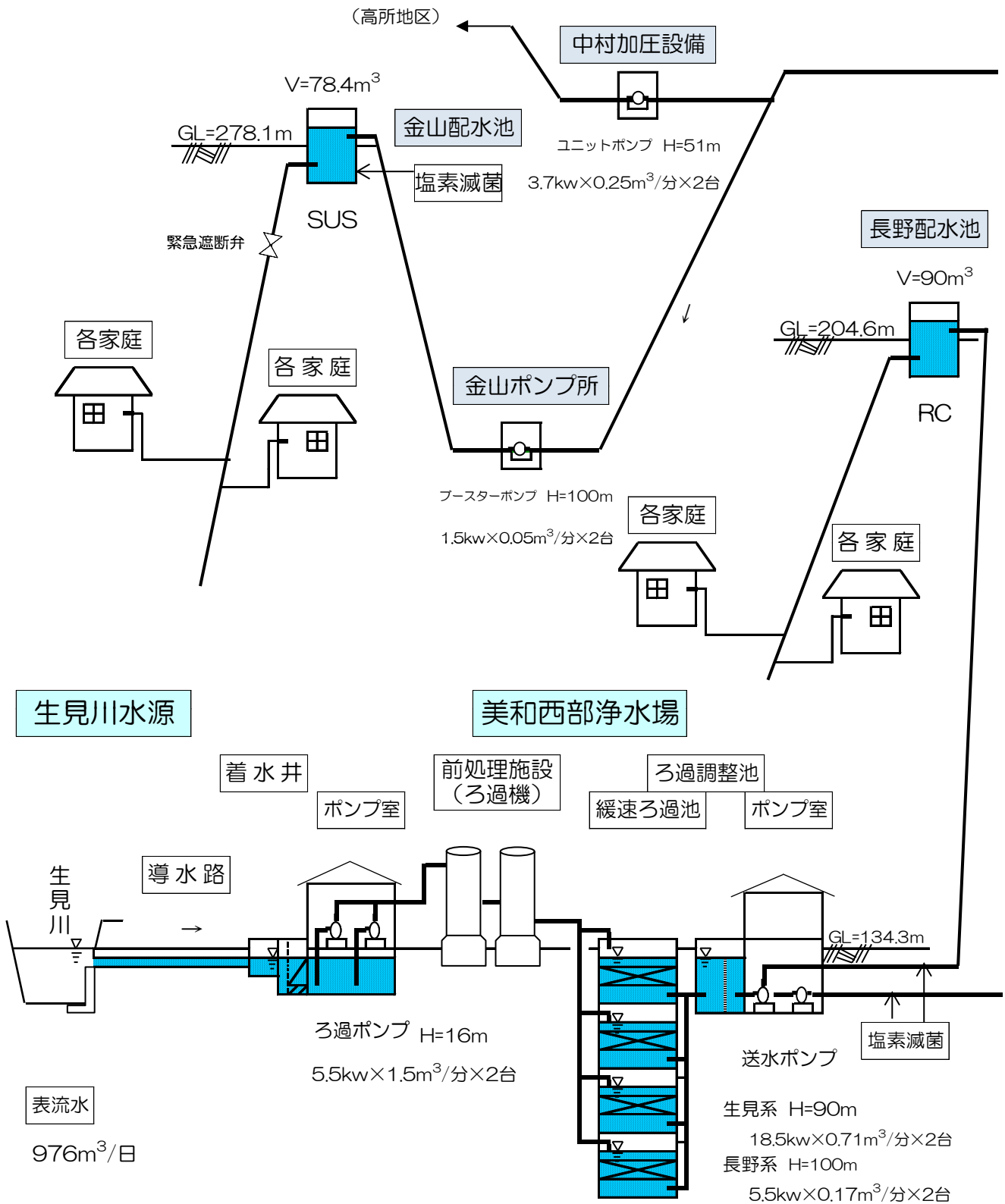


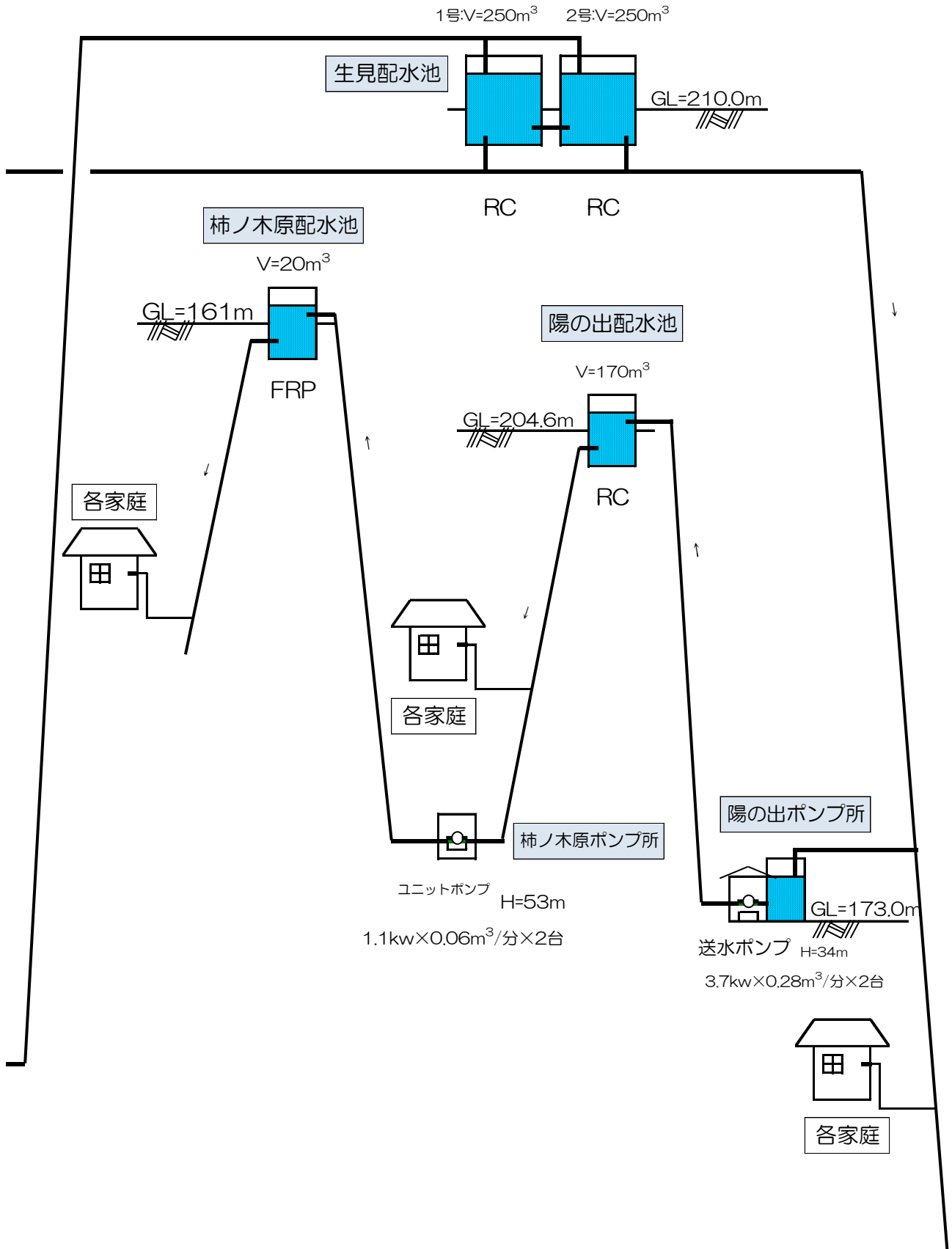
美和東部浄水場



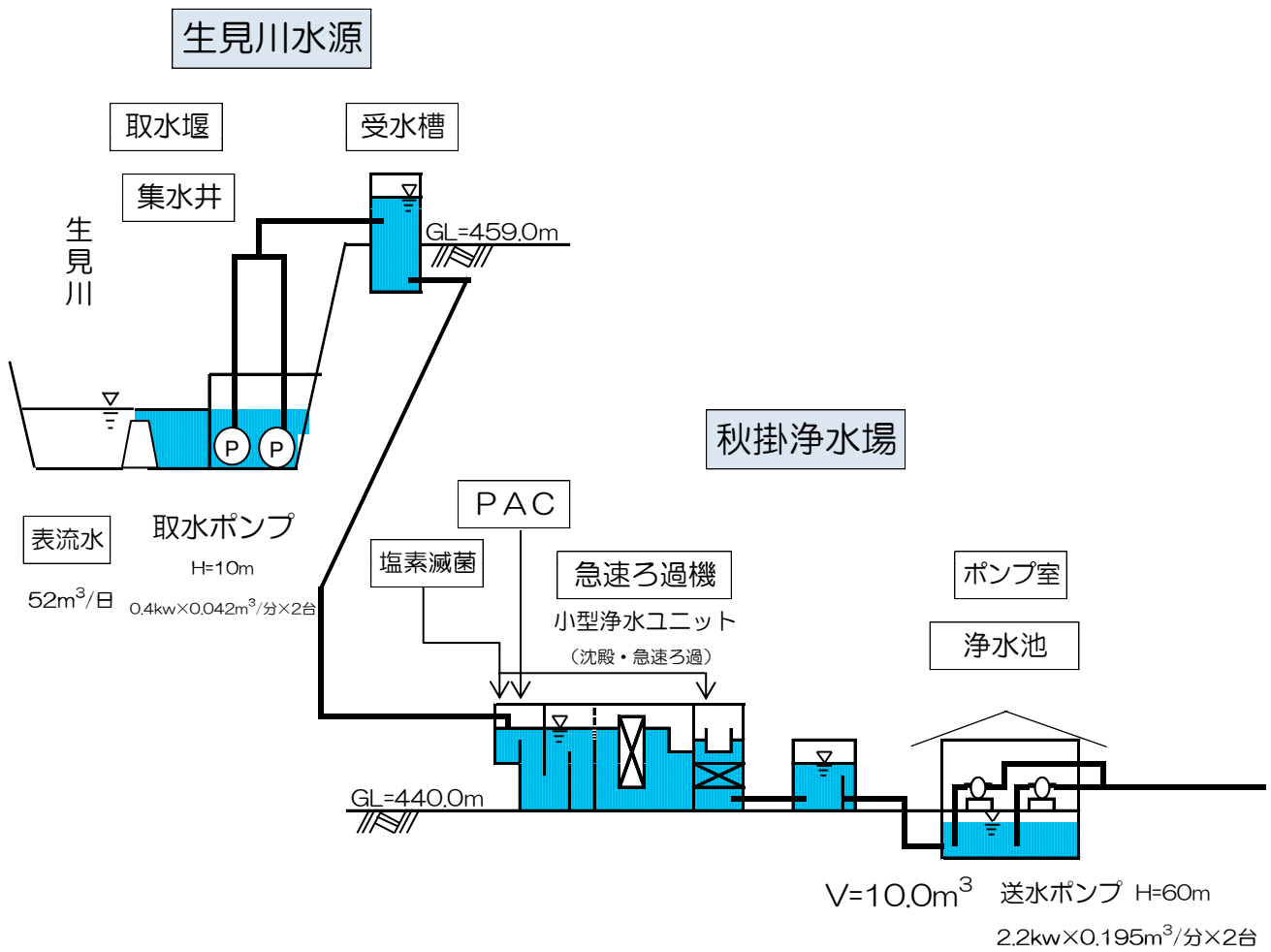


(西部浄水場系)



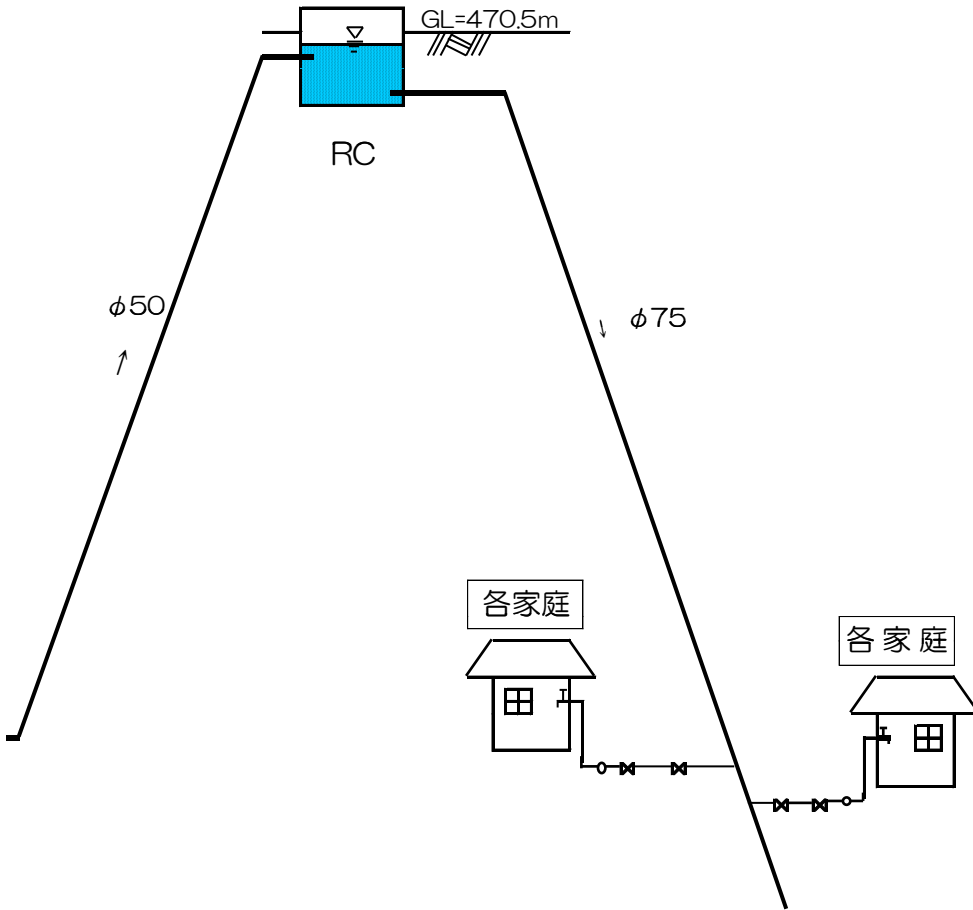


(秋掛浄水場系)

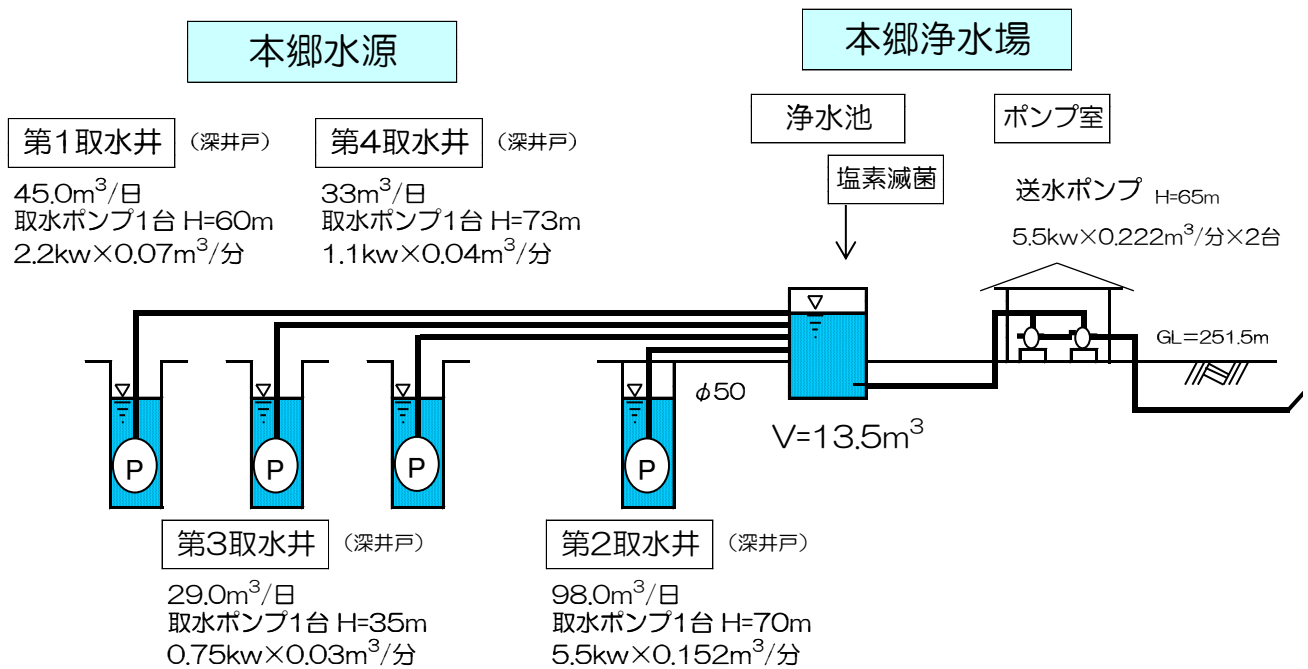


秋掛配水池

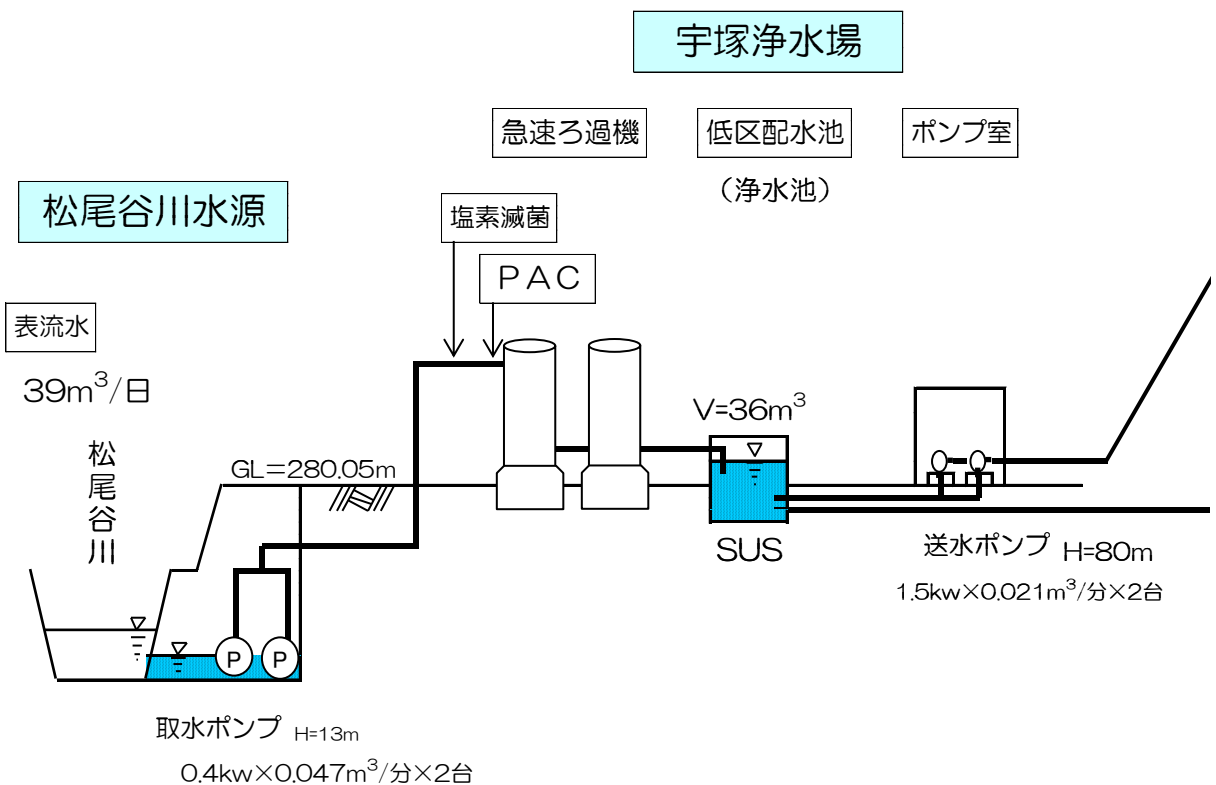
$V=54\text{m}^3$



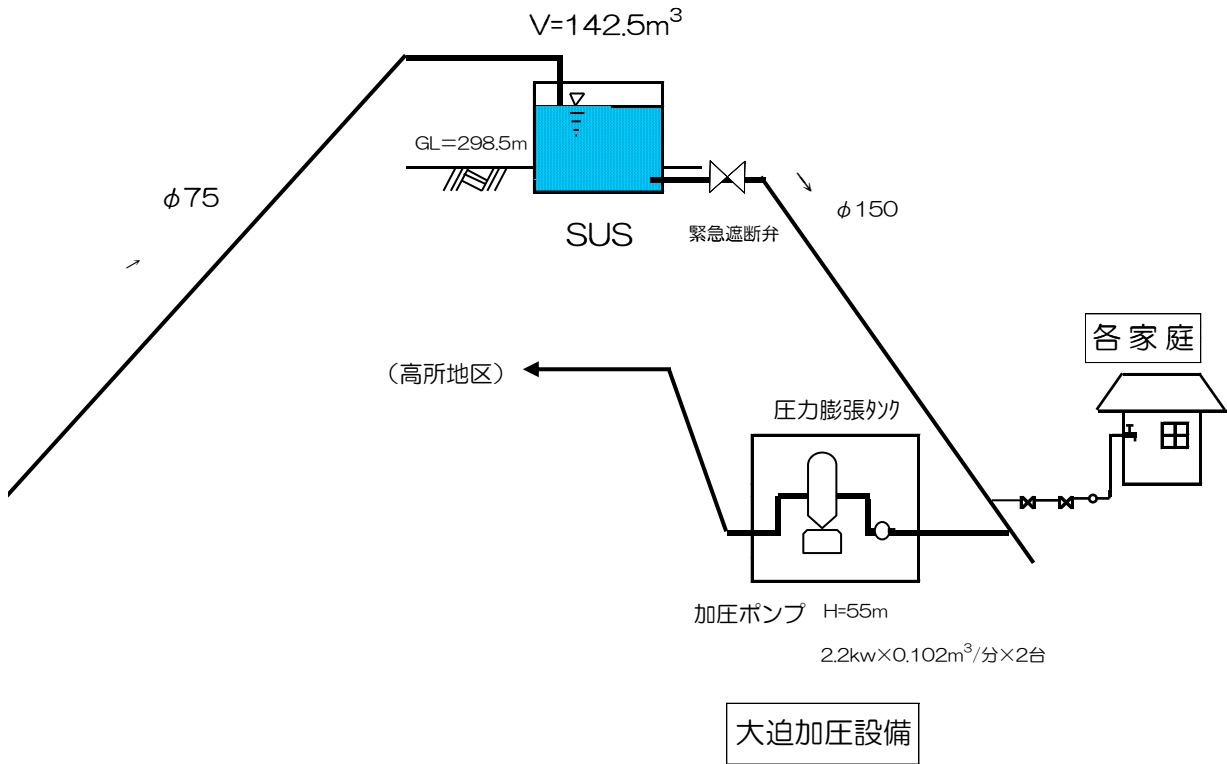
(6) 本郷地区 (本郷浄水場系)



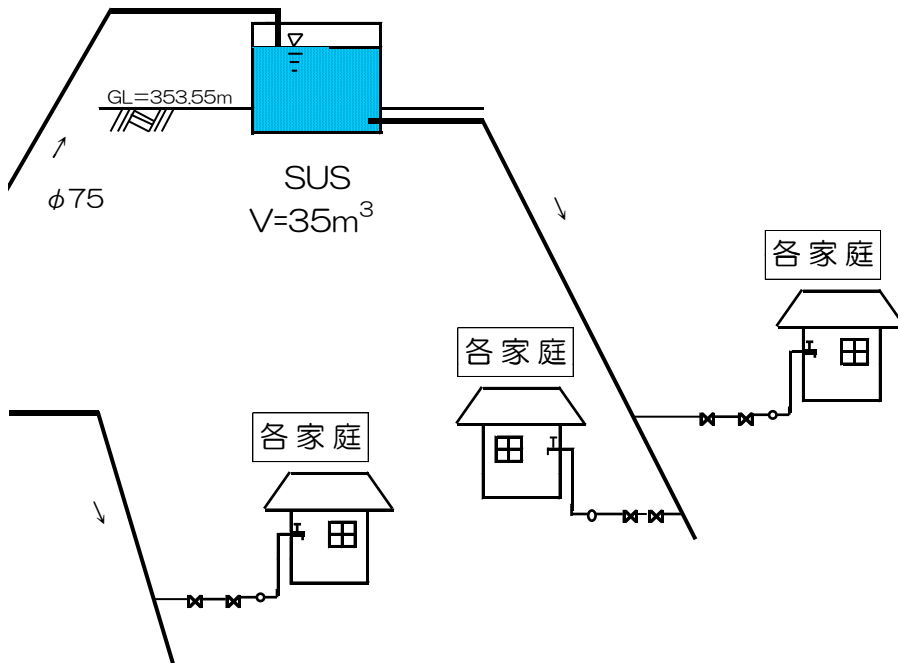
(宇塚浄水場系)



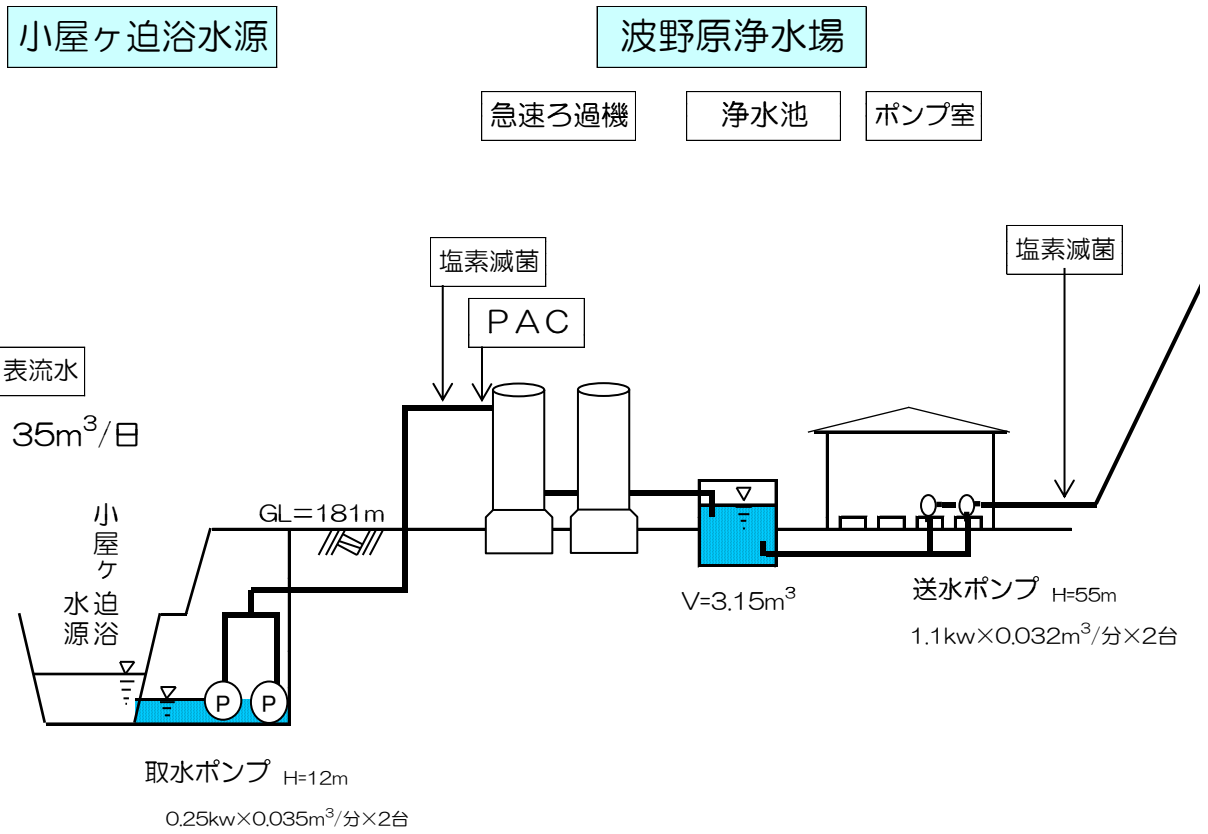
本郷配水池



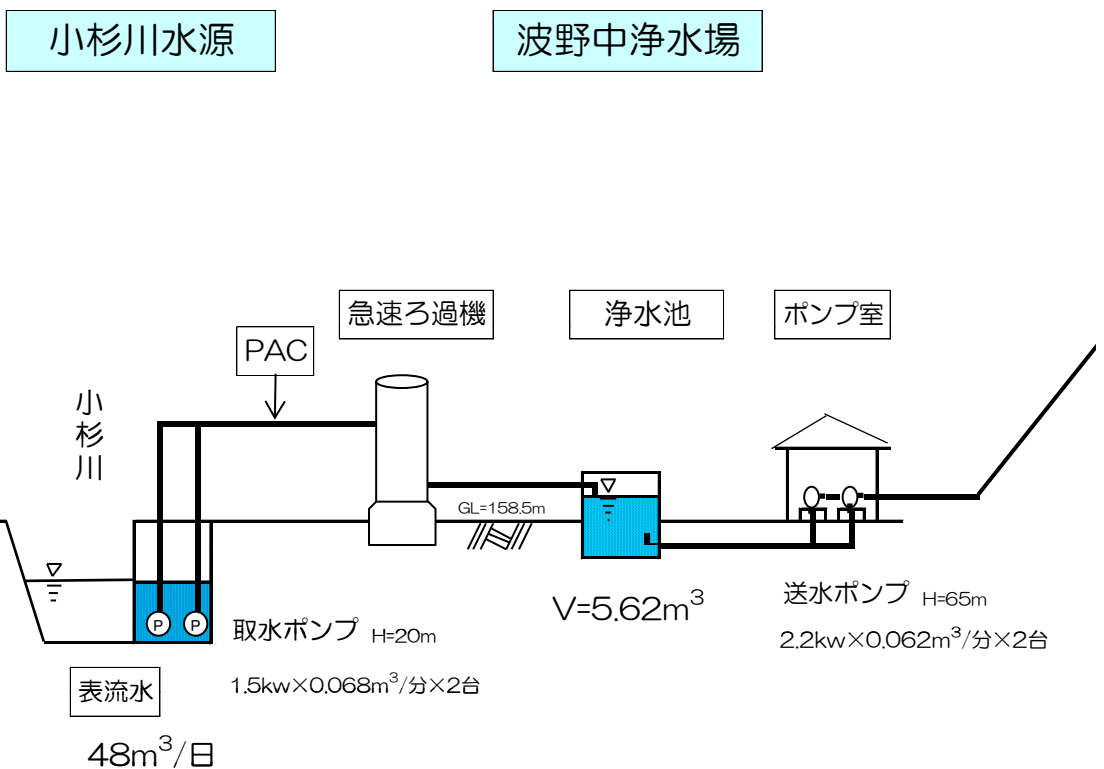
宇塚配水池

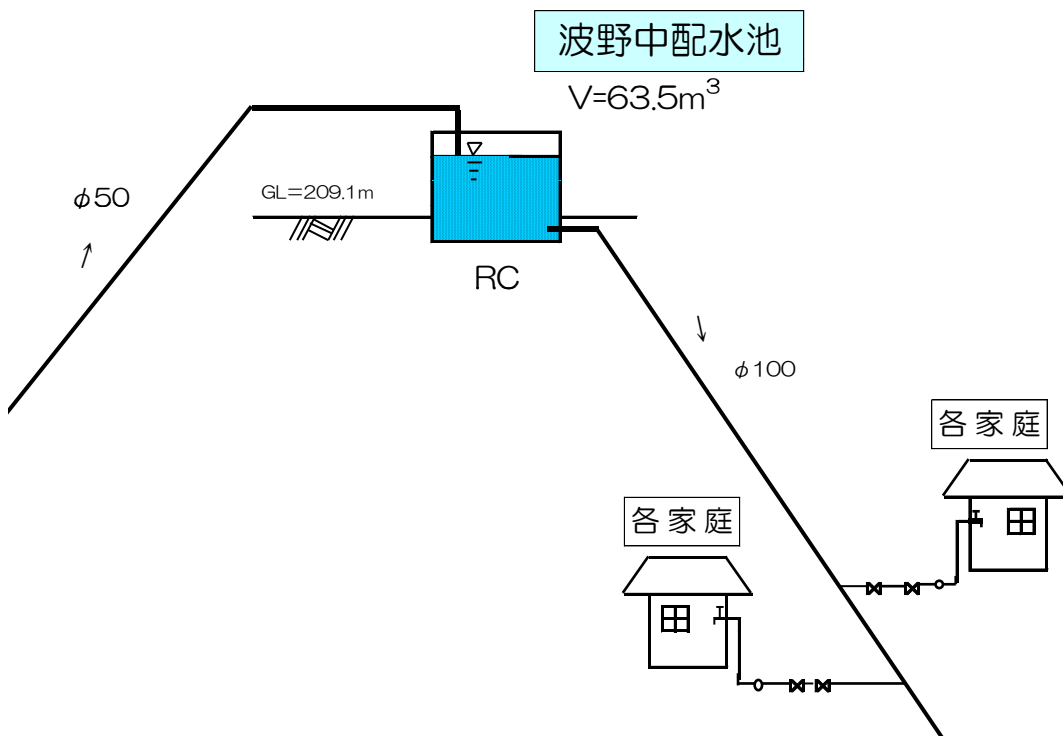
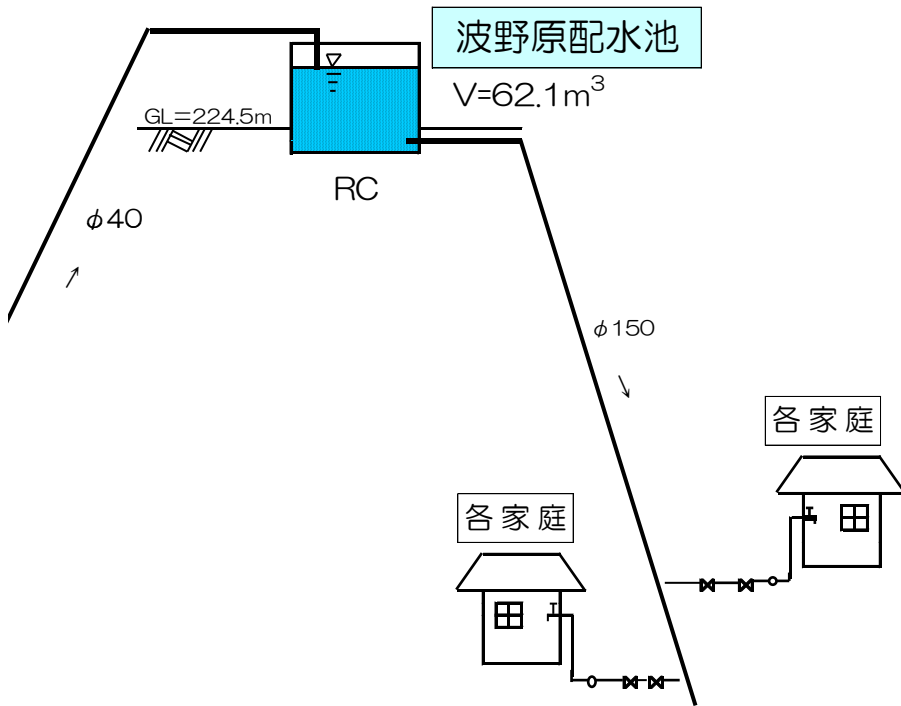


(波野原浄水場系)

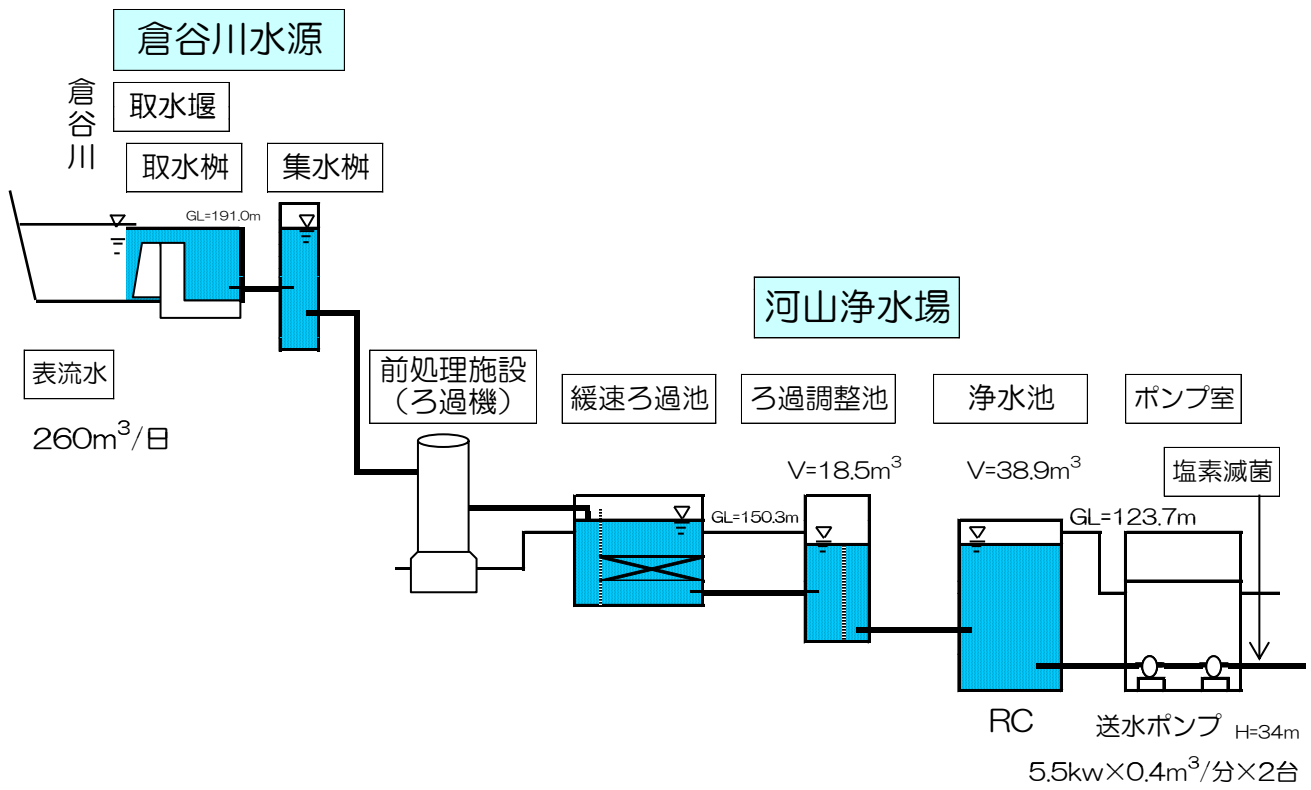


(波野中浄水場系)

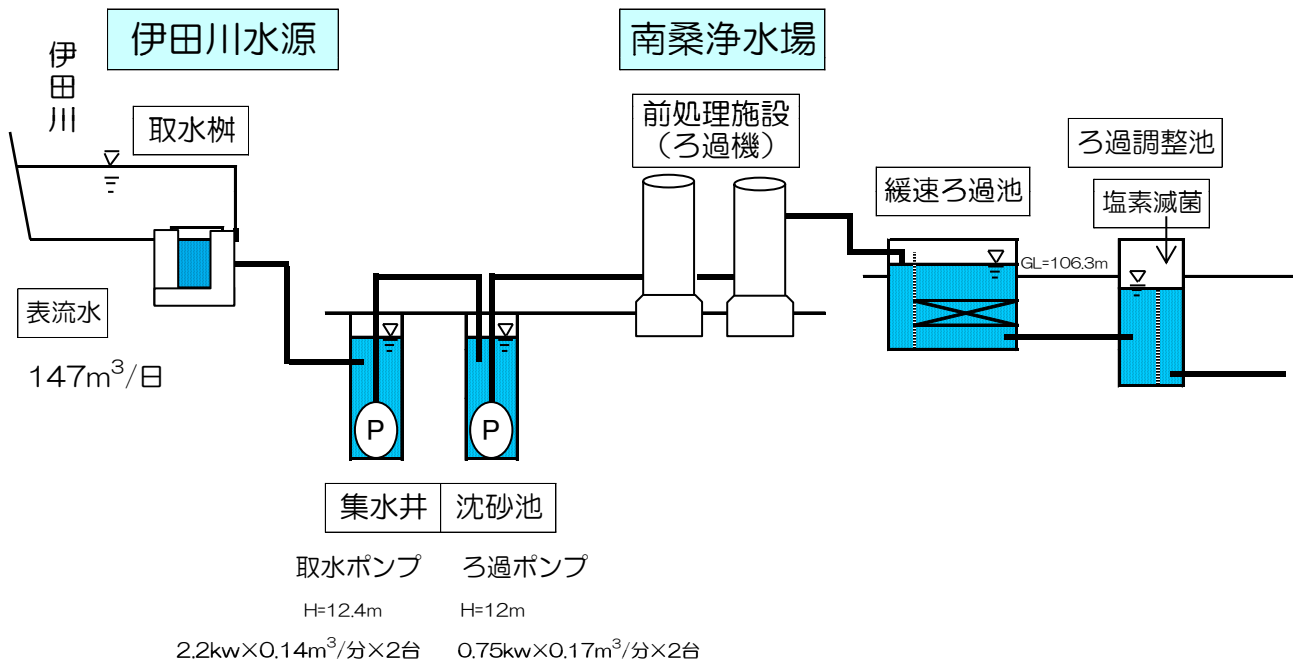




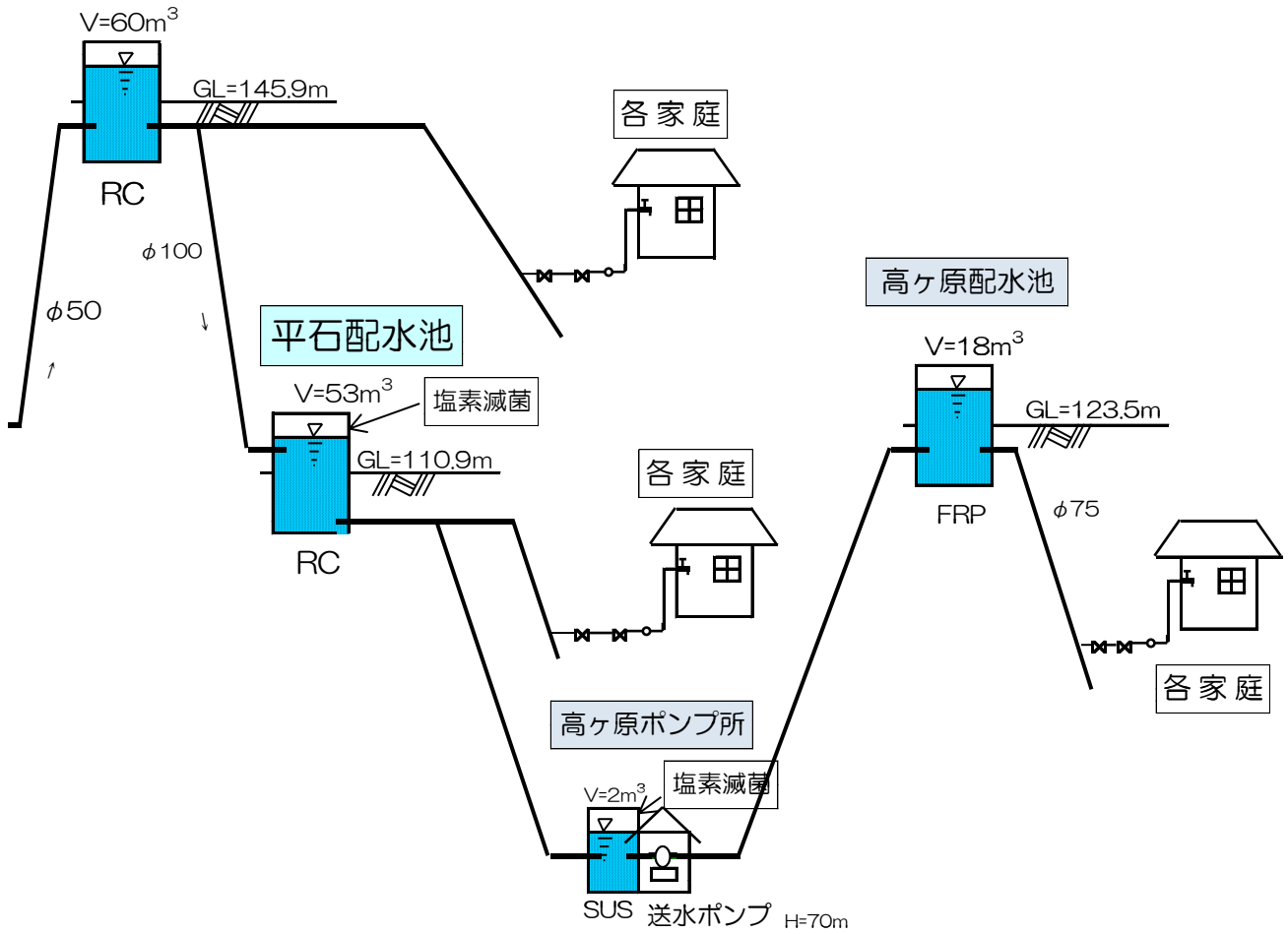
(7) 美川地区 (河山浄水場系)



(南桑浄水場系)

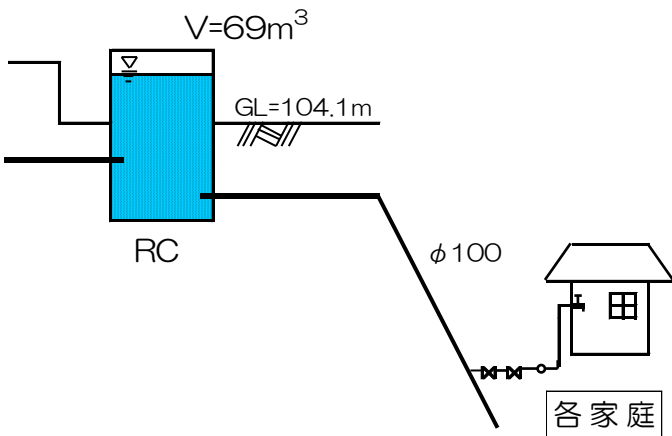


河山配水池



南桑配水池

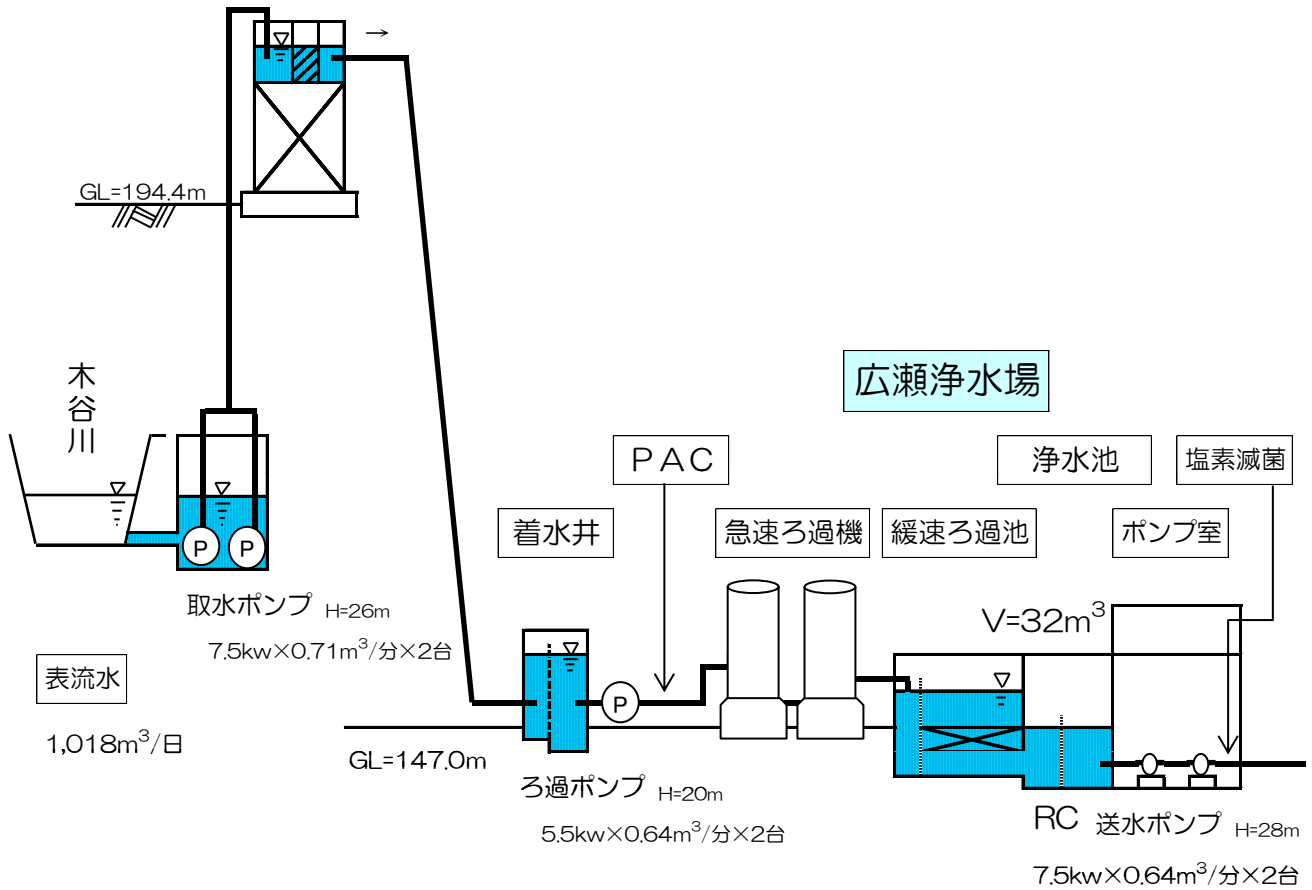
(浄水池)

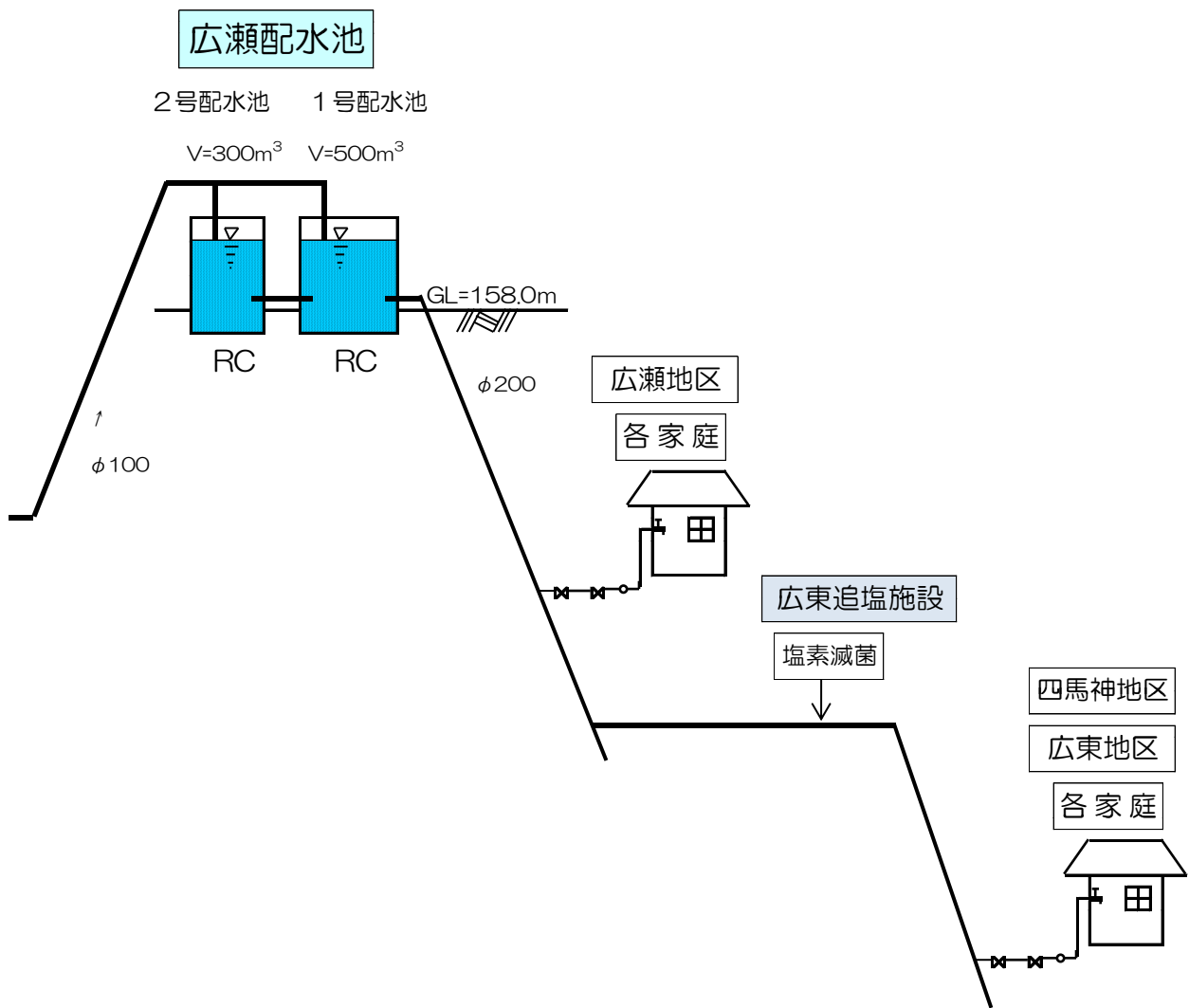


(8) 錦地区 (広瀬浄水場系)

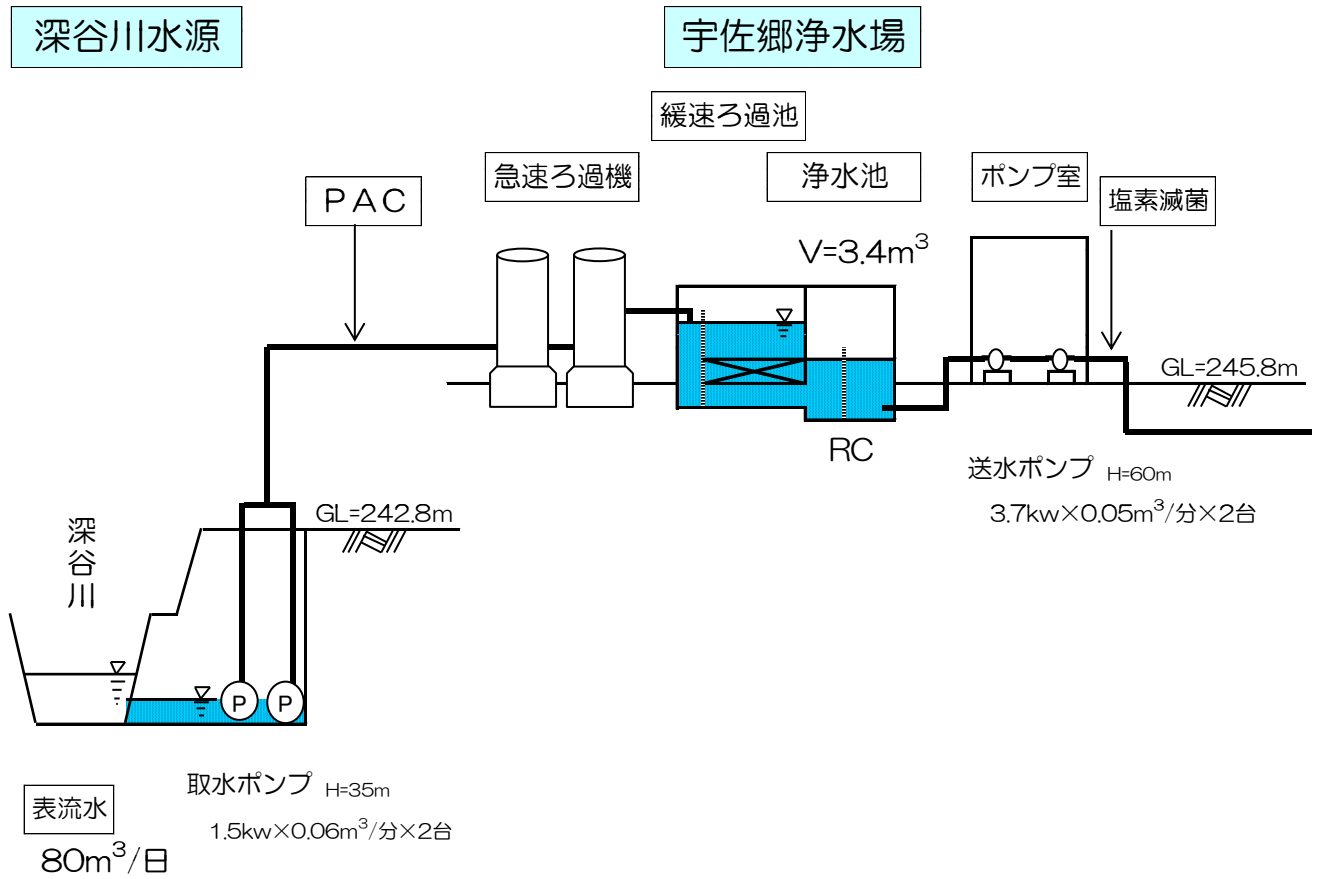
木谷川水源

受水槽 沈砂池

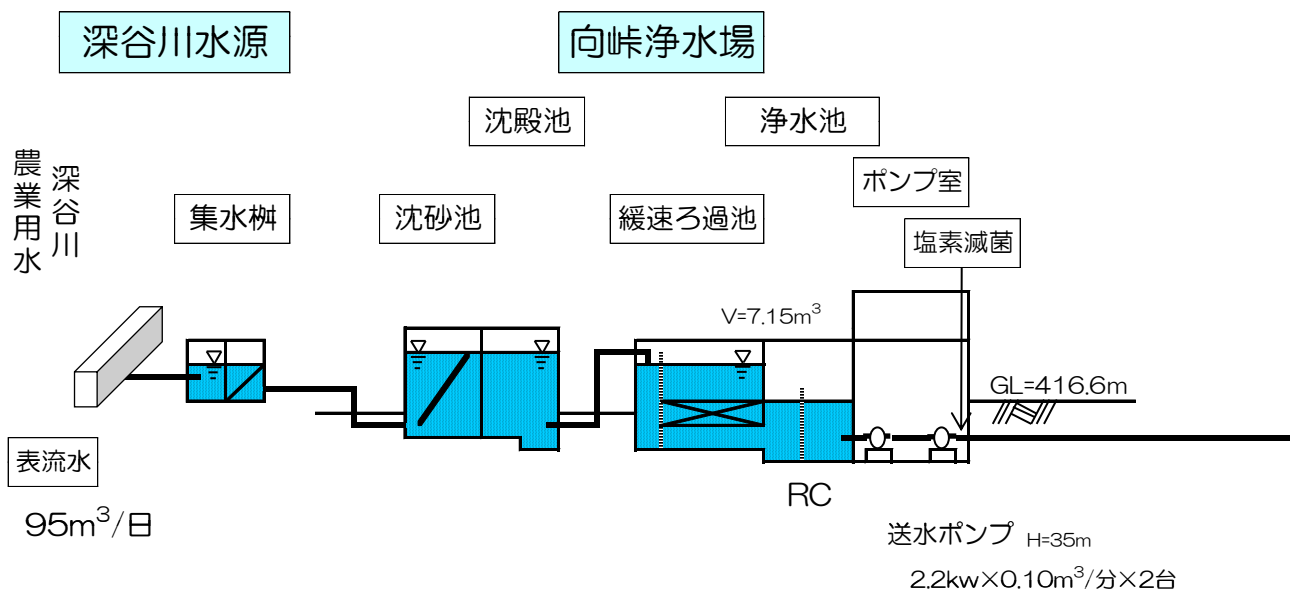




(宇佐郷浄水場系)

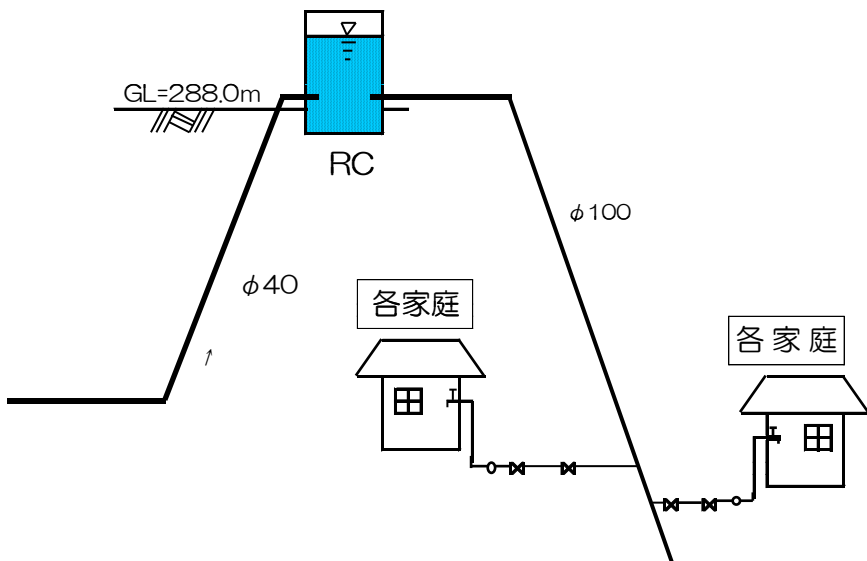


(向峠浄水場系)



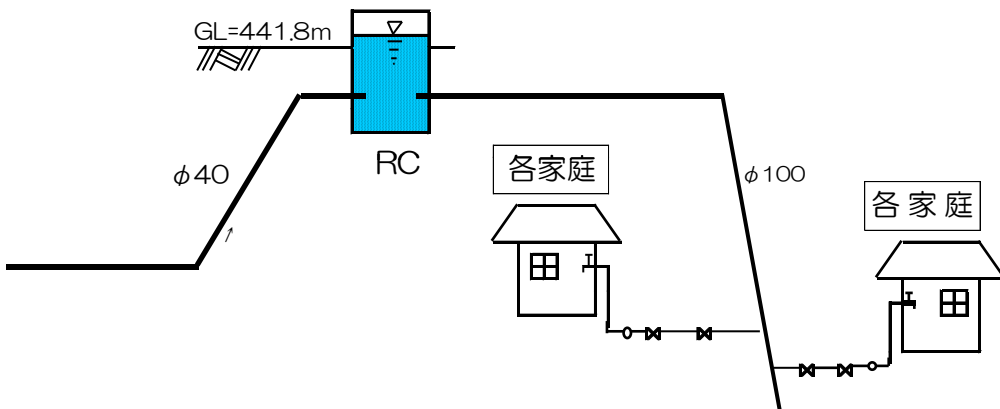
宇佐郷配水池

V=85.8m³



向峠配水池

V=96.3m³



4 各施設詳細

(1) 岩国地区

① 錦見浄水場	岩国市岩国4-10-1 56,998.05m ² (うち国有地18,613.34m ²) 計画取水量 79,640m ³ (2級河川 錦川水系 錦川 表流水) 計画浄水量 73,000m ³ (水利権 79,640m ³ /日)
取水口	RC造 幅6.80m 高4.00m
導水ずい道	RC造 (馬蹄型) 幅2.00m 長340.00m 高2.00m
集水井	RC造 幅5.87m 長14.08m 高10.00m 有効容量820.0m ³
原水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 200kw Q=28.0m ³ /分 H=34.0m 3台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V×200kVA
着水井	RC造 幅12.20m 長6.40m 高5.66m 有効容量150.0m ³
混和池	RC造 (内面エポキシライニング) 幅4.80m 長4.80m 高3.97m 有効容量91.4m ³ 幅4.80m 長3.00m 高2.69m 有効容量38.7m ³
沈殿池	RC造 (内面エポキシライニング) No.1、No.2 処理能力 各27,500m ³ /日 傾斜管11.0×40.5×4.5 形成池4.0×11.0×4.015×3池 No.3、No.4 処理能力 各11,000m ³ /日 傾斜管15.2×19.0×3.76 形成池3.54×15.2×3.66 No.5 処理能力 22,000m ³ /日 傾斜板14.0×27.7×4.15 形成池3.5×14.0×4.25 形成池3.6×14.0×4.25 合計処理能力 99,000m ³ /日
薬品タンク	PAC 15m ³ 2基 次亜塩素酸ナトリウム 8m ³ 4基
滅菌設備	1.4L/min×2Kgf/cm ² (前中次亜ポンプ3台、後次亜ポンプ3台※うち1台予備)
粉末活性炭	粉末活性炭溶解槽10m ³ 小出槽1m ³ 溶解槽用攪拌機2台 注入用水中ポンプ1台 ※注入率は手動設定
急速ろ過池	RC造 重力式開放型 No.1グリーンリーフ (エバラインフェルコ製) 池数16 砂厚60cm 面積22.45m ² /池 速度120.0m/日 処理能力43,000m ³ /日 No.2エンビコ (クボタ製) 池数10 砂厚100cm 面積46.7m ² /池 速度120.0m/日 処理能力56,000m ³ /日 合計処理能力 99,000m ³ /日
浄水池	RC造フラットスラブ GL=29.3m No.1 幅32.00m 長16.00m 高3.60m 池数1 有効容量1,800m ³ No.2 幅36.90m 長18.00m 高3.60m 池数1 有効容量2,200m ³ 合計有効容量 4,000m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 230kw Q=30.0m ³ /分 H=35.0m 1台 95kw Q=12.0m ³ /分 H=35.0m 2台 270kw Q=35.0m ³ /分 H=35.0m 1台
配水池	RC造フラットスラブ GL=53.0m ※緊急遮断弁有 No.1 幅31.50m 長37.60m 高4.45m 池数2 有効容量10,540m ³ No.2 幅5.60m 長30.80m/2 高4.45m 有効容量380m ³ 幅30.50m 長30.80m 高4.45m 有効容量4,180m ³ 幅16.20m 長30.80m 高4.45m 有効容量2,220m ³ 幅26.40m 長35.40m 高4.45m 有効容量4,160m ³ 合計有効容量 21,480m ³
排泥処理設備	天日乾燥床 高1.00m 池数6 合計面積3,303m ² (500m ² 、510m ² 、546m ² 、598m ² 、565m ² 、584m ²)

② 牛野谷ポンプ所 岩国市牛野谷町2-11-6 1,867.95m ² 牛野谷配水池 岩国市門前町2 6,037.96m ² (うち国有地1,284.95m ²) ポンプ能力 23,600m ³ /日 (水利権配分17,310m ³ /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) GL=3.90m No.1 幅20.00m 長8.60m 高3.50m 有効容量600m ³ No.2 幅14.40m 長8.00m 高3.50m 有効容量400m ³ 合計有効容量 1,000m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 150kw Q=10.0m ³ /分 H=66.0m 3台
配水池	SUS鋼板製 GL=54.10m ※緊急遮断弁有 No.1 幅25.00m 長33.50m 高5.00m 有効容量4,000m ³ RC造フラットスラブ GL=54.10m No.2 幅52.95m 長22.40m 高3.60m 有効容量3,800m ³ 合計有効容量 約7,800m ³
③ 愛宕加圧設備 岩国市門前町2-61 812m ² ポンプ能力 1,269.6m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅13.00m 長5.00m 高4.00m 池数2 有効容量230m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 5.5kw H=27.0m 6台
④ 平田ポンプ所 岩国市牛野谷町1-5 500.00m ² 平田配水池 岩国市平田4 3,241.00m ² ポンプ能力 8,400m ³ /日 (水利権配分6,220m ³ /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅6.50m 長6.50m 高4.10m 池数2 有効容量400m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 100kw Q=5.84m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	PC造 GL=54.25m ※緊急遮断弁有 直径25.00m 高6.30m 有効容量3,000m ³
⑤ 通津ポンプ所 岩国市保津町2 904.00m ² 通津配水池 岩国市通津 1,762.00m ² ポンプ能力 2,880m ³ /日	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅10.50m 長10.50m 高3.50m 池数1 有効容量360m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kw Q=2.00m ³ /分 H=73.0m 2台
配水池	RC造フラットスラブ No.1 (新) GL=73.5m No.2 (旧) GL=75.5m No.1 幅10.50m 長10.50m 高5.85m 池数2 有効容量1,100m ³ No.2 幅15.56m 長10.50m 高3.85m 有効容量450m ³ ※緊急遮断弁有 合計有効容量 1,550m ³
⑥ 東光寺統合施設ポンプ所 岩国市牛野谷町3-42 264.00m ² 東光寺統合施設配水池 岩国市平田5 3,559.00m ² ポンプ能力 1,758m ³ /日 (山中団地・百合ヶ丘団地・星ヶ迫団地の一部・平田5の一部・南岩国町2の一部・東光寺団地・平和ヶ丘団地)	
受水槽	RC造 幅7.00m 長14.00m 高3.00m 有効容量294m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 30kw H=75.0m 2台
配水池	RC造 GL=70.00m 幅8.40m 長12.60m 高3.70m 池数2 有効容量782m ³

⑦ 山手ブロックポンプ所 岩国市山手町4 157.00m ² 山手ブロック配水池 岩国市室の木町4 3,184.00m ² 桜ヶ丘配水池 岩国市室の木町4 1,316.00m ² ポンプ能力 2,900m ³ /日 (桜ヶ丘団地・室の木台団地・高陽団地・八幡山団地・サンシティ岩国・八幡台団地・山手団地)	
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37.0kw H=63.0m 2台
配水池	山手ブロック配水池 SUS製 GL=89.70m ※緊急遮断弁有 幅7.50m 長10.00m 高7.50m 幅6.50m 長10.00m 高7.50m 有効容量1,000m ³ 桜ヶ丘配水池 PC造 GL=79.90m ※緊急遮断弁有 直径10.00m 高7.10m 有効容量560m ³
⑧ 桜地蔵団地ポンプ所 岩国市室の木町5-9 32.00m ² 桜地蔵団地配水池 岩国市室の木町5 1,602.00m ² ポンプ能力 50m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長2.50m 高3.00m 有効容量18m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kw 2台
配水池	RC造 GL=46.00m 幅3.00m 長3.00m 高3.00m 有効容量27m ³
⑨ 旭ヶ丘団地ポンプ所 岩国市室の木町3-7 38.00m ² 旭ヶ丘団地配水池 岩国市室の木町3 2,630.00m ² ポンプ能力 112.5m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.00m 長2.00m 高2.75m 有効容量11m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kw 2台
配水池	RC造 GL=54.00m 幅3.00m 長4.00m 高3.00m 有効容量36m ³
⑩ 平田第一ブロックポンプ所 岩国市川西4 124.00m ² 平田第一ブロック配水池 岩国市川西4/平田1 4,172.66m ² ポンプ能力 1,930m ³ /日 (明生台団地・ガーデンシティ岩国・すみれヶ丘団地・平田1・平田2の一部)	
受水槽	RC造 幅3.00m 長10.00m 高3.80m 有効容量114m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 30kw H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.00m ※緊急遮断弁有 新 幅5.00m 長25.00m 高3.20m 池数2 有効容量869m ³ 旧 有効容量303m ³ 合計有効容量 1,172m ³
⑪ 東雲台団地加圧設備 岩国市南岩国町5 361.23m ² ポンプ能力 206m ³ /日	
受水槽	RC造 幅3.00m 長6.00m 高3.10m 池数2 有効容量113m ³
加圧ポンプ	圧力制御 5.5kw H=37.0m 2台
⑫ トーヨド団地ポンプ所 岩国市南岩国町2-80 202.00m ² トーヨド団地配水池 岩国市南岩国町2/南岩国町4 1,065.00m ² ポンプ能力 420m ³ /日	
受水槽	RC造 幅5.00m 長5.00m 高3.00m 有効容量74m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 15kw H=72.0m 2台
配水池	RC造 GL=63.00m 幅5.00m 長10.00m 高4.90m 有効容量245m ³

⑬ 室の木団地加圧設備 岩国市室の木町2-10 163.00m ² ポンプ能力 84m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長2.50m 高2.00m 有効容量15m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 7.5kw H=40.0m 2台

⑭ 第三ブロックポンプ所 岩国市藤生町3 100.00m ² 第三ブロック配水池 岩国市藤生町5/海土路町2 1,985.00m ² ポンプ能力 1,120m ³ /日 (海土路団地・一本杉団地・海土路2の一部)	
受水槽	RC造 幅6.20m 長7.30m 高3.10m 有効容量140m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 18.5kw H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=76.00m ※緊急遮断弁有 幅7.00m 長11.00m 高3.90m 池数2 有効容量600m ³

⑮ 装束団地加圧設備 岩国市装束町2-6 86.00m ² ポンプ能力 66m ³ /日	
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 1.5kw H=30.0m 2台

⑯ 尾津一の谷団地ポンプ所 岩国市尾津町2 78.00m ² 尾津一の谷団地配水池 岩国市尾津町2 126.00m ² ポンプ能力 175m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長3.00m 高3.50m 有効容量27m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kw H=60.0m 2台
配水池	SUS製 GL=86.00m 幅5.50m 長7.00m 高5.50m 池数2 有効容量142m ³

⑰ 瀬戸海団地ポンプ所 岩国市青木町3-5 48.00m ² 瀬戸海団地配水池 岩国市青木町3 298.00m ² ポンプ能力 222.6m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長4.00m 高3.00m 有効容量30m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kw H=48.0m 2台
配水池	RC造 GL=44.00m 幅3.60m 長7.00m 高2.50m 池数2 有効容量125m ³

⑱ 萩原団地ポンプ所 岩国市青木町3-34 70.00m ² 萩原団地配水池 岩国市青木町3 367.00m ² ポンプ能力 350m ³ /日	
受水槽	RC造 幅4.00m 長4.00m 高2.80m 有効容量44m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 7.5kw H=78.0m 2台
配水池	RC造 GL=61.00m 幅6.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量180m ³

⑲ 梅が丘団地ポンプ所 岩国市平田6 498m ² 梅が丘配水池 岩国市平田6 1,727m ² ポンプ能力 2,011m ³ /日	
受水槽	RC造 幅7.50m 長8.00m 高3.40m 池数2 有効容量408m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kw H=97.0m 2台
配水池	PC造 GL=93.00m ※緊急遮断弁有 直径16.0m 高4.98m 有効容量1,000m ³

⑳ 黒磯団地ポンプ所 岩国市黒磯町2-419-1 225.76m ² 黒磯団地配水池 岩国市黒磯町2-53 403.74m ³ ポンプ能力 954.3m ³ /日	
受水槽	RC造 幅5.50m 長8.00m 高3.00m 有効容量132m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 22kw H=90.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.9m 幅5.50m 長4.50m 高2.90m 有効容量60m ³ 幅10.00m 長8.50m 高3.60m 有効容量255m ³

㉑ 阿品ポンプ所 岩国市多田字松尾口1383-15 324.6m ² 阿品配水池 岩国市阿品字大人原 281.54m ² ポンプ能力 86.4m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅1.50m 長4.00m 高2.50m 有効容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ 7.5kw Q=0.06m ³ /分 H=146.0m 2台
配水池	RC造 GL=163.0m 幅4.00m 長6.00m 高3.60m 有効容量86m ³

㉒ 小瀬浄水場 岩国市小瀬298-1 217m ² 小瀬配水池 岩国市小瀬墨屋 1,055m ² 計画取水量 285m ³ /日 計画浄水量 300m ³ /日	
取水井	深井戸 VU φ0.20m 深27.70m 浅井戸 HP φ1.50m 深8.00m (予備)
取水ポンプ	深井戸 水中ポンプ 3.7kw Q=0.21m ³ /分 H=43.0m 1台 浅井戸 水中ポンプ 3.7kw Q=0.21m ³ /分 H=24.0m 2台
滅菌設備	次亜塩素注入機 ダイヤフラム式 22.8ml/分 2台
ろ過機	直径2.00m 高6.00m 1基 容量12.6m ³
曝気装置	SUS製 通風充填塔式 φ0.80m 高3.50m 1基
浄水池	幅2.00m 長4.20m 高1.5m 1池 有効容量12.6m ³
送水ポンプ	多段タービンポンプ 7.5kw Q=0.28m ³ /分 H=85.0m 2台
配水池	SUS製 GL=75.95m 幅6.00m 長13.00m 高3.00m 有効容量230m ³

㉓ 黒磯ポンプ所 岩国市黒磯町2-399-1他 118.99m ² 黒磯配水池 岩国市黒磯町2-12 1264.08m ³ ポンプ能力 7,200m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅4.0m 長10.00m 高4.50m 有効容量156m ³
送水ポンプ	片吸込み多段渦巻きポンプ 160kw H=130.0m 2台
配水池	SUS造 GL=116.0m ※緊急遮断弁有 幅12.0m 長15.0m 高5.5m 有効容量900m ³

(2) 由宇地区

① 由宇統合配水池 岩国市由宇町字南坊ヶ迫 3,986m ² 配水池容量 2,000m ³ /日 千鳥ヶ丘ポンプ所 岩国市由宇町7655-4 139m ² 千鳥ヶ丘配水池 岩国市由宇町7407-132 540m ² ポンプ能力 1,944m ³ /日	
滅菌設備	次亜塩素素注入機 17.39ml/分 2台 薬注タンク 容量0.1m ³ ×2基
送水ポンプ	千鳥ヶ丘 多段渦巻きポンプ 37kw Q=1.35m ³ /分 H=100m 2台
配水池	由宇統合配水池 SUS製 GL=70.0m ※緊急遮断有 幅20.00m 長20.00m 高5.45m 有効容量2,000m ³ 千鳥ヶ丘配水池 RC造 GL=93.0m 幅10.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量300m ³ 幅10.00m 長6.35m 高3.50m 有効容量190m ³ 神東配水池 RC造 GL=54.0m 幅7.00m 長4.00m 高2.40m 有効容量67.2m ³
② 由西配水池 柳井市日積4772-1 307m ² 受水 330m ³ /日 ※柳井地域広域水道企業団から受水	
配水池	PC造 直径10.00m 高5.55m 有効容量435.3m ³

(3) 玖珂地区

① 瀬田水源地 岩国市玖珂町鍛冶屋田4861-1 882.756m ² 瀬田配水池 岩国市玖珂町瀬田山1710-2 6,192.17m ² 計画取水量 2,435m ³ /日 計画浄水量 3,000m ³ /日	
取水井	RC造 φ5.00m 深12.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 15kw φ80 Q=0.729m ³ /分 H=75m 5台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 150kVA
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 31ml/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³ ×2基
配水池	SUS製 GL=110m ※緊急遮断弁有 幅10.00m 長21.00m 高6.00m 有効容量1,100m ³
② 野口ポンプ所 岩国市玖珂町野口字光ヶ迫3131-1 989.09m ² 野口配水池 岩国市玖珂町野口上501-105 1,205m ² ポンプ能力 230.4m ³ /日	
受水槽	SUS製 容量10m ³
送水ポンプ	タービンポンプ 7.5kw φ50 Q=0.16m ³ /分 H=97.2m 3台
配水池	SUS製 GL=124m 幅7.00m 長14.00m 高2.50m 有効容量200m ³
③ 谷津ポンプ所 岩国市玖珂町谷津上679-7 108.89m ² 谷津配水池 岩国市玖珂町谷津上675-4 749m ² ポンプ能力 280m ³ /日	
受水槽	SUS製 有効容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 7.5kw Q=0.146m ³ /分 H=72m 2台
配水池	SUS製 GL=135m 幅4.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量100m ³
④ 有延ポンプ所 岩国市玖珂町有延5652 2,545m ² ※高森南浄水場から受水	
受水槽	SUS製 幅6.00m 長8.00m 高3.00m 容量100m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 30kw Q=1.39m ³ /分 H=74m 2台

(4) 周東地区

① 高森南浄水場	岩国市周東町上久原488-1	931m ²
高森南配水池	岩国市周東町上久原13	4,974m ²
計画取水量	2,595m ³ /日 (地下水)	
計画浄水量	2,995m ³ /日	
取水井	RC造 深井戸 深25.00m φ0.30m 1本、φ0.20m 2本 RC造 浅井戸 深15.00m φ1.00m 1本	
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kw φ100 Q=0.81m ³ /分 H=30m 3台 7.5kw φ100 Q=0.69m ³ /分 H=25m 2台	
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 45kVA、220V 95kVA	
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 25ml/分 4台、6ml/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³ ×1基 0.12m ³ ×2基	
浄水池	RC造 幅4.00m 長2.50m 高3.00m 池数2 容量50m ³ SUS製 幅2.50m 長4.50m 高2.50m 池数2 容量42m ³	
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ (フライホイール付) 30kw φ100 Q=0.81m ³ /分 H=95m 2台 30kw φ100 Q=0.69m ³ /分 H=95m 2台	
配水池	第1 PC造 容量326m ³ 第2 RC造 容量336m ³ 第3 SUS製 容量528m ³ GL=111m	

(5) 美和地区

①	西部浄水場 岩国市美和町生見606 1,286m ² 金山ポンプ所 岩国市美和町生見2749-2 16m ² 陽の出ポンプ所 岩国市美和町生見2441-68 171m ² 柿ノ木原ポンプ所 岩国市美和町下畑2581-4 30m ² 中村加压設備 岩国市美和町生見2291-1 0.6m ² 生見配水池 岩国市美和町生見2075-2 709m ² 長野配水池 岩国市美和町生見2313-2 501m ² 金山配水池 岩国市美和町生見3069 786m ² 陽の出配水池 岩国市美和町生見2440-2 657m ² 柿ノ木原配水池 岩国市美和町下畑2305-3 101m ² 計画取水量 976m ³ /日 (生見川 表流水 水利権 1,040m ³ /日) 計画浄水量 1,100m ³ /日
取水口	RC造
着水井	RC造 幅3.00m 長8.50m 高2.00m
ろ過ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 5.5kw φ80 Q=1.5m ³ /分 H=16m 2台
ろ過設備	ろ過機 直径2.50m 高5.00m 処理能力340m ³ /日 2基 緩速ろ過池 RC造 処理能力340m ³ /日 3池 360m ³ /日 1池
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ 30ml/分 4台 薬注タンク 200ℓ 1台
浄水池	RC造 幅6.40m 長3.30m 高1.40m 容量29m ³ RC造 幅5.40m 長2.00m 高1.40m 容量15m ³
受水槽	陽の出ポンプ所 容量10m ³
送水ポンプ	西部浄水場 多段渦巻きポンプ 生見系 18.5kw φ80 Q=0.71m ³ /分 H=90m 2台 長野系 5.5kw φ50 Q=0.17m ³ /分 H=100m 2台 金山ポンプ所 ブースターポンプ 1.5kw Q=0.05m ³ /分 H=100m 2台 陽の出ポンプ所 多段渦巻きポンプ 3.7kw Q=0.28m ³ /分 H=34m 2台 柿ノ木原ポンプ所 ユニットポンプ 1.1kw Q=0.06m ³ /分 H=53m 2台 中村加压設備 ユニットポンプ 3.7kw Q=0.25m ³ /分 H=51m 2台
配水池	生見配水池 RC造 1号 幅10.00m 長8.40m 高3.00m 容量250m ³ 2号 幅9.10m 長9.10m 高3.00m 容量250m ³ 長野配水池 RC造 幅6.70m 長4.50m 高3.00m 容量90m ³ 金山配水池 SUS造 ※緊急遮断弁有 幅4.50m 長6.00m 高3.00m 容量78.4m ³ 陽の出配水池 RC造 幅6.30m 長9.00m 高3.00m 容量170m ³ 柿ノ木原配水池 FRP製 幅4.00m 長3.00m 高1.65m 容量20m ³

② 東部浄水場 岩国市美和町大根川122-1 405m ² 坂上ポンプ所 岩国市美和町渋前658-5 (県道敷) 11.4m ² (ポンプ所) 畑加圧設備 岩国市美和町長谷 9.6m ² 佐坂配水池 岩国市美和町佐坂46 1,192m ² 長谷配水池 岩国市美和町日宛729-2 327m ² 滑配水池 岩国市美和町滑3-2 318m ² 坂上配水池 岩国市美和町渋前694-2 244m ² 計画取水量 652m ³ /日 (長谷川 表流水 水利権 1,250m ³ /日) 計画浄水量 1,200m ³ /日	
取水塔	RC造 幅2.00m 長3.00m 高19.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 22kw φ80 Q=0.96m ³ /分 H=80m 2台
原水ポンプ	水中ポンプ 3.7kw φ65 Q=0.6m ³ /分 H=15m 3台
膜ろ過原水ポンプ	渦巻きポンプ 3.7kw φ50 Q=0.4m ³ /分 H=25m 3台
ろ過設備	ろ過機 直径1.8m 高2.00m 処理能力817m ³ /日 2基 膜ろ過機 (MF膜) 処理能力430m ³ /日 3ユニット
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³
浄水池	SUS製 幅3.50m 長7.00m 高2.00m 容量50m ³
受水槽	坂上ポンプ所 RC造 容量11.3m ³
送水ポンプ	東部浄水場 多段渦巻きポンプ 37kw φ80 Q=0.875m ³ /分 H=128m 2台 坂上ポンプ所 多段渦巻きポンプ 2.2kw φ32 Q=0.1m ³ /分 H=40m 2台 畑加圧設備 プースターポンプ 2.2kw φ50 Q=0.067m ³ /分 H=75m 2台
配水池	佐坂配水池 PC造 ※緊急遮断弁有 直径14.00m 高5.00m 容量650m ³ 長谷配水池 RC造 幅7.00m 長4.50m 高3.00m 容量94.5m ³ 滑配水池 RC造 幅9.00m 長6.80m 高3.00m 容量183.6m ³ 坂上配水池 RC造 幅4.50m 長7.50m 高2.85m 容量96m ³
③ 秋掛浄水場 岩国市美和町秋掛179-5 315m ² 秋掛配水池 岩国市美和町秋掛227-2 153m ² 計画取水量 52m ³ /日 計画浄水量 54m ³ /日	
取水口	RC造
取水ポンプ	水中ポンプ 0.4kw φ50 Q=0.042m ³ /分 H=10m 2台
急速ろ過機	小型浄水装置 幅1.774m 長3.066m 高2.00m 50m ³ /日
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬注タンク 容量100L
浄水池	RC造 幅2.80m 長3.00m 高1.20m 容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 2.2kw φ50 Q=0.195m ³ /分 H=6.0m 2台
配水池	RC造 幅6.10m 長5.95m 高1.50m 容量54m ³

(6) 本郷地区

① 本郷浄水場 岩国市本郷町2723-2 本郷配水池 岩国市本郷町1580-2 大迫加圧設備 岩国市本郷町 計画取水量 205m ³ /日 計画浄水量 230m ³ /日	
取水井	第1 (深井戸) φ150 深100m 第2 (深井戸) φ150 深204m 第3 (深井戸) φ100 深82.8m 第4 (深井戸) φ100 深55m
取水ポンプ	第1 水中ポンプ 2.2kw φ32 Q=0.07m ³ /分 H=60m 第2 水中ポンプ 5.5kw φ50 Q=0.152m ³ /分 H=70m 第3 水中ポンプ 0.75kw φ25 Q=0.03m ³ /分 H=35m 第4 水中ポンプ 1.1kw φ25 Q=0.04m ³ /分 H=73m
浄水池	RC造 幅2.60m 長2.60m 高2.00m 容量13.52m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 30ml/分 2台 薬注タンク 50L
送水ポンプ	本郷浄水場 5.5kw φ50 Q=0.222m ³ /分 H=65m 2台 大迫加圧設備 2.2kw φ50 Q=0.102m ³ /分 H=55m 2台
配水池	SUS造 幅5.00m 長7.50m 高4.00m ※緊急遮断弁有 GL=298.5m 容量142.5m ³

② 宇塚浄水場 岩国市本郷町宇塚512-3 504m ² 宇塚高区配水池 岩国市本郷町宇塚706-3 269m ² 計画取水量 39m ³ /日 計画浄水量 67m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.60m 長3.475m 高4.05m
取水ポンプ	0.4kw φ32 Q=0.047m ³ /分 H=13m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 3.9ml/分 2台 薬注タンク50ℓ
ろ過設備	急速ろ過機(圧力式) SUS製 直径0.8m 高さ2m 2基 処理能力67.3m ³ /日 凝集剤PAC 22.8ml/分 薬液タンク 50ℓ
浄水池	SUS製 幅3.0m 長2.0m 高3.0m 池数2 GL=279m 容量36m ³ ※浄水池兼低区配水池
送水ポンプ	1.5kw φ25 Q=0.021m ³ /分 H=80m 2台
配水池	高区配水池 SUS製 幅3.5m 長2.0m 高2.5m 池数2 GL=352.5m 容量35m ³

③ 波野原浄水場 岩国市本郷町643-2 976m ² 波野原配水池 岩国市本郷町114-1 730m ² 計画取水量 35m ³ /日 (小屋ヶ迫浴 表流水) 計画浄水量 113m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.00m 長9.00m 高3.10m
取水ポンプ	水中ポンプ 0.25kw φ25 Q=0.035m ³ /分 H=12m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径0.8m 高4.6m 処理能力50.49m ³ /日 2基 凝集剤 PAC 3.9ml/分
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 16ml/分 2台 薬注タンク200ℓ
浄水池	RC造 幅1.40m 長1.25m 高1.80m 池数1 容量3.15m ³
送水ポンプ	1.1kw φ32 Q=0.032m ³ /分 H=55m 2台
配水池	RC造 幅4.60m 長4.50m 高3.00m GL=224.5m 容量62.1m ³

④ 波野中浄水場 岩国市本郷町波野1228 848m ² 波野中配水池 岩国市本郷町波野580-1 496m ² 計画取水量 48m ³ /日 (小杉川 表流水) 計画浄水量 89m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅1.00m 長1.75m 高3.20m
取水ポンプ	水中ポンプ 1.5kw φ32 Q=0.068m ³ /分 H=20m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 (除マンガン設備) 直径1.10m 高4.50m 処理能力97.52m ³ /日 凝集剤 PAC 22.8ml/分
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬注タンク50ℓ
浄水池	RC造 幅1.50m 長1.50m 高2.50m 容量5.62m ³
送水ポンプ	2.2kw φ40 Q=0.062m ³ /分 H=65m 2台
配水池	RC造 幅4.60m 長4.60m 高3.00m GL=209.1m 容量63.5m ³

(7) 美川地区

① 河山浄水場 岩国市美川町小川322-2 4,038m ² 河山配水池 岩国市美川町小川322-2 平石配水池 岩国市美川町小川2196-1 高ヶ原ポンプ所 岩国市美川町四馬神2198-1 高ヶ原配水池 岩国市美川町四馬神151-1 計画取水量 260m ³ /日 計画浄水量 275m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅2.90m 高0.90m 砂防堰 RC造 幅0.70m 長3.20m 高3.70m
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径2.00m 高5.00m 処理能力250m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 19.2m ² ×4池 処理能力250m ³ /日
浄水池	RC造 幅3.50m 長4.55m 高2.90m 容量38.9m ³
滅菌設備	河山浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 100ℓ 平石配水池 次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 100ℓ 高ヶ原ポンプ所 次亜塩素素注入ポンプ 30.0ml/分 薬注タンク 30ℓ
送水ポンプ	河山浄水場 5.5kw φ50 Q=0.40m ³ /分 H=34m 2台 高ヶ原ポンプ所 3.7kw φ40 Q=0.08m ³ /分 H=70m 2台
配水池	河山配水池 RC造 幅5.50m 長4.00m 高2.90m GL=145.9m 容量60.0m ³ 平石配水池 RC造 幅3.50m 長5.05m 高3.00m GL=110.9m 容量53.0m ³ 高ヶ原配水池 FRP製 幅3.50m 長3.00m 高1.70m GL=123.5m 容量18.0m ³
② 南桑浄水場 岩国市美川町南桑3571-1 1,022m ² 計画取水量 147m ³ /日 計画浄水量 175m ³ /日	
取水口	取水柵 RC造 幅1.50m 長1.30m 高1.75m
取水ポンプ	水中ポンプ 2.2kw φ80 Q=0.14m ³ /分 H=12.4m 2台
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径1.20m 高さ5.40m 処理能力91.5m ³ /日 鋼板製 直径1.30m 高さ4.70m 処理能力120.0m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 12.6m ² ×4池 処理能力175m ³ /日
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ 0.75kw φ40 Q=0.17m ³ /分 H=12m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 100L
配水池(浄水池)	RC造 幅4.00m 長5.75m 高3.00m GL=104.1m 容量69m ³

(8) 錦地区

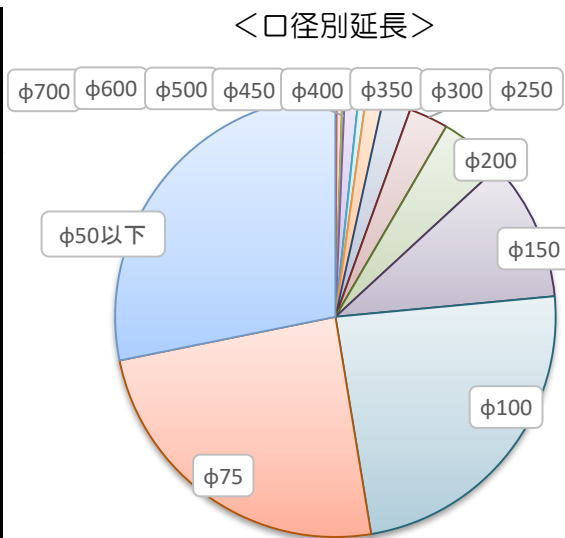
① 広瀬浄水場 岩国市錦町広瀬5702-1 5498.53m ² 広瀬配水池 岩国市錦町広瀬5702-1 広東追塩設備 岩国市錦町中ノ瀬169-3 計画取水量 1,018m ³ /日 計画浄水量 1,018m ³ /日	
取水設備	取水井 RC造 2.60m×1.60m×2.80m 沈砂池 SUS鋼板 2.00m×8.00m×2.50m
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kw φ80 Q=0.71m ³ /分 H=26m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径2.70m 高さ6.10m 凝集剤 PAC 39.6ml/分 緩速ろ過池 RC造 7.9m×13.3m 3池
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ 5.5kw φ80 Q=0.64m ³ /分 H=20m 2台
浄水池	RC造 容量320m ³
滅菌設備	広瀬浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 1台 30.0ml/分 1台 薬注タンク 200L 広東追塩設備 次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬液タンク 100L×2
送水ポンプ	7.5kw Q=0.64m ³ /分 H=28m 2台
配水池	1号 RC造 V=500m ³ 2号 RC造 V=300m ³ GL=145.9m 合計容量800m ³
② 宇佐郷浄水場 岩国市錦町宇佐郷848-6 274m ² 宇佐郷配水池 岩国市錦町宇佐郷1264 計画取水量 80m ³ /日 計画浄水量 73m ³ /日	
取水口	RC造1.80m×5.40m×5.43m
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径6.00m 高さ4.50m 2基 凝集剤 PAC 22.8ml/分 緩速ろ過池 RC造 A=12.5m ² 2池
浄水池	RC造 容量3.4m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 50L×2
送水ポンプ	3.7kw Q=0.05m ³ /分 H=60m 2台
配水池	RC造 V=85.8m ³ GL=288.0m
③ 向峠浄水場 岩国市錦町宇佐郷474 704m ² 向峠配水池 岩国市錦町宇佐郷1686 計画取水量 95m ³ /日 計画浄水量 94m ³ /日	
取水口	集水榭 RC造 0.60m×1.00m×0.70m
沈殿池	沈砂池 RC造 1.00m×4.00m A=4.0m ² 沈殿池 RC造 3.00m×6.70m A=20.1m ²
緩速ろ過池	RC造 4.00m×6.30m A=50.4m ²
浄水池	RC造 容量7.15m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 薬注タンク 50L
送水ポンプ	2.2kw Q=0.10m ³ /分 H=35m 2台
配水池	RC造 V=96.3m ³ GL=441.8m

5 配水管

(1) 年度別布設延長表

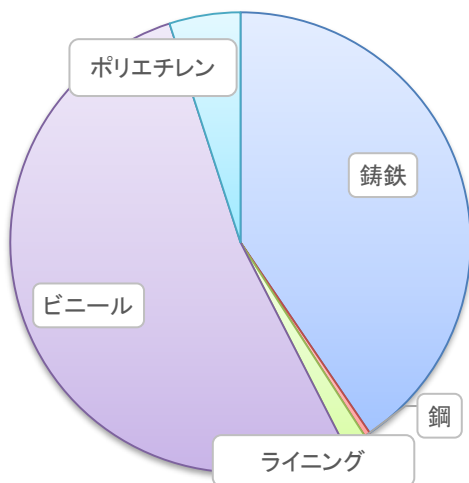
管 種	口径(mm)	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	R元	
					年度末	増 減
鑄 鉄 管	700	755.0	755.0	755.0	755.0	0.0
	600	3,521.0	3,521.0	3,521.0	3,521.0	0.0
	500	1,472.0	1,472.0	1,472.0	1,472.0	0.0
	450	8,050.0	8,162.0	8,232.0	8,296.0	64.0
	400	4,507.0	4,507.0	4,507.0	4,507.0	0.0
	350	10,000.0	10,139.0	10,146.0	10,146.0	0.0
	300	15,698.0	15,912.0	15,913.0	15,913.0	0.0
	250	22,943.9	23,590.9	23,732.9	23,762.9	30.0
	200	35,839.5	35,956.5	35,945.5	35,943.5	-2.0
	150	70,199.4	70,279.4	70,699.4	70,857.4	158.0
	100	97,627.2	98,390.2	98,588.2	99,544.2	956.0
	75	67,714.0	68,490.0	69,171.0	70,068.0	897.0
	50以下	15.1	15.1	15.1	15.1	0.0
	小 計		338,342.0	341,190.1	342,698.1	344,801.1
鋼 管	450	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	400	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	350	393.0	393.0	393.0	393.0	0
	300	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	250	267.9	267.9	267.9	267.9	0
	200	175.0	175.0	175.0	175.0	0
	150	927.0	927.0	927.0	927.0	0
	100	75.9	75.9	75.9	75.9	0
	75	390.0	390.0	390.0	390.0	0
	50以下	1,201.5	1,201.5	1,196.5	1,196.5	0
	小 計		3,430.3	3,430.3	3,425.3	3,425.3
石 綿 管	小 計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

口 径	延 長	割 合
φ700	755m	0.1%
φ600	3,521m	0.4%
φ500	1,472m	0.2%
φ450	8,529m	1.0%
φ400	4,564m	0.5%
φ350	10,555m	1.2%
φ300	17,567m	2.1%
φ250	24,488m	2.9%
φ200	40,429m	4.8%
φ150	88,201m	10.4%
φ100	203,349m	23.9%
φ75	207,797m	24.4%
φ50以下	239,831m	28.1%
合 計	851,058m	100.0%



管種	口径(mm)	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	R元	
					年度末	増減
ライニング管	450	233.0	233.0	233.0	233.0	0.0
	400	57.0	57.0	57.0	57.0	0.0
	350	16.0	16.0	16.0	16.0	0.0
	300	339.0	339.0	339.0	339.0	0.0
	250	374.5	374.5	374.5	374.5	0.0
	200	329.2	329.2	329.2	329.2	0.0
	150	410.6	410.6	410.6	416.6	6.0
	100	1,345.8	1,345.8	1,345.8	1,345.8	0.0
	75	2,058.8	2,058.8	2,058.8	2,064.8	0.0
	50以下	8,053.6	8,080.6	8,080.6	8,080.6	0.0
	小計	13,217.5	13,244.5	13,244.5	13,256.5	0.0
ビニール管	250	83.0	83.0	83.0	83.0	0.0
	200	1,581.5	1,581.5	1,581.5	1,581.5	0.0
	150	15,216.7	15,066.7	14,858.7	14,864.7	6.0
	100	98,269.9	98,155.9	97,952.9	97,310.9	-642.0
	75	132,173.9	131,919.9	131,742.9	131,206.9	-536.0
	50	149,249.1	148,558.1	148,284.1	148,201.1	-83.0
	40以下	53,963.1	53,853.1	53,853.1	53,853.1	0.0
	小計	450,537.1	449,218.2	448,356.2	447,101.2	-1,255.0
ポリエチレン管	300	1,314.8	1,314.8	1,314.8	1,314.8	0.0
	200	2,399.8	2,399.8	2,399.8	2,399.8	0.0
	150	1,135.5	1,135.5	1,135.5	1,135.5	0.0
	100	5,059.2	5,072.2	5,072.2	5,072.2	0.0
	75	4,067.7	4,067.7	4,067.7	4,067.7	0.0
	50	21,596.4	22,377.4	22,848.4	23,074.4	226.0
	40以下	5,408.8	5,409.8	5,409.8	5,409.8	0.0
	小計	40,982.2	41,777.2	42,248.2	42,474.2	226.0
合計		846,509.1	848,860.2	849,972.3	851,058.3	1,074.0

<管種別延長>



管種	延長	割合
鋳鉄	344,801m	40.5%
鋼	3,425m	0.4%
ライニング	13,257m	1.6%
ビニール	447,101m	52.5%
ポリエチレン	42,474m	5.0%
合計	851,058m	100.0%

6 施設写真

(1) 錦見浄水場



全景



運転管理室



原水ポンプ室



急速ろ過池

(2) 牛野谷加圧施設



牛野谷ポンプ所



牛野谷配水池

(3) 愛宕加圧設備



愛宕加圧設備



加圧ポンプ

(4) 平田加圧施設



平田ポンプ所



平田配水池

(5) 通津加圧施設



通津ポンプ所



通津配水池

(6) 高台団地施設



尾津一の谷団地ポンプ所



山手ブロック配水池

(7) 由宇給水施設



黒磯ポンプ所



黒磯配水池



由宇統合配水池

(8) 玖珂地区施設



瀬田水源地



瀬田配水池

(9) 統合簡易水道施設



高森南浄水場



高森南配水池



美和東部浄水場



美和東部浄水場膜ろ過機

(10) 水管橋、橋梁添加配水管



愛宕橋水管橋



新寿橋添架配水管

(Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78

1 給水普及状況

(1) 年度別給水普及状況

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R元 年度	H30年度比較	
					増減	比率
行政区域内世帯数(A)	67,935	67,751	67,706	67,331	△375	99.4%
行政区域内人口(a)	141,669	140,151	138,709	136,890	△1,819	98.7%
給水区域内世帯数(B)	59,876	59,760	59,915	59,655	△260	99.6%
給水区域内人口(b)	125,684	124,413	123,525	122,076	△1,449	98.8%
現在給水世帯数(C)	55,264	55,199	55,410	55,253	△157	99.7%
現在給水人口(c)	116,010	114,926	114,275	113,070	△1,205	98.9%
対行政区域内 世帯数普及率%(C/A)	81.35	81.47	81.84	82.06	0.22	100.3%
対行政区域内 人口普及率%(c/a)	81.89	82.00	82.38	82.60	0.21	100.3%
対給水区域内 世帯数普及率%(C/B)	92.30	92.37	92.48	92.62	0.14	100.2%
対給水区域内 人口普及率%(c/b)	92.30	92.37	92.51	92.62	0.11	100.1%
給水戸数(調定戸数)	59,001	58,702	58,717	58,829	112	100.2%

※和木町給水区域内の数値を含む

(参考 和木町)

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R元 年度	H30年度比較	
					増減	比率
和木町給水区域内世帯数	1,990	1,999	2,057	1,893	△164	92.0%
和木町給水区域内人口	4,516	4,489	4,512	4,305	△207	95.4%
和木町給水世帯数	1,990	1,999	2,057	1,893	△164	92.0%
和木町給水人口	4,516	4,489	4,512	4,305	△207	95.4%

2 電気使用量

(1) 月別電気使用量（主要施設のみ）

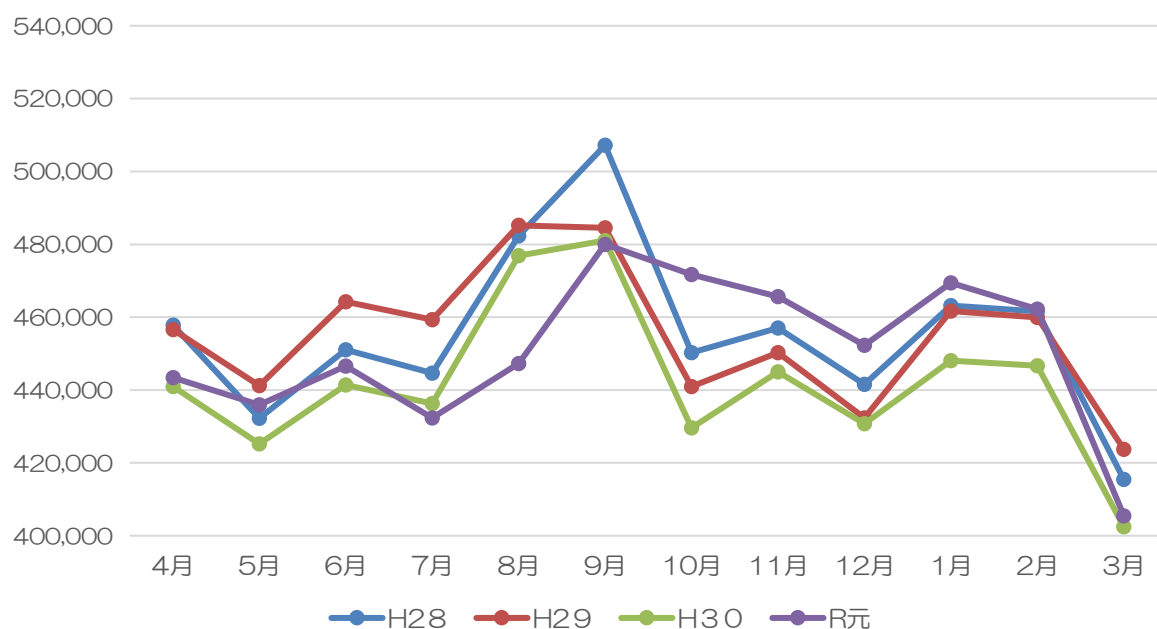
（単位：kWh）

月	錦見浄水場	牛野谷ポンプ所 （錦見浄水場系）	平田ポンプ所 （錦見浄水場系）
4	279,576	75,576	22,346
5	276,420	76,194	22,006
6	294,768	91,398	23,018
7	291,924	94,992	22,757
8	300,708	99,894	23,522
9	321,432	110,574	23,856
10	312,132	113,808	22,879
11	309,252	109,602	23,532
12	301,392	105,282	23,330
1	311,112	110,034	22,524
2	308,568	105,354	22,435
3	290,328	69,822	20,748
計	3,597,612	1,162,530	272,953
平均	299,801	96,878	22,746

月	玖珂 瀬田水源地	由宇 上北浄水場	合計
4	24,960	40,966	443,424
5	23,779	37,536	435,935
6	23,652	13,750	446,586
7	21,566	1,111	432,350
8	22,032	1,140	447,296
9	23,002	1,138	480,002
10	21,835	1,082	471,736
11	22,159	1,102	465,647
12	21,223	1,063	452,290
1	24,648	1,097	469,415
2	24,725	1,099	462,181
3	23,554	1,037	405,489
計	277,135	102,121	5,412,351
平均	23,095	8,510	451,029

(2) 年度別電気使用量（主要施設のみ）

	H28 年 度	H29 年 度	H30 年 度	R 元 年 度	H30 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	457,856	456,584	440,984	443,424	2,440	100.6%
5月	432,232	441,254	425,219	435,935	10,716	102.5%
6月	451,044	464,256	441,368	446,586	5,218	101.2%
7月	444,638	459,323	436,276	432,350	△ 3,926	99.1%
8月	482,343	485,198	476,865	447,296	△ 29,569	93.8%
9月	507,207	484,528	481,055	480,002	△ 1,053	99.8%
10月	450,228	440,958	429,588	471,736	42,148	109.8%
11月	457,063	450,312	444,962	465,647	20,685	104.6%
12月	441,573	432,319	430,790	452,290	21,500	105.0%
1月	463,160	461,684	448,047	469,415	21,368	104.8%
2月	461,620	459,904	446,645	462,181	15,536	103.5%
3月	415,446	423,750	402,468	405,489	3,021	100.8%
計	5,464,410	5,460,070	5,304,267	5,412,351	108,084	102.0%
平 均	455,368	455,006	442,022	451,029	9,007	102.0%



3 配水量

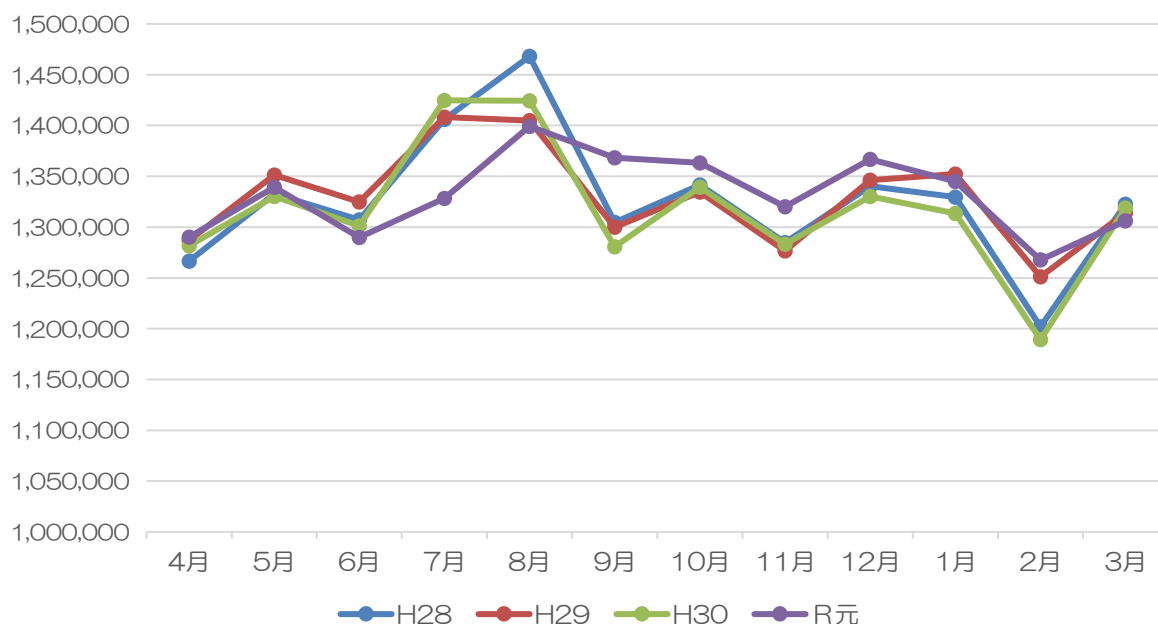
(1) 月別配水量

月	総配水量 (m ³)	1日最大 (m ³)	1日最小 (m ³)	1日平均 (m ³)	1人1日平均 (L)
4月	1,290,237	45,345	39,686	43,008	380
5月	1,339,183	46,357	39,909	43,200	382
6月	1,289,987	45,710	39,311	43,000	380
7月	1,328,448	47,089	38,588	42,853	379
8月	1,399,275	47,603	41,479	45,138	399
9月	1,368,255	48,976	41,973	45,609	403
10月	1,363,406	45,353	40,975	43,981	389
11月	1,320,092	45,775	41,081	44,003	389
12月	1,366,811	45,982	41,918	44,091	390
1月	1,344,902	45,099	40,790	43,384	384
2月	1,267,704	45,508	40,694	43,714	387
3月	1,306,106	43,633	39,396	42,132	373
計	15,984,406	-	-	-	-
平均	1,332,034	-	-	43,673	386

※ 1日最大 令和元年9月20日
 1日最小 令和元年7月13日

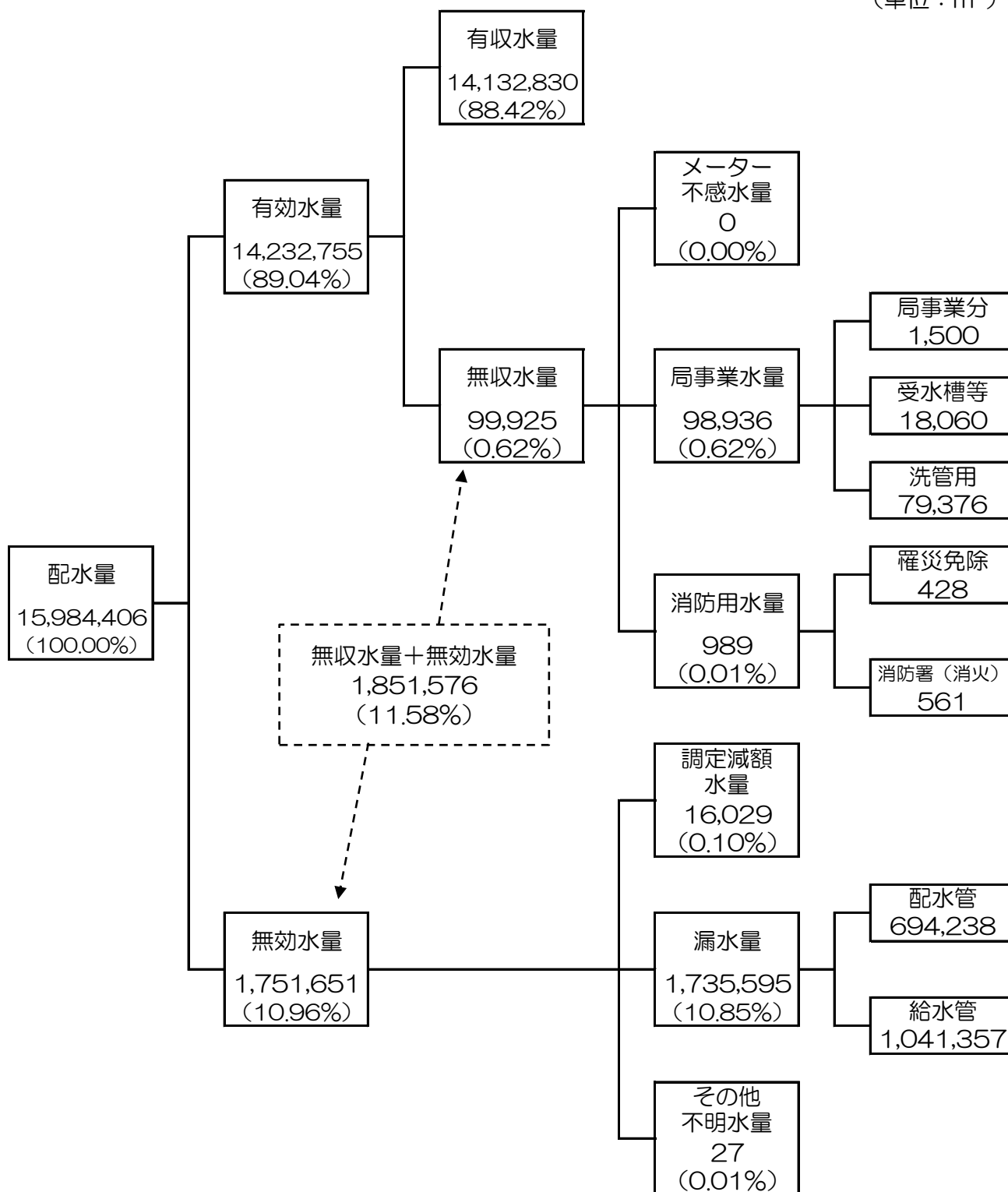
(2) 年度別配水量

	H28 年 度	H29 年 度	H30 年 度	R元 年 度	H30 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	1,266,678	1,287,184	1,281,711	1,290,237	8,526	100.7%
5月	1,332,736	1,351,414	1,330,309	1,339,183	8,874	100.7%
6月	1,307,043	1,324,912	1,301,268	1,289,987	△ 11,281	99.1%
7月	1,406,138	1,408,282	1,424,774	1,328,448	△ 96,326	93.2%
8月	1,468,060	1,404,974	1,424,535	1,399,275	△ 25,260	98.2%
9月	1,304,727	1,299,966	1,280,805	1,368,255	87,450	106.8%
10月	1,341,430	1,334,739	1,339,378	1,363,406	24,028	101.8%
11月	1,284,787	1,276,626	1,283,273	1,320,092	36,819	102.9%
12月	1,340,184	1,346,115	1,330,113	1,366,811	36,698	102.8%
1月	1,329,676	1,352,323	1,313,519	1,344,902	31,383	102.4%
2月	1,201,985	1,251,095	1,189,344	1,267,704	78,360	106.6%
3月	1,322,507	1,314,059	1,318,965	1,306,106	△ 12,859	99.0%
計	15,905,951	15,951,689	15,817,994	15,984,406	166,412	101.1%
平 均	1,325,496	1,329,307	1,318,166	1,332,034	13,868	101.1%



(3) 配水量分析

(単位：m³)



4 給水状況

(1) 年度別・用途別給水量

(単位：m³)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	H30年度比較
一般用	14,578,224 (99.8%)	14,439,825 (99.8%)	14,347,156 (99.8%)	14,109,989 (99.84%)	△ 237,167 -
公衆浴場用	4,873 (0.1%)	4,363 (0.1%)	4,175 (0.1%)	4,165 (0.03%)	△ 10 -
臨時用	12,499 (0.1%)	10,712 (0.1%)	11,806 (0.1%)	18,676 (0.13%)	6,870 -
計	14,595,596 (100.0%)	14,454,900 (100.0%)	14,363,137 (100.0%)	14,132,830 (100.0%)	△ 230,307 -
有収水量率	91.8%	90.6%	90.8%	88.4%	-2.4%
有効水量率	92.6%	91.2%	91.5%	89.0%	-2.5%

5 メーター設置状況

(1) 年度別・口径別メーター設置数

(単位：個)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	H30年度比較
13mm	27,888 (47.06%)	27,501 (46.40%)	27,117 (45.70%)	26,872 (45.15%)	△ 245 -
20mm	28,788 (48.58%)	29,193 (49.26%)	29,651 (49.97%)	30,078 (50.53%)	427 -
25mm	1,562 (2.64%)	1,546 (2.61%)	1,553 (2.62%)	1,555 (2.61%)	2 -
30mm	297 (0.50%)	299 (0.50%)	293 (0.49%)	295 (0.50%)	2 -
40mm	417 (0.70%)	417 (0.70%)	417 (0.70%)	419 (0.70%)	2 -
50mm	217 (0.37%)	219 (0.37%)	218 (0.37%)	219 (0.37%)	1 -
75mm	70 (0.12%)	69 (0.12%)	69 (0.12%)	67 (0.11%)	△ 2 -
100mm	13 (0.02%)	14 (0.02%)	14 (0.02%)	14 (0.02%)	0 -
150mm	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	0 -
200mm	2 (0.00%)	2 (0.00%)	2 (0.00%)	2 (0.00%)	0 -
250mm	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	0 -
300mm	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	0 -
計	59,262 (100.00%)	59,268 (100.00%)	59,342 (100.00%)	59,529 (100.00%)	187 -

6 給水収益

(1) 月別収納状況

月	随 時	口 座 制	納 付 制	和 木 町	合 計
3・4	762件 789,808円	18,326件 90,330,377円	5,749件 59,131,349円	2,018件 9,532,536円	26,855件 159,784,070円
4・5	652件 604,352円	22,483件 92,935,138円	6,073件 63,279,837円		29,208件 156,819,327円
5・6	434件 320,699円	18,357件 95,351,497円	5,679件 63,278,616円	2,014件 10,186,986円	26,484件 169,137,798円
6・7	525件 460,014円	22,488件 91,672,288円	6,058件 60,422,204円		29,071件 152,554,506円
7・8	497件 1,338,883円	18,358件 98,925,430円	5,708件 70,877,127円	2,007件 10,333,950円	26,570件 181,475,390円
8・9	541件 992,935円	22,456件 98,490,644円	6,069件 62,292,949円		29,066件 161,776,528円
9・10	509件 448,487円	18,331件 90,685,911円	5,714件 58,840,581円	2,013件 9,286,752円	26,567件 159,261,731円
10・11	424件 394,160円	22,456件 87,193,565円	6,089件 59,121,714円		28,969件 146,709,439円
11・12	483件 432,615円	18,536件 96,748,576円	5,522件 60,017,767円	2,004件 10,193,118円	26,545件 167,392,076円
12・1	461件 406,909円	22,721件 100,322,685円	5,815件 53,851,892円		28,997件 154,581,486円
1・2	460件 479,971円	18,517件 97,457,883円	5,522件 60,571,129円	2,016件 10,630,524円	26,515件 169,139,507円
2・3	883件 922,307円	22,706件 94,779,842円	5,846件 51,783,417円		29,435件 147,485,566円
計	6,631件 7,591,140円	245,735件 1,134,893,836円	69,844件 723,468,582円	12,072件 60,163,866円	334,282件 1,926,117,424円

年度内収納	不納欠損	年度末残高	収納率
26,830件 159,717,112円		25件 66,958円	99.91% 99.96%
29,181件 156,788,904円		27件 30,423円	99.91% 99.98%
26,446件 168,985,492円		38件 152,306円	99.86% 99.91%
29,026件 152,496,787円		45件 57,719円	99.85% 99.96%
26,538件 181,378,493円		32件 96,897円	99.88% 99.95%
29,018件 161,699,515円		48件 77,013円	99.83% 99.95%
26,502件 159,133,579円		65件 128,152円	99.76% 99.92%
28,915件 146,568,189円		54件 141,250円	99.81% 99.90%
26,309件 166,620,529円		236件 771,547円	99.11% 99.54%
28,161件 151,459,116円		836件 3,122,370円	97.12% 97.98%
21,753件 148,727,348円		4,762件 20,412,159円	82.04% 87.93%
416件 451,765円		29,019件 147,033,801円	1.41% 0.31%
299,095件 1,754,026,829円	0件 0円	35,187件 172,090,595円	89.47% 91.07%

7 水道料金早見表（2ヶ月分）

（1）メーター口径13mm ※金額は税込み

（単位：円）

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	880	913	946	979	1,012	1,045	1,078	1,111	1,144	1,177
10m ³	1,210	1,243	1,276	1,309	1,342	1,375	1,408	1,441	1,474	1,507
20m ³	1,540	1,633	1,727	1,820	1,914	2,007	2,101	2,194	2,288	2,381
30m ³	2,475	2,568	2,662	2,755	2,849	2,942	3,036	3,129	3,223	3,316
40m ³	3,410	3,525	3,641	3,756	3,872	3,987	4,103	4,218	4,334	4,449
50m ³	4,565	4,680	4,796	4,911	5,027	5,142	5,258	5,373	5,489	5,604
60m ³	5,720	5,874	6,028	6,182	6,336	6,490	6,644	6,798	6,952	7,106
70m ³	7,260	7,414	7,568	7,722	7,876	8,030	8,184	8,338	8,492	8,646
80m ³	8,800	8,954	9,108	9,262	9,416	9,570	9,724	9,878	10,032	10,186
90m ³	10,340	10,494	10,648	10,802	10,956	11,110	11,264	11,418	11,572	11,726
100m ³	11,880	12,067	12,254	12,441	12,628	12,815	13,002	13,189	13,376	13,563

（2）メーター口径20mm ※金額は税込み

（単位：円）

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	1,100	1,133	1,166	1,199	1,232	1,265	1,298	1,331	1,364	1,397
10m ³	1,430	1,463	1,496	1,529	1,562	1,595	1,628	1,661	1,694	1,727
20m ³	1,760	1,853	1,947	2,040	2,134	2,227	2,321	2,414	2,508	2,601
30m ³	2,695	2,788	2,882	2,975	3,069	3,162	3,256	3,349	3,443	3,536
40m ³	3,630	3,745	3,861	3,976	4,092	4,207	4,323	4,438	4,554	4,669
50m ³	4,785	4,900	5,016	5,131	5,247	5,362	5,478	5,593	5,709	5,824
60m ³	5,940	6,094	6,248	6,402	6,556	6,710	6,864	7,018	7,172	7,326
70m ³	7,480	7,634	7,788	7,942	8,096	8,250	8,404	8,558	8,712	8,866
80m ³	9,020	9,174	9,328	9,482	9,636	9,790	9,944	10,098	10,252	10,406
90m ³	10,560	10,714	10,868	11,022	11,176	11,330	11,484	11,638	11,792	11,946
100m ³	12,100	12,287	12,474	12,661	12,848	13,035	13,222	13,409	13,596	13,783

8 加入金

給水装置を新設し、又はメーターの口径を増径する者は、メーターの口径の区分に従い、次の表に掲げる額を加入金として納入しなければならない。この場合においてメーターの口径を増径する者が納付する加入金額は、新口径に係る加入金額と旧口径に係る加入金額との差額とする。

メーター口径	加入金額
13mm	55,000円
20mm	99,000円
25mm	187,000円
30mm	308,000円
40mm	517,000円
50mm	924,000円
75mm	1,980,000円
100mm以上	管理者が別に定める額

※金額は税込み

9 職員構成

(1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	H30年度末	R元年度末	増 減
主 事	92	43	47	4
技 師		36	33	-3
小 計	92	79	80	1
臨時職員	-	0	0	0
合 計	92	79	80	1

(2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	5 (6.25%)	1 (1.25%)	6 (7.50%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	11 (13.75%)	7 (8.75%)	18 (22.50%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	13 (16.25%)	6 (7.50%)	19 (23.75%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	14 (17.50%)	13 (16.25%)	27 (33.75%)
55 歳 以 上	4 (5.00%)	6 (7.50%)	10 (12.50%)
計	47 (58.75%)	33 (41.25%)	80 (100.00%)
平 均 年 齢	40歳 2月	44歳 2月	41歳 9月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	7 (8.75%)	4 (5.00%)	11 (13.75%)
5 年 以 上 10 年 未 満	4 (5.00%)	3 (3.75%)	7 (8.75%)
10 年 以 上 15 年 未 満	6 (7.50%)	1 (1.25%)	7 (8.75%)
15 年 以 上 20 年 未 満	6 (7.50%)	3 (3.75%)	9 (11.25%)
20 年 以 上	24 (30.00%)	22 (27.50%)	46 (57.50%)
計	47 (58.75%)	33 (41.25%)	80 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	19年 1月	22年 3月	20年 4月

10 建設改良工事等

(1) 配水施設整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(予算繰越) 新港町四丁目 配水管DIPφ75移設工事	鑄鉄管 φ75 236m 鑄鉄管 φ150 12m	17,852,400 (17,852,400)	H31.4.1 R元.7.19
麻里布町一丁目 配水管DIPφ100布設工事	鑄鉄管 φ100 70m	2,954,880	R元.6.19 R元.7.30
門前町三丁目 配水管SUSφ150他仮設工事	SUS管 φ150 81m SUS管 φ100 4m SUS管 φ50 23m	5,729,922	R元.9.27 R元.11.29
通津沖工業団地 配水管DIPφ100布設工事	鑄鉄管 φ100 728m	50,380,000	R元.10.24 R2.2.28
山手町二丁目 配水管DIPφ75他移設工事	鑄鉄管 φ100 1m 鑄鉄管 φ75 161m H P E管 φ50 6m	13,513,989	R元.11.13 R2.3.31
藤生町四丁目 配水管DIPφ100復旧工事	鑄鉄管 φ100 26m	2,035,000	R元.11.15 R元.12.27
旭町一丁目 配水管DIPφ100移設工事	鑄鉄管 φ100 69m	6,050,000	R元.11.19 R2.3.25
車町三丁目 配水管DIPφ75移設工事	鑄鉄管 φ75 195m	22,352,000	R元.11.28 R2.3.30
桂町一丁目 配水管DIPφ100移設工事	鑄鉄管 φ100 194m	16,164,989	R元.12.25 R2.3.23
青木町二丁目 配水管DIPφ100布設工事	鑄鉄管 φ100 101m	7,832,000	R元.12.26 R2.3.30

(2) 浄水施設整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(予算繰越) 牛野谷ポンプ所 1号流入弁更新工事	電動弁更新工事一式	4,492,800 (4,492,800)	H31.4.1 R元.6.20
錦見空調設備更新工事 (2期工事)	空調設備更新工事一式	4,201,200	R元.5.21 R元.9.4
野口ポンプ所 計装設備更新工事	計装設備更新工事一式	3,080,000	R元.7.19 R元.12.23
錦見空調設備更新工事 (3期工事)	空調設備更新工事一式	662,796	R元.8.6 R元.9.25
本郷浄水場 2号取水ポンプ更新工事	取水ポンプ更新工事一式	2,970,000	R元.9.26 R2.1.29

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
有延ポンプ所 送水流量計更新工事	送水流量計用配線一式	770,000	R元.9.27 R2.2.25
波野原浄水場 水質計器更新工事	水質計器設置工事一式	8,525,000	R元.9.30 R2.1.30
水質試験室 ドラフトチャンバー設置工事	ドラフトチャンバー設置工事一式	3,850,000	R元.10.16 R2.3.12
広瀬取水場 取水ポンプ盤整備工事	ポンプ盤整備工事一式	682,000	R元.10.25 R2.3.26
錦見他緊急遮断弁用 UPS更新工事	UPS一式	1,918,400	R元.11.8 R2.2.26
錦見2号ろ過池 5号池流出弁更新工事	流出弁整備工事一式	1,210,000	R元.11.12 R2.3.18
向峠浄水池及び配水池 水位計更新工事	水位計更新工事一式	2,750,000	R元.12.9 R2.3.18
美和東部浄水場 膜ろ過1系濁度計更新工事	膜ろ過高感度濁度計一式	1,408,000	R元.12.11 R2.3.24
波野原浄水場 急速ろ過機更新工事	ろ材の更新一式	2,871,000	R元.12.12 R2.3.18
錦見浄水場照明設備整備工事	照明設備整備工事一式	3,190,000	R元.12.13 R2.3.25
波野中浄水場 急速ろ過機更新工事	ろ材の更新一式 電動弁の更新一式	9,119,000	R元.12.24 R2.3.18
錦見2号配水池法面復旧工事	法面復旧工事一式	9,460,000	R2.1.22 R2.3.23

(3) 水道施設耐震化事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(継続費) 牛野谷送水ポンプ所築造工事 (水道施設工事)	敷地造成工事一式 雨水排水設備工事一式 場内整備工事一式	27,832,000 (46,332,000)	H31.4.1 R2.2.27
(継続費) 牛野谷送水ポンプ所築造工事 (機械設備工事)	両吸込渦巻ポンプ3台 電動吐出弁 3基	68,442,000 (113,742,000)	H31.4.1 R2.1.31
(継続費) 牛野谷送水ポンプ所築造工事 (建築工事)	鉄筋コンクリート造 188.81㎡	36,698,400 (60,998,400)	H31.4.1 R元.12.27

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(継続費) 牛野谷送水ポンプ所築造工事 (電気設備工事)	高圧電源引込工事一式 受変電設備工事一式 運転操作設備工事一式	112,510,000 (185,910,000)	H31.4.1 R2.2.25
新黒磯団地配水池築造工事 (水道施設工事)	配水池築造工558.0m ³ 土工一式 配水池基礎工一式	133,804,000	R元.8.1 R2.1.27
新黒磯団地配水池築造工事 (電気設備工事)	低圧電源引込工事一式 受電設備工事一式 緊急遮断弁設置工事一式	31,680,000	R元.9.18 R2.2.27
新黒磯団地配水池築造工事 (送水管布設工事)	鑄鉄管φ150 125m 鑄鉄管φ75 4m	8,910,000	R元.9.19 R元.12.24
錦見浄水場法面補強工事 (3期工事)	モルタル吹付工 1,985m ²	31,625,000	R元.11.7 R2.3.30
(継続費) 錦見取水施設耐震化 導水管推進工事	土圧式推進1000mm609m 土圧式推進1000mm44m 立坑工一式	447,000,000 (1,117,723,402)	R元.12.11 R4.1.31 完成予定
新黒磯団地配水池築造工事 (場内整備工事)	土工一式 舗装工(ソクリト) 311m ² 防護柵工一式	8,723,000	R元.12.27 R2.3.31
牛野谷送水ポンプ所築造工事 (水道施設工事) に伴う付帯工事	舗装工一式	572,000	R2.2.18 R2.2.28
牛野谷送水ポンプ所築造工事 (電気設備工事) ポンプ制御回路改造工事	回路改造工一式	572,000	R2.2.20 R2.2.21
牛野谷送水ポンプ所築造付帯工 事(機械設備工事)	LSP万カ [※] 結合補強具一 式	935,000	R2.3.18 R2.3.31

(4) 耐震管整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(予算繰越) 藤生町一丁目 配水管DIPφ450耐震化工事	鑄鉄管φ450 69m	53,300,000 (194,623,000)	R元.5.14 R2.5.29 完成予定
錦見三丁目 配水管DIPφ75耐震化工事	鑄鉄管φ75 163m	14,848,650	R元.7.2 R元.9.30
黒磯町二丁目 配水管DIPφ150耐震化工事 (令和元年度)	鑄鉄管φ150 95m 鑄鉄管φ100 2m 鑄鉄管φ75 13m	22,473,000	R元.8.26 R元.11.29
山手庁舎建設に伴う第2期周辺 整備工事	配水管DIP-NSφ450 64.0m 配水管DIP-GXφ250 28.729m 配水管DIP-GXφ100 0.71m 配水管DIP-GXφ75 3.48m 仕切弁GXφ100 1基	7,597,128	R元.9.12 R2.1.24

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
岩国一丁目 配水管DIPφ75耐震化工事	鋳鉄管φ150 1m 鋳鉄管φ100 6m 鋳鉄管φ75 240m	16,555,000	R元.10.1 R2.1.31
室の木町四丁目 配水管DIPφ100他耐震化工事	鋳鉄管φ100 41m H P P E管φ50 63m	7,456,900	R元.11.15 R元.12.27
由宇町千鳥ヶ丘一丁目 配水管DIPφ100耐震化工事	鋳鉄管φ100 151m 鋳鉄管φ75 8m H P P E管φ50 21m	16,665,000	R元.11.19 R2.1.29
元町二丁目 配水管DIPφ200他耐震化工事	鋳鉄管φ200 55m 鋳鉄管φ150 34m 鋳鉄管φ100 10m 鋳鉄管φ75 76m	17,622,000	R元.11.19 R2.2.28
和木町和木四丁目 配水管DIPφ200耐震化工事	鋳鉄管φ200 109m 鋳鉄管φ100 1m 鋳鉄管φ75 5m	18,975,000	R2.1.9 R2.3.31
周東町上久原 配水管DIPφ100耐震化工事	鋳鉄管φ100 45m 鋳鉄管φ75 9m H P P E管φ50 1m	6,556,000	R2.2.18 R2.3.31

(5) 庁舎建設事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
旧山手庁舎解体工事	鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積 1,185.02㎡	33,480,000	R元.7.4 R元.9.26
山手庁舎建設に伴う第2期周辺 整備工事	擁壁工事一式 排水工事一式 舗装工事一式 太陽電池式外灯設置工事	60,912,687	R元.9.12 R2.1.24
山手庁舎東館改修工事	外壁防水改修工事一式 軽量ジャッキ新設工事一式 空調機新設工事一式 電気設備工事一式 外壁防水塗装 533㎡	21,340,000	R元.12.5 R2.3.9
山手庁舎東側駐車場監視カメラ 設備工事	監視カメラ追加工事一式 ネットワークカメラ WV-S1511LNJ (パナソニック) 1台	477,950	R2.2.18 R2.3.31

(6) 80周年記念事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
山手庁舎建設に伴う第2期周辺 整備工事	緊急貯水槽設置工事 一式 (40㎡)	67,153,185	R元.9.12 R2.1.24

(7) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工事請負費 (円)
原水及び浄水関係	錦見2号ろ過池5号池流出弁整 備工事	1,320,000

区	分	工 事 内 容	工事請負費（円）
配水関係		黒磯配水池取付道土のう設置工事	270,000
路面復旧関係		アスファルト舗装補修工事ほか17件	3,794,046
総係関係		山手庁舎3階ガラスフィルム張り工事ほか4件	528,660

(IV) 財 政

1	令和元年度財政概況	・ ・ ・	83
2	決算報告書	・ ・ ・	84
3	年度別収益費用明細書比較	・ ・ ・	98
4	年度別貸借対照表比較	・ ・ ・	100
5	経営分析	・ ・ ・	104

1 令和元年度財政概況

収益的収支では、収入額21億2,589万3,973円に対し、支出額19億5,616万3,644円で、差引き1億6,973万329円の純利益となりました。

資本的収支では、収入額10億3,539万6,291円に対し、支出額19億4,857万3,606円で、差引き9億1,317万7,315円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億653万5,561円、減債積立金5,000万円、建設改良積立金4億円、過年度分損益勘定留保資金3億5,664万1,754円で補填しました。

また、当年度未処分利益剰余金は7億5,298万3,549円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、減債積立金に5,000万円、建設改良積立金に5,000万円を積み立て、資本金に4億5,000万円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は2億298万3,549円となります。

2 決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財 源 充 当 額
第1款 水道事業収益	2,346,911,000	6,653,000	-
第1項 営業収益	1,991,819,000	-	-
第2項 営業外収益	354,991,000	6,653,000	-
第3項 特別利益	101,000	-	-

収益的支出

区 分	算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 水道事業費用	2,099,870,000	△ 7,470,000	-	-	-	2,092,400,000
第1項 営業費用	2,001,323,000	△ 5,962,000	-	-	-	1,995,361,000
第2項 営業外費用	78,347,000	△ 1,508,000	-	-	-	76,839,000
第3項 特別損失	200,000	-	55,186	-	-	255,186
第4項 予備費	20,000,000	-	△ 55,186	-	-	19,944,814

資本的収入

区 分	算 額					合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財 源 充 当 額	継続費逐次繰越額に係る財 源 充 当 額	
第1款 資本的収入	1,071,910,000	13,621,000	1,085,531,000	16,000,000	-	1,101,531,000
第1項 固定資産売却代金	10,000	-	10,000	-	-	10,000
第2項 企業債	638,800,000	-	638,800,000	-	-	638,800,000
第3項 国庫補助金	295,801,000	-	295,801,000	-	-	295,801,000
第4項 工事負担金	68,169,000	13,021,000	81,190,000	16,000,000	-	97,190,000
第5項 出資金	69,130,000	600,000	69,730,000	-	-	69,730,000

資本的支出

区 分	算 額					合 計	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額		継続費逐次繰越額
第1款 資本的支出	2,257,921,000	△ 56,256,000	-	2,201,665,000	156,567,600	24,323,000	2,382,555,600
第1項 建設改良費	1,962,336,000	△ 56,979,000	-	1,905,357,000	156,567,600	24,323,000	2,086,247,600
第2項 企業債償還金	294,585,000	-	-	294,585,000	-	-	294,585,000
第3項 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	-	1,000,000
第4項 雑支出	-	723,000	-	723,000	-	-	723,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
2,353,564,000	2,286,527,258	△ 67,036,742	
1,991,819,000	1,943,025,144	△ 48,793,856	うち、仮受消費税126,200,849円
361,644,000	343,370,281	△ 18,273,719	うち、仮受消費税4,669,468円
101,000	131,833	30,833	

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法26条第 2項の規定に よる繰越額	不 用 額	備 考
-	2,092,400,000	2,008,559,679	-	83,840,321	
-	1,995,361,000	1,934,200,058	-	61,160,942	うち、仮払消費税52,944,899円
-	76,839,000	74,104,735	-	2,734,265	
-	255,186	254,886	-	300	うち、仮払消費税14,516円
-	19,944,814	0	-	19,944,814	

決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
1,035,396,291	△ 66,134,709	
0	△ 10,000	
602,100,000	△ 36,700,000	
287,776,000	△ 8,025,000	
77,389,721	△ 19,800,279	うち、仮受消費税43,039円
68,130,570	△ 1,599,430	

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企 業法26条の 規定による繰 越額	継続費 遞次繰 越額	合計		
1,948,573,606	158,252,000	42,200,000	200,452,000	233,529,994	
1,653,269,937	158,252,000	42,200,000	200,452,000	232,525,663	うち、仮払消費税135,273,402円
294,581,429	-	-	-	3,571	
-	-	-	-	1,000,000	
722,240	-	-	-	760	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 913,177,315円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額106,535,561円、減債積立金50,000,000円、建設改良積立金400,000,000円、過年度分損益勘定留保資金356,641,754円で補填した。

(2) 損益計算書（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

1	営業収益			(単位：円)
	(1)給水収益	1,801,082,995		
	(2)その他営業収益	<u>15,741,300</u>	1,816,824,295	
2	営業費用			
	(1)原水及び浄水費	431,877,302		
	(2)配水費	82,889,151		
	(3)給水費	295,866,448		
	(4)業務費	149,382,074		
	(5)総係費	332,994,914		
	(6)減価償却費	555,095,662		
	(7)資産減耗費	<u>33,149,608</u>	<u>1,881,255,159</u>	
	営業損失			64,430,864
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金	577,048		
	(2)他会計補助金	16,188,714		
	(3)長期前受金戻入	144,790,558		
	(4)雑収益	<u>147,381,525</u>	308,937,845	
4	営業外費用			
	(1)支払利息及び企業債取扱諸費	73,827,141		
	(2)雑支出	<u>840,974</u>	<u>74,668,115</u>	<u>234,269,730</u>
	経常利益			169,838,866
5	特別利益			
	(1)過年度損益修正益	<u>131,833</u>	131,833	
6	特別損失			
	(1)過年度損益修正損	<u>240,370</u>	<u>240,370</u>	<u>△ 108,537</u>
	当年度純利益			169,730,329
	前年度繰越利益剰余金			133,253,220
	その他未処分利益剰余金変動額			450,000,000
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>752,983,549</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	8,908,612,751	274,447,881	752,983,549
議会の議決による処分数額	450,000,000	0	△ 550,000,000
減債積立金の積立	0	0	△ 50,000,000
建設改良積立金の積立	0	0	△ 50,000,000
資本金への組入れ	450,000,000	0	△ 450,000,000
処分後残高	9,358,612,751	274,447,881	(繰越利益剰余金) 202,983,549

(4) 剰余金計算書（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

	資 本 金	剰 余 金		
		工 事 負 担 金	受 贈 財 産 額	国 庫 補 助 金
前 年 度 末 残 高	8,590,482,181	6,189,175	149,026,480	104,711,395
前 年 度 処 分 額	250,000,000	0	0	0
議 会 の 議 決 に よ る 処 分 額	250,000,000	0	0	0
減 債 積 立 金 の 積 立	0	0	0	0
建 設 改 良 積 立 金 の 積 立	0	0	0	0
資 本 金 へ の 組 入 れ	250,000,000	0	0	0
処 分 後 残 高	8,840,482,181	6,189,175	149,026,480	104,711,395
当 年 度 変 動 額	68,130,570	0	0	0
一 般 会 計 出 資 の 受 入 れ	68,130,570	0	0	0
減 債 積 立 金 の 使 用	0	0	0	0
建 設 改 良 積 立 金 の 使 用	0	0	0	0
資 本 剰 余 金 の 受 入 れ	0	0	0	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	8,908,612,751	6,189,175	149,026,480	104,711,395

(単位：円)

余 金		利 益 剰 余 金				資 合 本 計
その 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	減 積 立 債 金	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
14,520,831	274,447,881	0	684,217,195	633,253,220	1,317,470,415	10,182,400,477
0	0	50,000,000	200,000,000	△ 500,000,000	△ 250,000,000	0
0	0	50,000,000	200,000,000	△ 500,000,000	△ 250,000,000	0
0	0	50,000,000	0	△ 50,000,000	0	0
0	0	0	200,000,000	△ 200,000,000	0	0
0	0	0	0	△ 250,000,000	△ 250,000,000	0
14,520,831	274,447,881	50,000,000	884,217,195	(繰越利益剰余金) 133,253,220	1,067,470,415	10,182,400,477
0	0	△ 50,000,000	△ 400,000,000	619,730,329	169,730,329	237,860,899
0	0	0	0	0	0	68,130,570
0	0	△ 50,000,000	0	50,000,000	0	0
0	0	0	△ 400,000,000	400,000,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	169,730,329	169,730,329	169,730,329
14,520,831	274,447,881	0	484,217,195	(当年度未処分利益剰余金) 752,983,549	1,237,200,744	10,420,261,376

(5) 貸借対照表 (令和2年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地		1,034,869,680	
イ 建物	1,354,170,507		
減価償却累計額	<u>△ 332,227,705</u>	1,021,942,802	
ウ 建物附属設備	259,884,673		
減価償却累計額	<u>△ 72,641,072</u>	187,243,601	
エ 構築物	23,950,518,835		
減価償却累計額	<u>△ 9,253,946,613</u>	14,696,572,222	
オ 機械及び装置	5,551,419,364		
減価償却累計額	<u>△ 3,691,992,245</u>	1,859,427,119	
カ 車両運搬具	45,937,485		
減価償却累計額	<u>△ 42,808,215</u>	3,129,270	
キ 工具、器具及び備品	203,132,594		
減価償却累計額	<u>△ 117,224,792</u>	85,907,802	
ク その他有形固定資産		8,019,278	
ケ 建設仮勘定		800,285,885	
有形固定資産合計			<u>19,697,397,659</u>

(2)無形固定資産

ア 電話加入権		4,276,244	
イ 商標権		49,050	
ウ 電気ガス供給施設利用権		1,433,600	
無形固定資産合計			<u>5,758,894</u>

19,703,156,553

2 流動資産

(1)現金・預金		1,609,411,338	
(2)未収金	504,642,762		
貸倒引当金	<u>△ 596,942</u>	504,045,820	
(3)貯蔵品		6,625,130	
(4)前払金		316,000	
(5)前払費用		871,643	
流動資産合計			<u>2,121,269,931</u>
資産合計			<u><u>21,824,426,484</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

5,862,124,045

(2) 引当金

ア 修繕引当金

80,343,200

イ 退職給付引当金

362,910,093

443,253,293

固定負債合計

6,305,377,338

4 流動負債

(1) 企業債

314,154,687

(2) 未払金

238,554,176

(3) 未払費用

22,212,892

(4) 引当金

ア 賞与等引当金

51,285,000

51,285,000

(5) その他流動負債

4,422,642

流動負債合計

630,629,397

5 繰延収益

(1) 長期前受金

5,093,032,920

長期前受金収益化累計額

△ 743,797,670

4,349,235,250

(2) 建設仮勘定長期前受金

118,923,123

繰延収益合計

4,468,158,373

負債合計

11,404,165,108

資本の部

6 資本金

(1) 資本金

8,908,612,751

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 工事負担金

6,189,175

イ 受贈財産評価額

149,026,480

ウ 国庫補助金

104,711,395

エ その他資本剰余金

14,520,831

資本剰余金合計

274,447,881

(2) 利益剰余金

ア 建設改良積立金

484,217,195

イ 当年度未処分利益剰余金

752,983,549

利益剰余金合計

1,237,200,744

剰余金合計

1,511,648,625

資本合計

10,420,261,376

負債資本合計

21,824,426,484

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	1,034,098,932	770,748	0	1,034,869,680
建物	599,251,068	824,057,185	69,137,746	1,354,170,507
建物附属設備	115,736,882	176,820,260	32,672,469	259,884,673
構築物	20,521,279,516	3,452,836,836	23,597,517	23,950,518,835
機械及び装置	4,971,013,920	581,245,704	840,260	5,551,419,364
車両運搬具	45,937,485	0	0	45,937,485
工具、器具及び備品	161,292,553	53,893,210	12,053,169	203,132,594
その他有形固定資産	8,019,278	0	0	8,019,278
建設仮勘定	4,369,866,987	1,575,740,509	5,145,321,611	800,285,885
計	31,826,496,621	6,665,364,452	5,283,622,772	33,208,238,301

無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	4,276,244	0	0
商標権	58,860	0	0
電気ガス供給施設利用権	0	1,433,600	0
計	4,335,104	1,433,600	0

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却 未 済 高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
-	-	-	1,034,869,680	
10,772,316	47,433,346	332,227,705	1,021,942,802	
842,019	29,326,460	72,641,072	187,243,601	
386,430,380	19,409,629	9,253,946,613	14,696,572,222	
152,292,172	556,445	3,691,992,245	1,859,427,119	
859,021	0	42,808,215	3,129,270	
3,889,944	11,400,043	117,224,792	85,907,802	
-	-	-	8,019,278	
-	-	-	800,285,885	
555,085,852	108,125,923	13,510,840,642	19,697,397,659	

(単位：円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備 考
-	4,276,244	
9,810	49,050	
0	1,433,600	
9,810	5,758,894	

(7) 企業債明細書

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還高	発 行 価 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
旧玖珂町 水源池改良事業	4.3.25	90,000,000	5,743,731	77,533,934	12,466,066	-	5.50	4.3.25	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	5.3.25	5,400,000	304,360	4,403,249	996,751	-	4.40	5.3.25	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	5.3.30	2,100,000	136,458	1,957,333	142,667	-	4.50	3.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	5.3.30	300,000	19,417	279,709	20,291	-	4.45	3.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	6.3.23	7,200,000	371,869	5,570,417	1,629,583	-	3.65	6.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	6.3.23	2,900,000	170,295	2,540,094	359,906	-	3.70	4.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	6.3.23	2,000,000	117,872	1,750,702	249,298	-	3.75	4.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	7.3.27	8,100,000	423,339	5,665,189	2,434,811	-	4.65	7.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	7.3.27	3,200,000	193,050	2,563,372	636,628	-	4.75	5.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	7.3.27	3,200,000	192,487	2,565,859	634,141	-	4.70	5.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8.3.22	2,700,000	143,799	2,076,117	623,883	-	3.25	6.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8.3.22	2,700,000	143,799	2,076,117	623,883	-	3.25	6.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	8.3.22	200,000	10,622	153,971	46,029	-	3.20	6.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	8.3.25	4,200,000	199,711	2,849,424	1,350,576	-	3.40	8.3.1	財務省理財局
旧由宇町 配水管整備事業	8.3.25	4,000,000	190,201	2,713,739	1,286,261	-	3.40	8.3.1	財務省理財局
旧由宇町 老朽管更新事業	9.3.25	7,100,000	319,892	4,593,454	2,506,546	-	2.80	9.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	9.3.26	2,000,000	101,256	1,448,424	551,576	-	2.85	7.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	9.3.26	2,700,000	137,015	1,952,500	747,500	-	2.90	7.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	10.3.25	5,700,000	245,080	3,543,631	2,156,369	-	2.10	10.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	10.3.25	2,800,000	134,393	1,928,858	871,142	-	2.20	8.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	10.3.25	600,000	28,741	414,027	185,973	-	2.15	8.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	11.3.24	2,600,000	121,724	1,672,868	927,132	-	2.10	9.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	11.3.24	700,000	32,771	450,387	249,613	-	2.10	9.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	11.4.30	5,100,000	214,336	2,966,342	2,133,658	-	2.00	11.3.25	財務省理財局
旧由宇町 安全対策事業	12.3.22	2,600,000	118,959	1,558,092	1,041,908	-	2.00	10.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	12.3.22	1,800,000	82,356	1,078,677	721,323	-	2.00	10.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	12.3.24	6,700,000	276,031	3,615,379	3,084,621	-	2.00	12.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	13.3.22	3,900,000	174,304	2,191,079	1,708,921	-	1.70	11.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 老朽管更新事業	13.3.26	4,900,000	197,840	2,502,363	2,397,637	-	1.60	13.3.1	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	14.3.22	100,400,000	4,415,133	50,504,221	49,895,779	-	2.20	12.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 上水道事業	14.3.22	11,000,000	483,730	5,533,331	5,466,669	-	2.20	12.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	14.3.25	78,300,000	2,707,922	40,731,789	37,568,211	-	2.20	14.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	14.3.25	33,100,000	1,307,663	14,958,211	18,141,789	-	2.20	14.3.1	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	14.3.25	123,600,000	4,882,995	55,856,038	67,743,962	-	2.20	14.3.1	財務省理財局
旧由宇町 老朽管更新事業	14.3.25	13,600,000	537,287	6,145,972	7,454,028	-	2.20	14.3.1	財務省理財局
浄水施設整備事業	14.3.28	63,700,000	2,413,069	36,582,432	27,117,568	-	2.10	12.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	14.3.28	26,900,000	1,182,939	13,531,510	13,368,490	-	2.20	12.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	15.3.25	166,300,000	5,613,566	86,869,193	79,430,807	-	1.20	15.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	15.3.25	31,900,000	1,256,145	14,125,814	17,774,186	-	1.20	15.3.1	財務省理財局
浄水施設整備事業	15.3.25	156,700,000	5,749,147	88,288,993	68,411,007	-	1.30	13.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	15.3.25	30,100,000	1,303,498	14,541,928	15,558,072	-	1.35	13.3.20	地方公共団体金融機構
旧玖珂町 施設整備事業	15.3.25	191,000,000	8,271,367	92,276,020	98,723,980	-	1.35	13.3.20	地方公共団体金融機構
旧玖珂町 施設整備事業	15.5.26	236,900,000	9,371,627	107,091,639	129,808,361	-	0.90	15.3.25	財務省理財局
旧玖珂町 施設整備事業	15.5.29	32,100,000	1,393,180	15,920,165	16,179,835	-	0.90	13.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16.3.23	108,000,000	3,922,200	54,664,287	53,335,713	-	1.90	14.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	16.3.23	123,500,000	5,227,754	52,410,809	71,089,191	-	1.90	14.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16.3.25	108,000,000	3,585,973	49,978,236	58,021,764	-	1.90	16.3.1	財務省理財局

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還 残 高	発 行 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
通津地区給水区域拡大事業	16.3.25	122,000,000	4,641,642	46,313,776	75,686,224	-	2.00	16.3.1	財務省理財局
浄水処理施設整備事業	17.3.23	109,100,000	7,519,548	101,463,447	7,636,553	-	1.55	3.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	17.3.23	28,500,000	1,177,091	10,734,079	17,765,921	-	2.10	15.3.20	地方公共団体金融機構
浄水処理施設整備事業	17.3.25	106,900,000	7,345,366	99,444,041	7,455,959	-	1.50	3.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	17.3.25	28,000,000	1,040,120	9,485,016	18,514,984	-	2.10	17.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	18.3.17	10,900,000	347,470	4,288,093	6,611,907	-	2.00	18.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	18.3.30	9,100,000	317,662	3,920,234	5,179,766	-	2.00	16.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良事業	19.3.26	12,700,000	395,298	4,547,345	8,152,655	-	2.10	19.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	19.3.29	22,800,000	778,040	8,950,254	13,849,746	-	2.10	17.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	19.8.20	32,700,000	1,013,703	11,595,631	21,104,369	-	2.20	19.3.25	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	19.8.31	13,800,000	469,576	5,371,425	8,428,575	-	2.20	17.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.25	48,000,000	3,143,618	34,977,631	13,022,369	-	1.40	6.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	20.3.25	10,700,000	327,785	3,533,945	7,166,055	-	2.00	20.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	20.3.28	8,700,000	291,299	3,132,408	5,567,592	-	2.05	18.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.28	38,800,000	2,565,202	28,093,714	10,706,286	-	1.70	6.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	21.3.25	14,400,000	434,993	4,361,020	10,038,980	-	1.90	21.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	21.3.25	11,600,000	385,053	3,878,822	7,721,178	-	1.80	19.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	22.3.25	19,100,000	1,521,398	14,425,053	4,674,947	-	1.20	5.3.1	財務省理財局
浄水施設整備事業	22.3.25	12,900,000	1,027,541	9,742,575	3,157,425	-	1.20	5.3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	22.3.25	28,000,000	824,287	7,549,096	20,450,904	-	2.00	22.3.1	財務省理財局
配水施設整備事業	22.3.25	19,000,000	559,337	5,122,602	13,877,398	-	2.00	22.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	22.3.25	7,200,000	211,959	1,941,195	5,258,805	-	2.00	22.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	22.3.25	4,800,000	141,307	1,294,131	3,505,869	-	2.00	22.3.20	地方公共団体金融機構
藤河・御庄地区給水事業	22.3.25	16,700,000	491,628	4,502,496	12,197,504	-	2.00	22.3.1	財務省理財局
藤河・御庄地区給水事業	22.3.25	11,300,000	332,659	3,046,599	8,253,401	-	2.00	22.3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	23.3.25	65,000,000	1,890,636	15,794,922	49,205,078	-	1.90	23.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	23.3.25	52,000,000	1,512,509	12,635,938	39,364,062	-	1.90	23.3.1	財務省理財局
藤河・御庄地区給水事業	23.3.25	115,000,000	3,344,972	27,944,863	87,055,137	-	1.90	23.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	12,852,428	560,257	4,753,269	8,099,159	-	1.50	15.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	1,200,000	40,517	194,756	1,005,244	-	2.00	22.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	10,560,132	406,533	3,383,299	7,176,833	-	2.00	17.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	10,061,332	924,353	7,034,159	3,027,173	-	4.40	5.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（高森南分）	24.4.1	62,705,992	6,160,480	42,530,992	20,175,000	-	4.40	5.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（高森南分）	24.4.1	81,272,412	7,141,731	49,463,668	31,808,744	-	4.30	6.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（高森南分）	24.4.1	16,668,305	894,010	6,677,812	9,990,493	-	2.00	12.3.25	財務省理財局
上水道事業	25.3.25	411,000,000	11,965,413	80,121,554	330,878,446	-	1.50	25.3.1	財務省理財局
上水道事業	25.3.25	361,000,000	10,509,766	70,374,405	290,625,595	-	1.50	25.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	16,800,000	1,866,000	13,062,000	3,738,000	-	0.652	4.3.25	（株）山口銀行
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	18,678,281	1,978,343	12,199,393	6,478,888	-	4.40	5.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	25,856,085	2,430,657	15,030,119	10,825,966	-	4.30	6.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	50,430,329	4,246,537	26,589,546	23,840,783	-	3.85	7.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	22,804,807	1,740,336	11,035,505	11,769,302	-	3.40	8.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	11,162,798	782,858	5,078,135	6,084,663	-	2.60	9.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	33,143,678	2,013,407	13,403,648	19,740,030	-	1.70	11.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	49,429,129	2,780,908	18,352,714	31,076,415	-	2.00	12.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	68,907,970	2,626,105	17,132,522	51,775,448	-	2.40	18.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	36,433,539	1,304,505	8,584,298	27,849,241	-	2.10	19.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	37,000,000	1,277,536	7,846,253	29,153,747	-	2.10	20.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（由西分）	25.4.1	4,082,236	265,803	1,754,178	2,328,058	-	2.00	10.3.25	財務省理財局

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還高 残 高	発 行 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
簡易水道事業（由西分）	25.4.1	101,768,968	6,182,245	41,156,430	60,612,538	-	1.70	11.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由西分）	25.4.1	51,772,436	2,912,743	19,222,770	32,549,666	-	2.00	12.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由西分）	25.4.1	16,191,721	667,609	4,405,910	11,785,811	-	2.00	17.3.25	財務省理財局
上水道事業	26.3.25	351,000,000	10,280,068	59,728,922	291,271,078	-	1.30	26.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	22,033,518	1,131,122	6,445,481	15,588,037	-	2.10	14.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	2,730,213	138,458	812,401	1,917,812	-	0.90	15.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	10,202,094	920,754	5,032,825	5,169,269	-	3.85	7.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	17,410,359	1,416,995	7,827,705	9,582,654	-	3.40	8.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	23,023,197	1,717,816	9,671,708	13,351,489	-	2.60	9.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	10,298,289	711,666	4,065,102	6,233,187	-	2.00	10.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	2,670,044	98,719	562,534	2,107,510	-	2.10	19.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	8,700,000	296,986	589,857	8,110,143	-	1.40	25.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	886,221	31,075	177,078	709,143	-	2.10	20.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.7.18	22,700,000	764,157	764,157	21,935,843	-	1.40	26.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（南桑分）	27.4.1	19,199,002	2,440,519	11,206,527	7,992,475	-	4.40	5.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（南桑分）	27.4.1	2,000,000	68,272	135,599	1,864,401	-	1.40	25.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（南桑分）	27.4.1	10,900,000	366,930	366,930	10,533,070	-	1.40	26.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（河山分）	27.4.1	15,789,498	1,743,849	8,022,525	7,766,973	-	4.30	6.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（河山分）	27.4.1	21,461,916	2,093,080	9,711,007	11,750,909	-	3.85	7.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（河山分）	27.4.1	2,152,491	114,722	563,448	1,589,043	-	0.90	15.3.25	財務省理財局
上水道事業	28.3.25	291,400,000	9,162,667	36,377,725	255,022,275	-	0.50	28.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	7,798,572	671,022	2,583,148	5,215,424	-	2.60	9.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	1,896,917	150,050	582,693	1,314,224	-	2.00	10.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	18,319,093	1,336,701	5,213,681	13,105,412	-	1.70	11.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	86,418,777	5,738,970	22,286,264	64,132,513	-	2.00	12.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	102,387,526	6,046,032	23,478,687	78,908,839	-	2.00	13.9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	13,668,619	756,049	2,970,676	10,697,943	-	1.20	15.3.1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	11,107,607	575,378	2,240,923	8,866,684	-	1.80	15.9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	9,612,857	457,954	1,775,789	7,837,068	-	2.10	16.9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	15,422,586	716,094	2,780,824	12,641,762	-	2.00	17.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	9,375,825	397,678	1,535,340	7,840,485	-	2.40	18.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	8,982,903	356,094	1,380,813	7,602,090	-	2.10	19.9.1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	10,693,192	400,524	1,553,097	9,140,095	-	2.10	20.9.1	財務省理財局
上水道事業	28.7.26	381,300,000	9,375,919	37,447,498	343,852,502	-	0.10	38.3.25	財務省理財局
上水道事業	29.9.25	553,600,000	12,164,621	30,252,910	523,347,090	-	0.70	39.9.1	財務省理財局
上水道事業	30.3.26	761,500,000	16,674,585	33,233,058	728,266,942	-	0.70	40.3.1	財務省理財局
上水道事業	31.3.25	692,400,000	15,364,649	15,364,649	677,035,351	-	0.60	41.3.1	財務省理財局
上水道事業	令23.25	602,100,000	0	0	602,100,000	-	0.30	42.3.1	財務省理財局
合 計		8,435,123,894	294,581,429	2,258,845,162	6,176,278,732				

3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
水道事業収益	2,252,368,275	100.00	2,167,640,576	100.00
営業収益	1,853,963,660	82.31	1,841,786,815	84.97
給水収益	1,838,346,260	81.62	1,826,085,515	84.24
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
その他営業収益	15,617,400	0.69	15,701,300	0.72
営業外収益	397,952,243	17.67	325,850,499	15.03
受取利息及び配当金	781,121	0.03	493,518	0.02
他会計補助金	22,250,330	0.99	18,783,045	0.87
長期前受金戻入	126,418,917	5.61	133,381,813	6.15
雑収益	248,501,875	11.03	173,192,123	7.99
特別利益	452,372	0.02	3,262	0.00
固定資産売却益	1,397	0.00	3,262	0.00
過年度損益修正益	450,975	0.02	0	0.00
水道事業費用	1,874,570,267	100.00	1,911,726,648	100.00
営業費用	1,792,841,919	95.64	1,833,492,901	95.91
原水及び浄水費	426,963,825	22.78	453,503,165	23.72
配水費	107,075,759	5.71	108,750,084	5.69
給水費	242,688,074	12.95	242,511,996	12.69
受託工事費	0	0.00	0	0.00
業務費	144,961,495	7.73	135,269,043	7.08
総係費	313,410,612	16.72	328,819,989	17.20
減価償却費	549,398,540	29.31	551,134,347	28.83
資産減耗費	8,343,614	0.45	13,504,277	0.71
営業外費用	81,480,763	4.35	78,084,563	4.08
支払利息及び企業債取扱諸費	77,157,626	4.12	75,128,037	3.93
雑支出	4,323,137	0.23	2,956,526	0.15
特別損失	247,585	0.01	149,184	0.01
固定資産売却損	0	0.00	0	0.00
過年度損益修正損	247,585	0.01	149,184	0.01
当年度純利益	377,798,008	-	255,913,928	-

平成30年度		令和元年度		すう勢比率(28年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	29年度	30年度	令和元年度	
2,178,168,976	100.00	2,125,893,973	100.00	96.2	96.7	94.4	
1,850,682,755	84.97	1,816,824,295	85.46	99.3	99.8	98.0	
1,835,189,755	84.25	1,801,082,995	84.72	99.3	99.8	98.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
15,493,000	0.71	15,741,300	0.74	100.5	99.2	100.8	
326,871,097	15.01	308,937,845	14.53	81.9	82.1	77.6	
427,344	0.02	577,048	0.03	63.2	54.7	73.9	
17,128,492	0.79	16,188,714	0.76	84.4	77.0	72.8	
138,648,798	6.37	144,790,558	6.81	105.5	109.7	114.5	
170,666,463	7.84	147,381,525	6.93	69.7	68.7	59.3	
615,124	0.03	131,833	0.01	0.7	136.0	29.1	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
615,124	0.03	131,833	0.01	0.0	136.4	29.2	
1,962,286,074	100.00	1,956,163,644	100.00	102.0	104.7	104.4	
1,886,653,282	96.15	1,881,255,159	96.17	102.3	105.2	104.9	
493,742,974	25.16	431,877,302	22.08	106.2	115.6	101.2	
134,966,679	6.88	82,889,151	4.24	101.6	126.0	77.4	
253,307,671	12.91	295,866,448	15.12	99.9	104.4	121.9	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
137,986,565	7.03	149,382,074	7.64	93.3	95.2	103.0	
294,766,770	15.02	332,994,914	17.02	104.9	94.1	106.2	
568,506,796	28.97	555,095,662	28.38	100.3	103.5	101.0	
3,375,827	0.17	33,149,608	1.69	161.9	40.5	397.3	
75,400,269	3.84	74,668,115	3.82	95.8	92.5	91.6	
74,962,169	3.82	73,827,141	3.77	97.4	97.2	95.7	
438,100	0.02	840,974	0.04	68.4	10.1	19.5	
232,523	0.01	240,370	0.01	60.3	93.9	97.1	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
232,523	0.01	240,370	0.01	60.3	93.9	97.1	
215,882,902	-	169,730,329	-	67.7	57.1	44.9	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	年度	平成 28 年度		平成 29 年度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定資産		16,692,719,377	87.48	18,110,533,805	88.09
有形固定資産		16,688,364,653	87.45	18,106,188,891	88.07
土地		979,925,046	5.14	1,003,903,881	4.88
立木		-	-	-	-
建物		254,976,331	1.34	242,557,745	1.18
建物附属設備		14,517,480	0.08	11,362,882	0.06
構築物		10,976,026,853	57.52	11,821,248,613	57.50
機械及び装置		1,569,154,305	8.22	1,565,103,061	7.61
車両運搬具		6,302,461	0.03	5,708,030	0.03
工具、器具及び備品		15,029,262	0.08	16,030,707	0.08
その他有形固定資産		8,019,278	0.04	8,019,278	0.04
建設仮勘定		2,864,413,637	15.01	3,432,254,694	16.69
無形固定資産		4,354,724	0.02	4,344,914	0.02
電話加入権		4,276,244	0.02	4,276,244	0.02
商標権		78,480	0.00	68,670	0.00
電気ガス供給施設利用券					
流動資産		2,389,596,359	12.52	2,448,910,355	11.91
現金・預金		1,467,272,412	7.69	1,321,806,845	6.43
未収金		914,838,434	4.79	1,119,709,672	5.45
貯蔵品		6,113,325	0.03	6,003,925	0.03
前払金		316,000	0.00	316,000	0.00
前払費用		856,188	0.00	873,913	0.00
その他流動資産		200,000	0.00	200,000	0.00
資産合計		19,082,315,736	100.00	20,559,444,160	100.00

平成30年度		令和元年度		すう勢比率(28年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	29年度	30年度	令和元年度	
18,766,951,012	86.79	19,703,156,553	90.28	108.5	112.4	118.0	
18,762,615,908	86.77	19,697,397,659	90.25	108.5	112.4	118.0	
1,034,098,932	4.78	1,034,869,680	4.74	102.4	105.5	105.6	
-	-	-	-	-	-	-	
230,362,333	1.07	1,021,942,802	4.68	95.1	90.3	400.8	
14,611,369	0.07	187,243,601	0.86	78.3	100.6	1,289.8	
11,634,353,654	53.80	14,696,572,222	67.34	107.7	106.0	133.9	
1,430,757,402	6.62	1,859,427,119	8.52	99.7	91.2	118.5	
3,988,291	0.02	3,129,270	0.01	90.6	63.3	49.7	
36,557,662	0.17	85,907,802	0.39	106.7	243.2	571.6	
8,019,278	0.04	8,019,278	0.04	100.0	100.0	100.0	
4,369,866,987	20.21	800,285,885	3.67	119.8	152.6	27.9	
4,335,104	0.02	5,758,894	0.03	99.8	99.5	132.2	
4,276,244	0.02	4,276,244	0.02	100.0	100.0	100.0	
58,860	0.00	49,050	0.00	87.5	75.0	62.5	
		1,433,600	0.01				
2,856,846,089	13.21	2,121,269,931	9.72	102.5	119.6	88.8	
2,452,714,063	11.34	1,609,411,338	7.37	90.1	167.2	109.7	
397,687,509	1.84	504,045,820	2.31	122.4	43.5	55.1	
5,073,490	0.02	6,625,130	0.03	98.2	83.0	108.4	
316,000	0.00	316,000	0.00	100.0	100.0	100.0	
855,027	0.00	871,643	0.00	102.1	99.9	101.8	
200,000	0.00	0	0.00	100.0	100.0	0.0	
21,623,797,101	100.00	21,824,426,484	100.00	107.7	113.3	114.4	

(2) 負債・資本の部

科目	平成 28 年度		平成 29 年度	
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債	5,020,739,613	26.31	5,564,644,693	27.07
企業債	4,685,504,709	24.55	5,176,360,161	25.18
引当金	335,234,904	1.76	388,284,532	1.89
流動負債	731,959,758	3.84	763,760,191	3.71
企業債	265,383,810	1.39	296,336,172	1.44
未払金	361,882,544	1.90	391,881,887	1.91
未払費用	20,098,833	0.11	21,927,653	0.11
前受金	40,668	0.00	160,668	0.00
引当金	46,495,000	0.24	48,753,000	0.24
その他流動負債	38,058,903	0.20	4,700,811	0.02
繰延収益	4,062,650,791	21.29	4,339,251,983	21.11
長期前受金	3,333,636,502	17.47	3,615,528,453	17.59
建設仮勘定長期前受金	729,014,289	3.82	723,723,530	3.52
資本金	7,727,570,305	40.50	8,265,367,672	40.20
資本金	7,727,570,305	40.50	8,265,367,672	40.20
剰余金	1,539,395,269	8.07	1,626,419,621	7.91
資本剰余金	274,434,600	1.44	274,447,881	1.33
工事負担金	6,189,175	0.03	6,189,175	0.03
受贈財産評価額	149,013,199	0.78	149,026,480	0.72
国庫補助金	104,711,395	0.55	104,711,395	0.51
その他資本剰余金	14,520,831	0.08	14,520,831	0.07
利益剰余金	1,264,960,669	6.63	1,351,971,740	6.58
建設改良積立金	534,601,422	2.80	684,217,195	3.33
当年度未処分利益剰余金	730,359,247	3.83	667,754,545	3.25
負債・資本合計	19,082,315,736	100.00	20,559,444,160	100.00

平成30年度		令和元年度		すう勢比率(28年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	29年度	30年度	令和元年度	
6,016,864,444	27.83	6,305,377,338	28.89	110.8	119.8	125.6	
5,574,178,732	25.78	5,862,124,045	26.86	110.5	119.0	125.1	
442,685,712	2.05	443,253,293	2.03	115.8	132.1	132.2	
1,151,042,755	5.32	630,629,397	2.89	104.3	157.3	86.2	
294,581,429	1.36	314,154,687	1.44	111.7	111.0	118.4	
777,043,179	3.59	238,554,176	1.09	108.3	214.7	65.9	
21,113,062	0.10	22,212,892	0.10	109.1	105.0	110.5	
0	0.00	0	0.00	395.1	0.0	0.0	
51,172,000	0.24	51,285,000	0.23	104.9	110.1	110.3	
7,133,085	0.03	4,422,642	0.02	12.4	18.7	11.6	
4,273,489,425	19.76	4,468,158,373	20.47	106.8	105.2	110.0	
4,137,845,356	19.14	4,349,235,250	19.93	108.5	124.1	130.5	
135,644,069	0.63	118,923,123	0.54	99.3	18.6	16.3	
8,590,482,181	39.73	8,908,612,751	40.82	107.0	111.2	115.3	
8,590,482,181	39.73	8,908,612,751	40.82	107.0	111.2	115.3	
1,591,918,296	7.36	1,511,648,625	6.93	105.7	103.4	98.2	
274,447,881	1.27	274,447,881	1.26	100.0	100.0	100.0	
6,189,175	0.03	6,189,175	0.03	100.0	100.0	100.0	
149,026,480	0.69	149,026,480	0.68	100.0	100.0	100.0	
104,711,395	0.48	104,711,395	0.48	100.0	100.0	100.0	
14,520,831	0.07	14,520,831	0.07	100.0	100.0	100.0	
1,317,470,415	6.09	1,237,200,744	5.67	106.9	104.2	97.8	
684,217,195	3.16	484,217,195	2.22	128.0	128.0	90.6	
633,253,220	2.93	752,983,549	3.45	91.4	86.7	103.1	
21,623,797,101	100.00	21,824,426,484	100.00	107.7	113.3	114.4	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
有収率	%	91.8	90.6	90.8	88.4
施設利用率	%	48.4	48.6	48.3	51.9
最大稼働率	%	57.7	54.8	55.4	58.2
負荷率	%	83.8	88.7	87.1	89.2
配水管使用効率	m ³ /m	17.6	17.6	17.4	17.5
固定資産使用効率	m ³ /万円	9.5	8.8	8.4	8.1

(2) 生産性

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
職員1人当たり給水人口	人	2,320	1,915	1,873	1,824
職員1人当たり給水量	m ³	291,912	240,915	235,461	227,949
職員1人当たり営業収益	千円	37,079	30,696	30,339	29,304
有収水量1m ³ 当りの供給単価	円・銭	125.95	126.33	127.77	127.44
有収水量1m ³ 当りの給水原価	円・銭	119.76	123.02	126.95	128.15
給水量10,000m ³ 当りの職員数	人	13	15	16	16
料金徴収委託率	%	100	100	100	100

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の利用率と投資の適正化を判断する指標。大きいほど良好だが、100%に近づきすぎると配水能力のアップが必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設効率を判断する指標。大きいほど効率的とされる。水道事業は季節的な需要変動があり、需要のピーク時に合わせた施設であるため、需要変動が大きいほど施設の効率が悪くなり、負荷率が小となる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	配水管が効率的に使用されているかを示す指標。大きいほど良好とされるが、給水区域の人口密度によって影響を受けるため、一般的に人口密度が高いほど数値が高くなる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。大きいほど良好とされる。

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員数が適正であるかを判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費} - \text{受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{年間有収水量 (1万m}^3) \div 365}$	事業規模に対する職員数が適正か判断する指標。小さいほど良好とされる。
$\frac{\text{徴収委託数}}{\text{全徴収件数}} \times 100$	料金徴収における委託の割合を示す。 平成25年度から料金徴収業務を民間委託している。

(3) 構成比率

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
固定資産構成比率	%	87.5	88.1	86.8	90.3
流動資産構成比率	%	12.3	11.9	13.2	9.7
固定負債構成比率	%	26.3	27.1	27.8	28.9
自己資本構成比率	%	69.9	69.2	66.9	68.2

(4) 財務比率

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
固定資産対長期資本比率	%	91.0	91.5	91.7	93.0
固定比率	%	125.2	127.3	129.8	132.3
流動比率	%	326.5	320.6	248.2	336.4
酸性試験比率	%	325.4	319.7	247.6	335.1
現金比率	%	200.5	173.1	213.1	255.2

(5) 回転率

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
流動資産回転率	回	0.8	0.8	0.7	0.7
未収金回転率	回	2.6	1.8	2.4	4.0

(6) 収益率等

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
総収支比率	%	120.2	113.4	111.0	108.7
営業収支比率	%	103.4	100.5	98.1	96.6
利子負担率	%	1.6	1.4	1.3	1.2

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

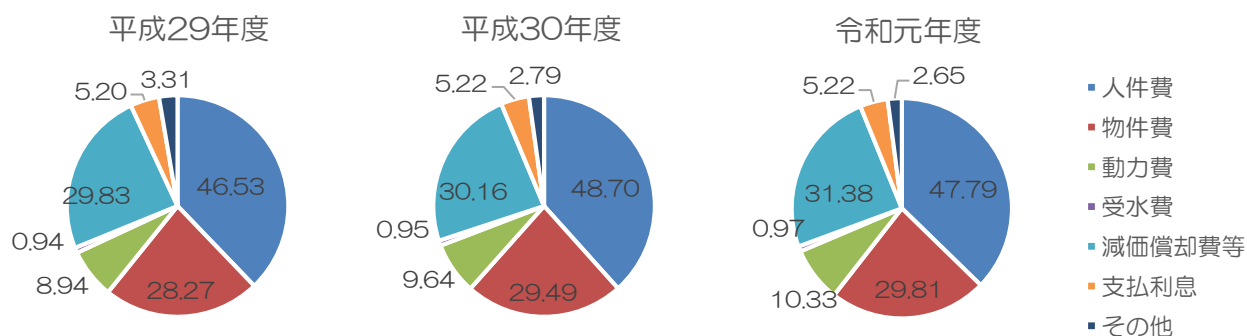
算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

(7) 給水原価の性質別構成内容

(単位：円銭)

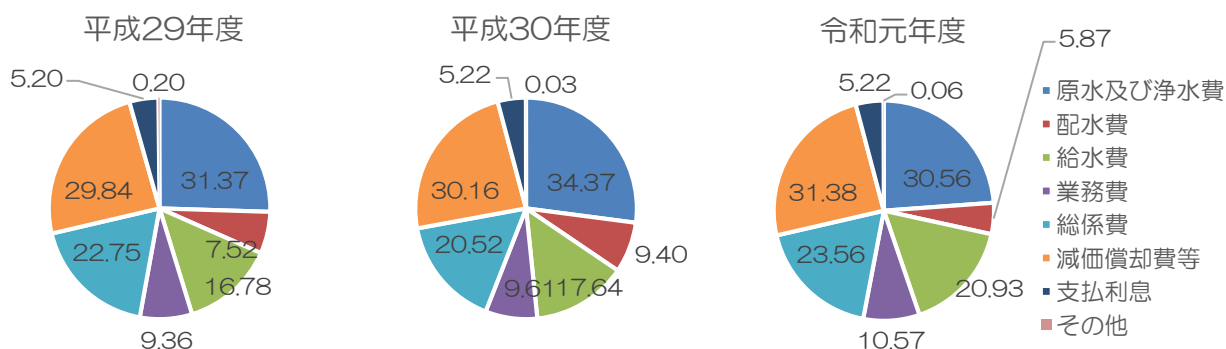
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人件費	46.53	48.70	47.79
物件費	28.27	29.49	29.81
動力費	8.94	9.64	10.33
受水費	0.94	0.95	0.97
減価償却費等	29.83	30.16	31.38
支払利息	5.20	5.22	5.22
その他	3.31	2.79	2.65
計	123.02	126.95	128.15



(8) 給水原価の部門別構成内容

(単位：円銭)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
原水及び浄水費	31.37	34.37	30.56
配水費	7.52	9.40	5.87
給水費	16.78	17.64	20.93
業務費	9.36	9.61	10.57
総係費	22.75	20.52	23.56
減価償却費等	29.84	30.16	31.38
支払利息	5.20	5.22	5.22
その他	0.20	0.03	0.06
計	123.02	126.95	128.15



工業用水道事業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

the 1990s, the number of people in the UK who are employed in the public sector has increased from 10.5 million to 12.5 million, and the number of people in the public sector who are employed in the health sector has increased from 2.5 million to 3.5 million (Department of Health 2000).

There are a number of reasons why the public sector has become an important part of the UK economy. One of the main reasons is that the public sector provides a wide range of services that are essential for the well-being of the population. These services include education, health care, social care, and housing. The public sector also provides a number of other services that are important for the economy, such as the postal service and the railway network.

Another reason why the public sector has become an important part of the UK economy is that it provides a source of employment for a large number of people. In 2000, the public sector employed 12.5 million people, which is 25% of the total UK workforce. This is a significant proportion of the workforce, and it shows that the public sector is an important source of employment for many people in the UK.

There are a number of challenges that the public sector faces in the future. One of the main challenges is that the population is ageing, and this is leading to an increase in the number of people who need social care and health care. This is putting a significant strain on the public sector, and it is likely to lead to an increase in public sector spending in the future.

Another challenge that the public sector faces is that there is a need to improve the efficiency of public sector services. This is because the public sector is often inefficient, and it is not always clear how to improve it. There are a number of ways in which the public sector can be made more efficient, such as by introducing competition and by using private sector techniques.

There are a number of other challenges that the public sector faces, such as the need to improve the quality of public sector services and the need to ensure that public sector services are accessible to all people. These are all important challenges, and they need to be addressed if the public sector is to continue to provide a high quality of services to the population.

In conclusion, the public sector is an important part of the UK economy, and it provides a wide range of essential services. The public sector also provides a source of employment for a large number of people. There are a number of challenges that the public sector faces in the future, and these need to be addressed if the public sector is to continue to provide a high quality of services to the population.

(I) 概 要

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 工業用水道事業の沿革 | ・・・ | 109 |
| 2 | 工業用水道事業の歩み | ・・・ | 110 |
| 3 | 令和元年度事業概況 | ・・・ | 112 |
| 4 | 写真で見る概要 | ・・・ | 112 |
| 5 | 施設概要 | ・・・ | 112 |

1 工業用水道事業の沿革

1965（昭和40）年代に岩国市の産業誘致政策の一環として、通津地区の海を埋め立て工業敷地を造成することになり、旭化成㈱（現：旭化成建材㈱）をはじめとする数社の進出が決定していた。

1970（昭和45）年10月には、通津地区の工場に工業用水を供給するため、工業用水道布設事業を着工し、1974（昭和49）年3月に完成した。同年10月から旭化成㈱、モラルコ㈱（現：アルマティス㈱）の2企業へ給水を開始した。続いて、岩国市三角町三丁目地内の岩国市第二工場（現：みすみクリーンセンター）から工業用水道の給水申し込みがあり、第一次拡張事業として配水池から門前町三丁目7の国道手前までの配水管布設工事を水道局発注で施工し、1977（昭和52）年3月に完成した。また、門前町三丁目の国道から三角町三丁目の同工場までの配水管を岩国市の発注で施工し、1979（昭和54）年3月に完成、同年4月から給水を開始した。以降、中国電力㈱をはじめとする数社に工業用水を供給してきた。

1998（平成10）年6月、上水道事業の水利権変更に伴い工業用水道事業の水利権も30,070m³から28,570m³に変更した。また、2000（平成12）年8月から老朽化した工業用水道ポンプ所の取水施設整備事業に着手し、2002（平成14）年2月に完成した。

2000（平成12）年11月4日県道拡幅工事、2001（平成13）年3月24日芸予地震による配水管漏水事故がそれぞれ発生したが、工業用水を利用している受水企業の理解を得て、半日程度の断水で修理工事を完了し送水を再開した。

2004（平成16）年7月、㈱岩国ウッドパワー（現：㈱ミツウロコ岩国発電所）の進出に伴い旭化成建材㈱保有分の水量を12,500m³/日から11,708m³/日に変更し、同社に792m³/日の給水を許可した。そして、本稼動となる2005（平成17）年10月からは1,100m³/日の給水を許可した。

2009（平成21）年1月、青木町一丁目地内において、1973（昭和48）年に布設されたφ600配水管の漏水事故が発生し断水となった。この漏水事故の際も受水企業の理解地元地権者の協力があり、約2週間の復旧工事を経て送水を再開した。

同年4月、岩国市みすみクリーンセンターの操業開始に伴い、岩国市第二工場からの名称変更と同時に、基本使用水量を1,000m³/日へ変更した。

2011（平成23）年7月、日本製紙クレシア㈱岩国工場（現：日本製紙クレシア㈱岩国物流センター）の基本使用量の変更を行い、8,000m³/日から6,000m³/日とし、2013（平成25）年1月、生産設備の停機に伴い、基本使用水量を100m³/日に変更した。

2000（平成12）年2月に給水を許可した愛宕山開発関連事業の完成に伴い、山口県住宅供給公社、愛宕山まちづくり安全協議会、㈱竹中の契約を経て、2014（平成26）年3月に給水契約を廃止した。

2016（平成28）年5月、大和ハウス工業㈱広島支社の進出に伴い、同社に100m³/日の給水を許可した。

2017（平成29）年度以降配水管の漏水事故が多発しており、同年には5回に及び断水・漏水修理工事を行った。2018（平成30）年度も8月に藤生町、1月から3月にかけて保津町と通津で補強更生工事を行った。

直近では、500m³/日あった第一工場給水契約の廃止と、防衛装備庁研究施設の通津工業団地への進出に伴う大成建設㈱へ100m³/日の給水の許可、また、ワタキューセイモア㈱へ808m³/日の給水を許可した。

2020（令和2）年4月現在では、13企業（建設工事1者を含む）の工場及び事業所へ工業用水を供給しているが、6月末に㈱中国電力給水契約の廃止が決まっている。

2 工業用水道事業の歩み

年	月	事 項
S44年	9月	工業用水道事業認可申請
S45年	9月	工業用水道事業認可
	10月	工業用水道事業起工
S49年	3月	工業用水道事業完成
	8月	工業用水道通水開始（旭化成(株)・旧モラルコ(株)）
S51年	4月	岩国市第一工場給水開始
	12月	工業用水道第1次拡張事業認可申請
	12月	工業用水道第1次拡張事業起工（設計を含む）
S52年	3月	工業用水道第1次拡張事業認可
S53年	1月	工業用水道料金改定
S54年	4月	岩国市第二工場給水開始
	9月	中国電力(株)給水開始
S60年	4月	工業用水道料金改定
H元年	7月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事着工
H2年	3月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事完成
H4年	4月	東洋自動機(株)給水開始
	6月	朝日鉄工(株)給水開始
	7月	大邦工業(株)給水開始
H5年	1月	旭興産(株)給水開始
	11月	(株)クレシア給水開始
H9年	10月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事着工
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事着工
H10年	6月	水利権変更許可申請（28,570m ³ ）山口県より許可
	9月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事完成
H12年	2月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	2月	山口県住宅供給公社給水開始
	8月	取水施設整備事業着工
	11月	県道拡幅工事に起因する配水管漏水事故
H13年	3月	芸予地震発生国道188号線陥没による配水管漏水事故
H14年	2月	取水施設整備事業完成
H16年	7月	(株)岩国ウッドパワー給水開始
H19年	6月	牛野谷町三丁目送水管、配水管移設工事完成
H20年	3月	牛野谷町三丁目送水管移設工事完成
	3月	取水ポンプ取替工事完成
	4月	山口県住宅供給公社給水中止
	11月	門前町三丁目配水管移設工事完成
H21年	1月	φ600配水管漏水事故
	4月	岩国市みすみクリーンセンター（旧第二工場）基本使用水量変更
H23年	2月	山口県住宅供給公社給水廃止
	6月	愛宕山まちづくり安全協議会給水開始
	7月	日本製紙クレシア(株)基本使用水量変更
H24年	7月	(株)ミツウロコ岩国発電所（旧(株)岩国ウッドパワー）社名変更
H25年	1月	日本製紙クレシア(株)基本使用水量変更（生産設備停止）
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管布設替工事完成
	3月	愛宕山まちづくり安全協議会給水廃止
H26年	1月	(株)竹中給水開始
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管連結工事完成
	3月	(株)竹中給水廃止
H28年	5月	大和ハウス工業(株)給水開始

3 令和元年度事業概況

令和元年度末現在の基本使用水量は、中国電力株式会社が平成31年4月に日量1,500m³から日量1,300m³に減量となりましたが、新たに大成建設株式会社と古久根建設株式会社から日量100m³の給水申込みがあったため、日量は1万6,458m³となり前年度と変わりありません。

また、漏水の早期発見に努め、安定供給を図るため、全管路を対象に漏水調査を行っています。

建設改良事業は、愛宕橋工業用水道送水管の更生工事を 3,677万3,000円で、水中モーターポンプ取替工事を 495万円で施工しました。

4 写真で見る概要



水源（錦川伏流水 集水埋管で取水）



給水先 通津沖工業団地

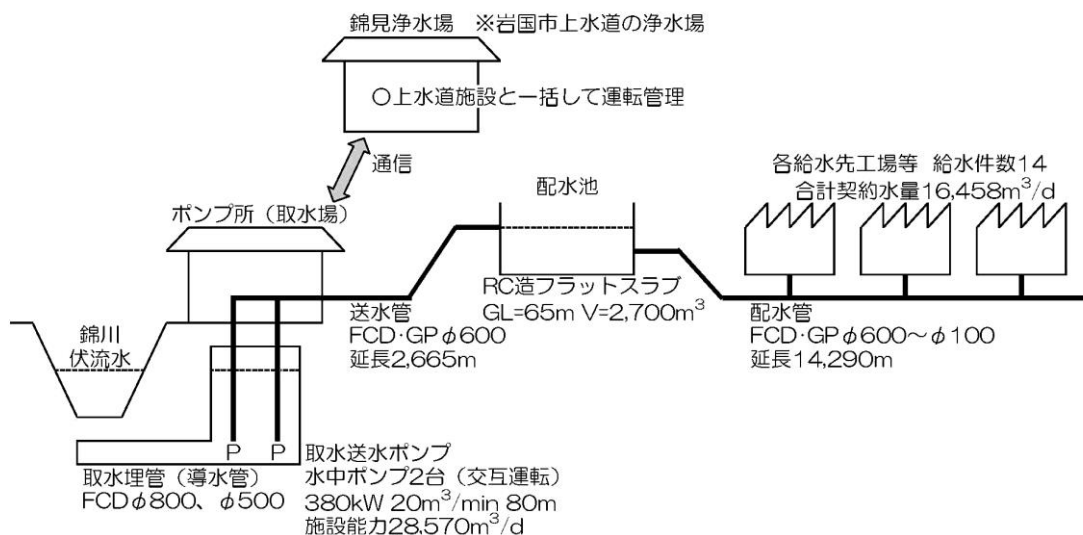


給水先 中国電力(株)岩国発電所



給水先 岩国市第一工場

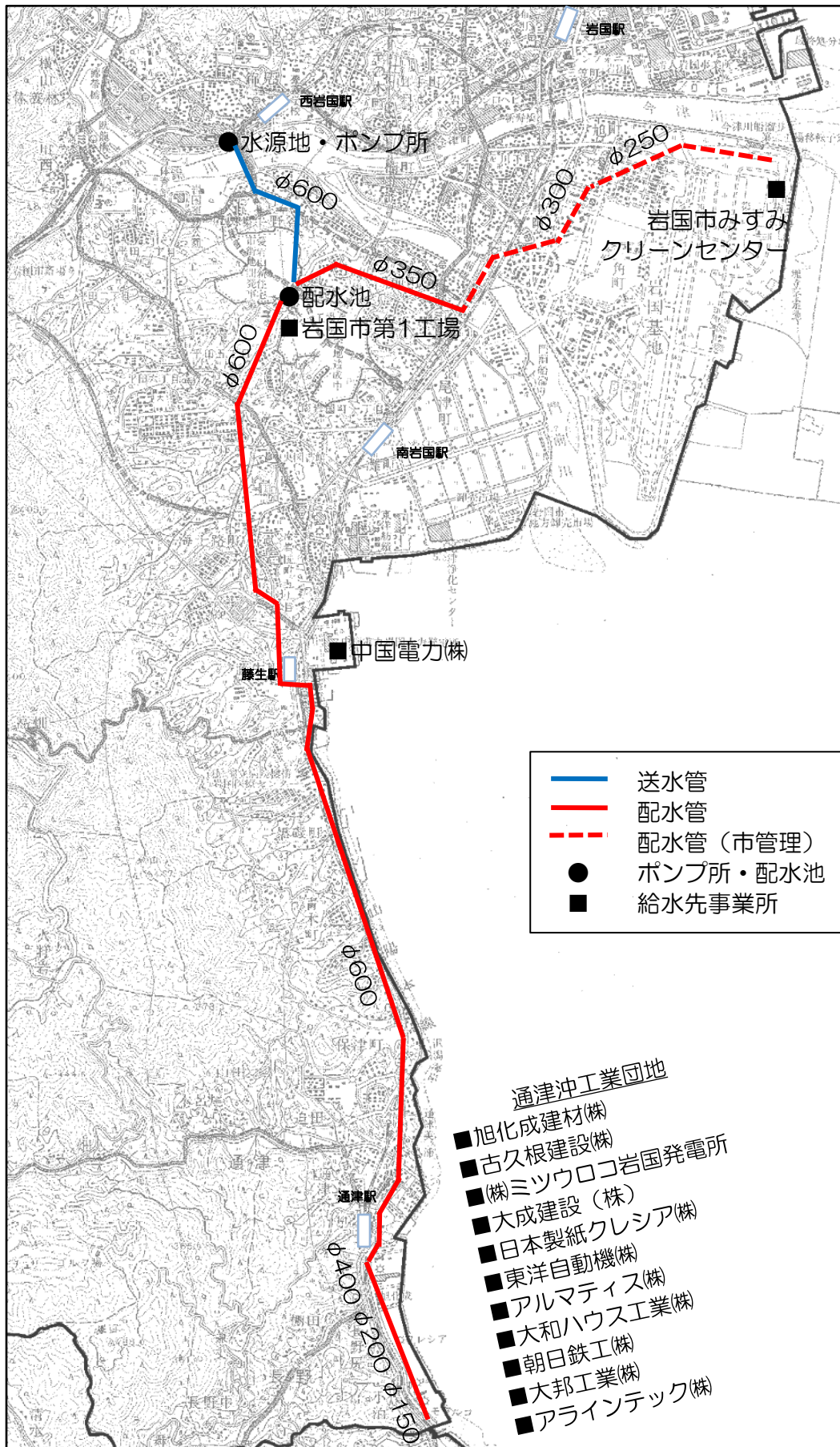
5 施設概要



(Ⅱ) 施 設

- 1 各施設及び給水先事業所位置図 . . . 113
- 2 工業用水道施設 . . . 114
- 3 工業用水道管路施設 . . . 114
- 4 施設写真 . . . 114

1 各施設及び給水先事業所位置図



2 工業用水道施設

ポンプ所	岩国市錦見7-31-7	337.42m ²	
配水池	岩国市平田5-92	644.00m ²	施設能力 28,570m ³ /日
導水管	FCD φ800 φ500		総延長 200m
送水ポンプ	水中モーターポンプ	380kw	Q=20.0m ³ /分 H=80.0m 2台
送水管	FCD・GP φ600		総延長2,665m
配水池	RC造フラットスラブ	GL=65.00m	幅27.85m 長23.10m 高4.20m 有効容量2,700m ³
配水管	FCD・GP φ600~φ100		総延長14,290m

3 工業用水道管路施設

(単位：m)

	管種	口径 (mm)	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	R元	
						年度末	増減
送水管	铸铁管	600	2,298	2,298	2,298	2,298	0
	鋼管	600	367	367	367	367	0
	合計		2,665	2,665	2,665	2,665	0
配水管	铸铁管	600	9,990	9,990	9,990	9,990	0
		400	1,155	1,155	1,155	1,155	0
		350	2,277	2,277	2,277	2,277	0
		200	578	578	578	578	0
		150	240	240	240	240	0
		100	4	4	4	4	0
	鋼管	600	46	46	46	46	0
	合計		14,290	14,290	14,290	14,290	0

4 施設写真



ポンプ所外観



送水ポンプ室



配水池



愛宕橋添架送水管

(Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	115
2	配水量	・・・	116
3	基本使用（契約）水量	・・・	117
4	工業用水道料金	・・・	118
5	職員構成	・・・	118
6	建設改良工事等	・・・	119

1 給水普及状況

(1) 給水先事業所数及び配水量

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R元 年度	H30年度比較	
					増減	比率
給水先事業所数(箇所)	12	12	12	14	2	116.7%
1日基本使用水量(m ³)	16,758	16,758	16,458	16,458	0	100.0%
年間総配水量(m ³)	1,775,196	1,821,475	1,822,082	1,533,264	△ 288,818	84.1%
1日最大配水量(m ³)	7,358	8,584	7,811	5,452	△ 2,359	69.8%
1日最小配水量(m ³)	2,581	2,454	562	1,326	764	235.9%
1日平均配水量(m ³)	4,864	4,990	4,992	4,189	△ 803	83.9%

(2) 給水状況

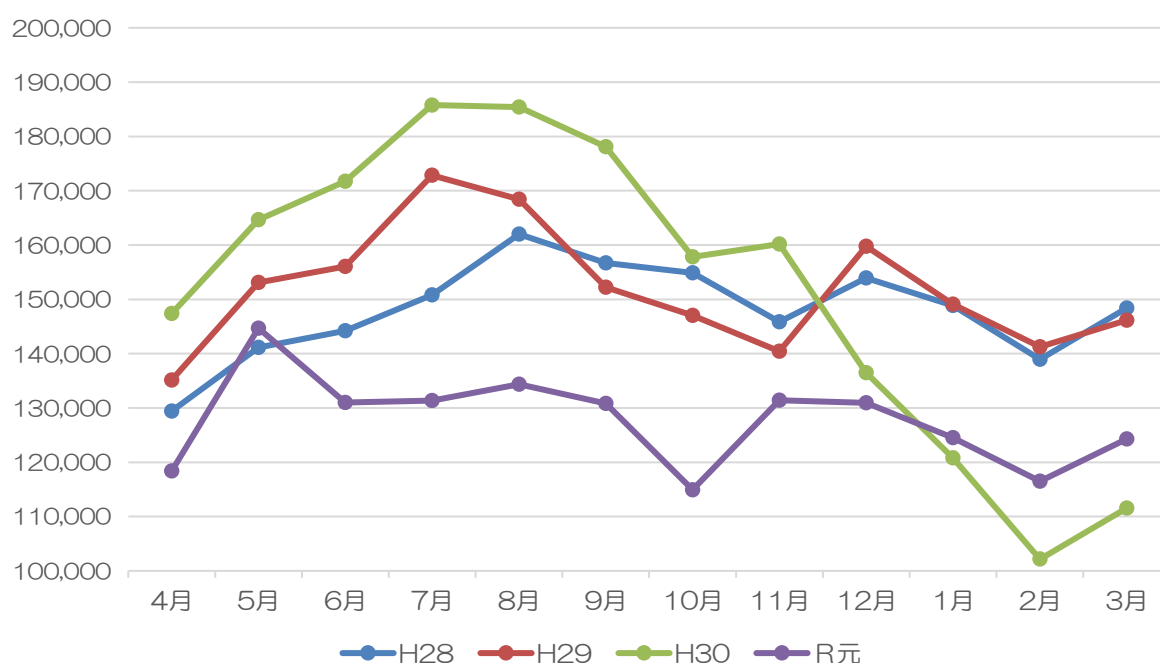
(単位：m³)

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R元 年度	H30年度比較	
					増減	比率
旭化成建材株式会社	988,121	966,693	909,556	987,030	77,474	108.5%
アルマティス株式会社	15,779	15,544	14,791	14,705	△ 86	99.4%
岩国市第一工場	79,044	78,237	60,035	0	△ 60,035	0.0%
岩国市みすみリ-ソ-タ-	162,697	166,418	157,153	152,199	△ 4,954	96.8%
中国電力株式会社	283,974	281,096	175,659	57,083	△ 118,576	32.5%
朝日鉄工株式会社	1,454	2,226	1,314	1,261	△ 53	96.0%
アラインテック株式会社	3,715	3,435	3,085	3,340	255	108.3%
大邦工業株式会社	259	381	358	231	△ 127	64.5%
東洋自動機株式会社	6,054	6,561	7,350	8,047	697	109.5%
日本製紙クレ-ア株式会社	5,625	21,386	18,772	18,873	101	100.5%
株式会社ミヅウロ岩国発電所	225,552	216,039	217,758	219,040	1,282	100.6%
大和ハウス工業株式会社	1,373	110	51	451	400	884.3%
大成建設株式会社	0	0	0	8,677	8,677	
古久根建設株式会社	0	0	0	4,549	4,549	
計	1,773,647	1,758,126	1,565,882	1,475,486	△ 90,396	94.2%

2 配水量

年度別配水量

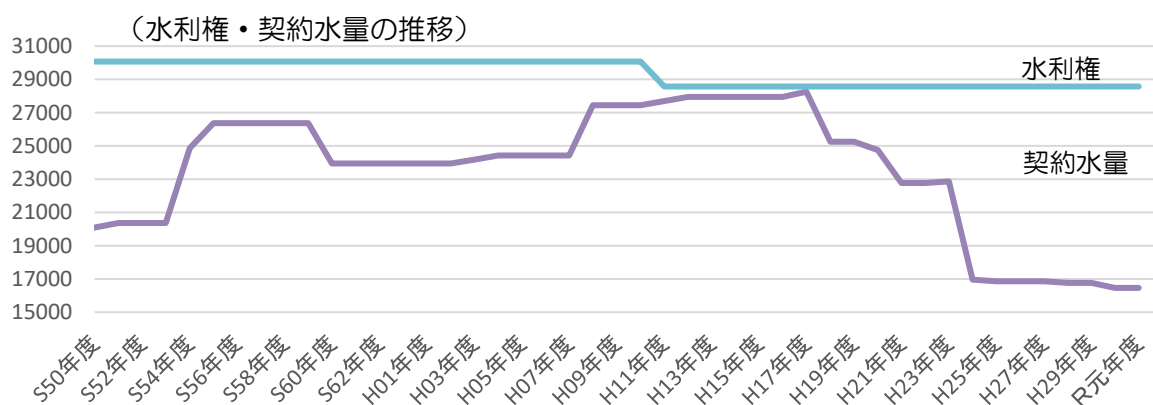
	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R元 年度	H30 年度 比較	
					増 減	比 率
4月	129,427	135,155	147,415	118,401	△ 29,014	80.3%
5月	141,170	153,086	164,659	144,694	△ 19,965	87.9%
6月	144,233	156,065	171,746	130,984	△ 40,762	76.3%
7月	150,832	172,833	185,776	131,335	△ 54,441	70.7%
8月	162,000	168,427	185,421	134,368	△ 51,053	72.5%
9月	156,681	152,197	178,081	130,821	△ 47,260	73.5%
10月	154,882	147,039	157,825	114,944	△ 42,881	72.8%
11月	145,882	140,440	160,187	131,399	△ 28,788	82.0%
12月	153,912	159,754	136,474	130,936	△ 5,538	95.9%
1月	148,836	149,076	120,801	124,543	3,742	103.1%
2月	138,957	141,257	102,159	116,531	14,372	114.1%
3月	148,384	146,145	111,538	124,308	12,770	111.4%
計	1,775,196	1,821,474	1,822,082	1,533,264	△ 288,818	84.1%
平 均	147,933	151,790	151,840	127,772	△ 24,068	84.1%



3 基本使用（契約）水量

給水契約事業所名	契約水量(m ³ /日)	備 考 (数値の単位はm ³ /日)
旭化成建材(株)	11,708	20,000(S49.8)→17,576(S60.4)→15,876(H4.4)→12,500(H5.11)→11,708(H16.7)
アルマテイス(株)	100	100(S49.9) 旧名称 モラルコ(株)→アルコアケミカルズ(株)
岩国市第一工場	500	266(S51.4)→500(H3.4)→廃止(R2.3)
岩国市みすみ クリーンセンター	1,000	4,000(S54.4)→3,000(H18.4)→1,000(H21.4) 旧名称 第二工場
中国電力(株)	1,300	500(S54.9)→2,000(S55.8)→1,800(H28.4)→1,500(H30.4)→1,300(H31.4)
朝日鉄工(株)	100	100(H4.6)
アラインテック(株)	100	100(H5.1) 旧名称 旭興産(株)
大邦工業(株)	50	50(H4.7)
東洋自動機(株)	100	1,700(H4.4)→100(H8.7)
日本製紙クレシア(株)	100	3,376(H5.11)→8,000(H8.7)→6,000(H18.7)→100(H25.1) 旧名称 (株)クレシア
愛宕山まちづくり 安全協議会	廃止	100(H23.6)→廃止(H25.3)
山口県 住宅供給公社	廃止	250(H12.2)→1,100(H12.4)→500(H13.1)→中止(H20.4)→廃止(H23.2)
(株)ミツウロコ 岩国発電所	1,100	792(H16.7)→1,100(H17.10) 旧名称 (株)岩国ウッドパワー
大和ハウス工業(株)	100	100(H28.5)
(株)竹中	廃止	100(H26.1)→廃止(H26.3)
大成建設(株)	100	100(H31.4)
古久根建設(株)	100	100(H31.4)

水利権	28,570	30,070(S49.8)→28,570(H10.6)
-----	--------	-----------------------------



4 工業用水道料金

工業用水道料金改定表 ※消費税及び地方消費税は別途加算

種 別	S49.8.1～	S53.1.1～	S60.4.1～
基本料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
特定料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
超過料金 (1m ³ につき)	18円00銭	33円00銭	40円40銭

特定料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込んで給水を受けた場合の料金

超過料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込まずに給水を受けた場合の料金

5 職員構成

(1) 職員定数および実数 (単位：人)

	定 数	H30年度末	R元年度末	増 減
主 事	10	1	0	-1
技 師		5	6	1
小 計	10	6	6	0
臨 時 職 員	-	0	0	0
合 計	10	6	6	0

(2) 年齢別職員構成表 (単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	0 (0.00%)	2 (33.33%)	2 (33.33%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	0 (0.00%)	3 (50.00%)	3 (50.00%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	0 (0.00%)	1 (16.67%)	1 (16.67%)
55 歳 以 上	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
計	0 (0.00%)	6 (100.00%)	6 (100.00%)
平 均 年 齢	-	38歳 8月	38歳 8月

(3) 勤続年数別職員構成表 (単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
5 年 以 上 10 年 未 満	0 (0.00%)	2 (33.33%)	2 (33.33%)
10 年 以 上 15 年 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
15 年 以 上 20 年 未 満	0 (0.00%)	1 (16.67%)	1 (16.67%)
20 年 以 上	0 (0.00%)	3 (50.00%)	3 (50.00%)
計	0 (0.00%)	6 (100.00%)	6 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	-	16年 1月	16年 1月

6 建設改良工事等

改良工事

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工 / 完成
愛宕橋工業用水道送水管 SP600A更生工事	鋼管補強工事一式	36,773,000	R元.9.4 R2.3.2
工水水中モーターポンプ取替工 事	水中モーターポンプ 取替工事一式	4,950,000	R2.2.7 R2.3.31

(IV) 財 政

1	令和元年度財政概況	• • • 121
2	決算報告書	• • • 122
3	年度別収益費用明細書比較	• • • 132
4	年度別貸借対照表比較	• • • 134
5	経営分析	• • • 138

1 令和元年度財政概況

収益的収支では、収入額1億2,332万9,151円に対し、支出額1億32万362円で、差引き2,300万8,789円の純利益となりました。

資本的収支では、収入はなく、支出額4,798万2,000円で、差引き4,798万2,000円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額436万2,000円及び過年度分損益勘定留保資金4,362万円で補填しました。

また、当年度末処分利益剰余金は5,119万953円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、建設改良積立金に2,000万円を積み立てる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は3,119万953円となります。

2 決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	135,253,000	△ 428,000	-
第1項 営業収益	132,322,000	-	-
第2項 営業外収益	2,881,000	△ 428,000	-
第3項 特別利益	50,000	-	-

収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 工業用水道事業費用	124,854,000	△ 5,256,000	-	-	-	119,598,000
第1項 営業費用	123,794,000	△ 5,256,000	-	△ 3,880,600	-	114,657,400
第2項 営業外費用	10,000	-	1,000,000	3,880,600	-	4,890,600
第3項 特別損失	50,000	-	-	-	-	50,000
第4項 予備費	1,000,000	-	△ 1,000,000	-	-	0

資本的収入

区 分	予 算 額			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	
第1款 資本的収入	-	-	-	-
第1項 工事負担金	-	-	-	-

資本的支出

区 分	予 算 額					合計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	97,500,000	0	-	97,500,000	-	97,500,000
第1項 建設改良費	97,500,000	0	-	97,500,000	-	97,500,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
134,825,000	134,276,707	△ 548,293	
132,322,000	132,584,572	262,572	うち、仮受消費税10,947,691円
2,453,000	1,686,711	△ 766,289	
50,000	5,424	△ 44,576	

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法26条第 2項の規定に よる繰越額	不 用 額	備 考
-	119,598,000	106,905,918	-	12,692,082	
-	114,657,400	102,015,318	-	12,642,082	うち、仮払消費税1,694,956円
-	4,890,600	4,890,600	-	0	
-	50,000	0	-	50,000	
-	0	0	-	0	

継続費通 次繰越額	合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
-	-	-	-	
-	-	-	-	

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企 業法26条の 規定による繰 越額	継続費 通次繰 越額	合 計		
47,982,000	13,426,710	-	13,426,710	36,091,290	
47,982,000	13,426,710	-	13,426,710	36,091,290	うち、仮払消費税4,362,000円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額47,982,000円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,362,000円及び過年度分損益勘定留保資金43,620,000円で補填した。

(2) 損益計算書（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

1	営業収益			(単位：円)
	(1)給水収益	<u>121,636,881</u>	121,636,881	
2	営業費用			
	(1)原水及び配水費	55,884,772		
	(2)総係費	12,683,782		
	(3)減価償却費	31,695,162		
	(3)減価償却費	<u>56,646</u>	<u>100,320,362</u>	
	営業利益			21,316,519
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金	61,393		
	(2)他会計補助金	520,000		
	(3)長期前受金戻入	1,091,118		
	(4)雑収益	<u>14,335</u>	<u>1,686,846</u>	<u>1,686,846</u>
	経営利益			23,003,365
4	特別利益			
	(1)過年度損益修正益	<u>5,424</u>	<u>5,424</u>	<u>5,424</u>
	当年度純利益			23,008,789
	前年度繰越利益剰余金			<u>28,182,164</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>51,190,953</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資 本 金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	839,892,529	51,190,953
議会の議決による処分数額	0	△ 20,000,000
└ 建設改良積立金の積立	0	△ 20,000,000
処 分 後 残 高	839,892,529	(繰越利益剰余金) 31,190,953

(4) 剰余金計算書（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

	資本金	剰
		利 益
		利益積立金
前 年 度 末 残 高	839,892,529	13,409,650
前 年 度 処 分 額	0	0
議会の議決による処分額	0	0
建設改良積立金の積立	0	0
資本金への組入れ	0	0
処 分 後 残 高	839,892,529	13,409,650
当 年 度 変 動 額	0	0
当 年 度 純 利 益	0	0
当 年 度 末 残 高	839,892,529	13,409,650

(単位：円)

余		金	資 本 合 計
剰	余	金	
建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金合計	
199,616,689	48,182,164	261,208,503	1,101,101,032
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
0		0	0
219,616,689	(繰越利益剰余金) 28,182,164	261,208,503	1,101,101,032
0	23,008,789	23,008,789	23,008,789
0	23,008,789	23,008,789	23,008,789
219,616,689	(当年度未処分利益剰余金) 51,190,953	284,217,292	1,124,109,821

(5) 貸借対照表 (令和2年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地		17,457,297
イ 建物	34,259,394	
減価償却累計額	<u>△ 14,985,054</u>	19,274,340
ウ 建物附属設備	4,122,885	
減価償却累計額	<u>△ 3,916,742</u>	206,143
エ 構築物	1,090,564,147	
減価償却累計額	<u>△ 760,031,491</u>	330,532,656
オ 機械及び装置	625,257,030	
減価償却累計額	<u>△ 532,434,127</u>	92,822,903
カ 車両運搬具	810,000	
減価償却累計額	<u>△ 769,500</u>	40,500
キ 工具、器具及び備品	5,877,100	
減価償却累計額	<u>△ 5,583,245</u>	293,855
ク 建設仮勘定		27,490,000

有形固定資産合計 488,117,694

固定資産合計 488,117,694

2 流動資産

(1)現金・預金

725,183,789

(2)未収金

11,856,598

(3)前払費用

16,150

流動資産合計

737,056,537

資産合計

1,225,174,231

負債の部

3 固定負債

(1)引当金

ア 修繕引当金

10,000,000

イ 退職給付引当金

26,272,907

36,272,907

固定負債合計

36,272,907

4 流動負債

(1)未払金

14,132,659

(2)未払費用

209,078

(3)引当金

ア 賞与等引当金

3,696,000

3,696,000

(4)その他流動負債

1,124,842

流動負債合計

19,162,579

5 繰延収益

(1)長期前受金

61,083,508

長期前受金収益化累計額

△ 15,454,584

45,628,924

繰延収益合計

45,628,924

負債合計

101,064,410

資本の部

6 資本金

(1)資本金

839,892,529

7 剰余金

(1)利益剰余金

ア 利益積立金

13,409,650

イ 建設改良積立金

219,616,689

ウ 当年度未処分利益剰余金

51,190,953

利益剰余金合計

284,217,292

剰余金合計

284,217,292

資本合計

1,124,109,821

負債資本合計

1,225,174,231

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	17,457,297	0	0	17,457,297
建物	34,259,394	0	0	34,259,394
建物附属設備	4,122,885	0	0	4,122,885
構築物	1,057,134,147	33,430,000	0	1,090,564,147
機械及び装置	625,257,030	0	0	625,257,030
車両運搬具	810,000	0	0	810,000
工具、器具及び備品	5,877,100	0	0	5,877,100
建設仮勘定	17,300,000	43,620,000	33,430,000	27,490,000
計	1,762,217,853	77,050,000	33,430,000	1,805,837,853

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却 未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
-	-	-	17,457,297	
832,503	0	14,985,054	19,274,340	
0	0	3,916,742	206,143	
8,001,393	0	760,031,491	330,532,656	
22,861,266	0	532,434,127	92,822,903	
0	0	769,500	40,500	
0	0	5,583,245	293,855	
-	-	-	27,490,000	
31,695,162	0	1,317,720,159	488,117,694	

3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
工業用水道事業収益	135,002,474	100.00	132,254,271	100.00
営業収益	123,467,849	91.46	123,564,809	93.43
給水収益	123,467,849	91.46	123,564,809	93.43
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
営業外収益	11,311,764	8.38	8,688,229	6.57
受取利息及び配当金	164,651	0.12	114,994	0.09
他会計補助金	1,008,000	0.75	656,000	0.50
長期前受金戻入	3,270,609	2.42	3,270,609	2.47
雑収益	6,868,504	5.09	4,646,626	3.51
特別利益	222,861	0.17	1,233	0.00
過年度損益修正益	222,861	0.17	1,233	0.00
その他特別利益	0	0.00	0	0.00
工業用水道事業費用	113,707,462	100.00	124,961,604	100.00
営業費用	113,275,673	99.62	124,826,554	99.89
原水及び配水費	56,555,338	49.74	71,359,884	57.11
受託工事費	0	0.00	0	0.00
総係費	14,486,798	12.74	11,864,541	9.49
減価償却費	42,233,537	37.14	41,602,129	33.29
資産減耗費	0	0.00	0	0.00
営業外費用	427,402	0.38	135,050	0.11
支払利息及び企業債取扱諸費	427,188	0.38	135,050	0.11
雑支出	214	0.00	0	0.00
特別損失	4,387	0.00	0	0.00
過年度損益修正損	4,387	0.00	0	0.00
固定資産売却損	0	0.00	0	0.00
当年度純利益	21,295,012	-	7,292,667	-

平成30年度		令和元年度		すう勢比率(28年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	29年度	30年度	令和元年度	
128,251,875	100.00	123,329,151	100.00	98.0	95.0	91.4	
			0.00				
121,344,829	94.61	121,636,881	98.63	100.1	98.3	98.5	
121,344,829	94.61	121,636,881	98.63	100.1	98.3	98.5	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
6,902,432	5.38	1,686,846	1.37	76.8	61.0	14.9	
63,726	0.05	61,393	0.05	69.8	38.7	37.3	
922,000	0.72	520,000	0.42	65.1	91.5	51.6	
1,281,030	1.00	1,091,118	0.88	100.0	39.2	33.4	
4,635,676	3.61	14,335	0.01	67.7	67.5	0.2	
4,614	0.00	5,424	0.00	0.6	2.1	2.4	
4,614	0.00	5,424	0.00	0.6	2.1	2.4	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
107,731,655	100.00	100,320,362	100.00	109.9	94.7	88.2	
107,731,655	100.00	100,320,362	100.00	110.2	95.1	88.6	
64,256,681	59.65	55,884,772	55.71	126.2	113.6	98.8	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
12,268,922	11.39	12,683,782	12.64	81.9	84.7	87.6	
31,206,052	28.97	31,695,162	31.59	98.5	73.9	75.0	
0	0.00	56,646	0.06	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	31.6	0.0	0.0	
0	0.00	0	0.00	31.6	0.0	0.0	
0	0.00	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
20,520,220	-	23,008,789	-	34.2	96.4	108.0	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	年度	平成 28 年度		平成 29 年度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定資産		446,651,037	37.61	435,448,908	36.19
有形固定資産		446,651,037	37.61	435,448,908	36.19
土地		17,457,297	1.47	17,457,297	1.45
建物		21,771,849	1.83	20,939,346	1.74
建物附属設備		449,400	0.04	206,143	0.02
構築物		260,026,559	21.90	240,666,332	20.00
機械及び装置		129,310,381	10.89	138,545,435	11.51
車両運搬具		41,696	0.00	40,500	0.00
工具、器具及び備品		293,855	0.02	293,855	0.02
建設仮勘定		17,300,000	1.46	17,300,000	1.44
流動資産		740,816,258	62.39	767,828,884	63.81
現金・預金		727,504,861	61.27	755,160,847	62.76
未収金		13,238,601	1.11	12,595,241	1.05
貯蔵品		56,646	0.00	56,646	0.00
前払費用		16,150	0.00	16,150	0.00
資産合計		1,187,467,295	100.00	1,203,277,792	100.00

平成30年度		令和元年度		すう勢比率(28年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	29年度	30年度	令和元年度	
476,192,856	38.59	488,117,694	39.84	97.5	106.6	109.3	
476,192,856	38.59	488,117,694	39.84	97.5	106.6	109.3	
17,457,297	1.41	17,457,297	1.42	100.0	100.0	100.0	
20,106,843	1.63	19,274,340	1.57	96.2	92.4	88.5	
206,143	0.02	206,143	0.02	45.9	45.9	45.9	
305,104,049	24.72	330,532,656	26.98	92.6	117.3	127.1	
115,684,169	9.37	92,822,903	7.58	107.1	89.5	71.8	
40,500	0.00	40,500	0.00	97.1	97.1	97.1	
293,855	0.02	293,855	0.02	100.0	100.0	100.0	
17,300,000	1.40	27,490,000	2.24	-	-	-	
757,862,984	61.41	737,056,537	60.16	103.6	102.3	99.5	
742,970,445	60.21	725,183,789	59.19	103.8	102.1	99.7	
14,820,553	1.20	11,856,598	0.97	95.1	111.9	89.6	
56,646	0.00	0	0.00	100.0	100.0	0.0	
15,340	0.00	16,150	0.00	100.0	95.0	100.0	
1,234,055,840	100.00	1,225,174,231	100.00	101.3	103.9	103.2	

(2) 負債・資本の部

科目	年度	平成 28 年 度		平成 29 年 度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債		27,872,907	2.35	32,672,907	2.72
企業債		-	-	-	-
引当金		27,872,907	2.35	32,672,907	2.72
流動負債		35,034,562	2.95	42,023,001	3.49
企業債		11,239,234	0.95	-	-
未払金		19,721,064	1.66	35,042,540	2.91
未払費用		125,696	0.01	260,905	0.02
引当金		3,767,000	0.32	6,536,500	0.54
その他流動負債		181,568	0.02	183,056	0.02
繰延収益		51,271,681	4.32	48,001,072	3.99
長期前受金		51,271,681	4.32	48,001,072	3.99
資本金		808,420,025	68.08	828,653,295	68.87
資本金		808,420,025	68.08	828,653,295	68.87
剰余金		264,868,120	22.31	251,927,517	20.94
利益剰余金		264,868,120	22.31	251,927,517	20.94
減債積立金		11,239,234	0.95	-	-
利益積立金		13,409,650	1.13	13,409,650	1.11
建設改良積立金		139,616,689	11.76	189,616,689	15.76
当年度未処分利益剰余金		100,602,547	8.47	48,901,178	4.06
負債・資本合計		1,187,467,295	100.00	1,203,277,792	100.00

平成30年度		令和元年度		すう勢比率(28年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	29年度	30年度	令和元年度	
31,472,907	2.55	36,272,907	2.96	117.2	112.9	130.1	
-	-	-	-	-	-	-	
31,472,907	2.55	36,272,907	2.96	117.2	112.9	130.1	
54,761,859	4.44	19,162,579	1.56	119.9	156.3	54.7	
-	-	-	-	-	-	-	
50,759,167	4.11	14,132,659	1.15	177.7	257.4	71.7	
209,436	0.02	209,078	0.02	207.6	166.6	166.3	
3,638,000	0.29	3,696,000	0.30	173.5	96.6	98.1	
155,256	0.01	1,124,842	0.09	100.8	85.5	619.5	
46,720,042	3.79	45,628,924	3.72	93.6	91.1	89.0	
46,720,042	3.79	45,628,924	3.72	93.6	91.1	89.0	
839,892,529	68.06	839,892,529	68.55	102.5	103.9	103.9	
839,892,529	68.06	839,892,529	68.55	102.5	103.9	103.9	
261,208,503	21.17	284,217,292	23.20	95.1	98.6	107.3	
261,208,503	21.17	284,217,292	23.20	95.1	98.6	107.3	
-	-	-	-	-	-	-	
13,409,650	1.09	13,409,650	1.09	100.0	100.0	100.0	
199,616,689	16.18	219,616,689	17.93	135.8	143.0	157.3	
48,182,164	3.90	51,190,953	4.18	48.6	47.9	50.9	
1,234,055,840	100.00	1,225,174,231	100.00	101.3	103.9	103.2	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
有収率	%	99.91	96.52	85.94	96.23
施設利用率	%	17.0	17.5	17.5	14.7

(2) 生産性

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
職員1人当たり配水量	m ³	253,599	260,211	303,680	255,544
職員1人当たり営業収益	千円	17,638	17,652	20,224	20,273
有収水量1m ³ 当 供給単価	円・銭	69.61	70.28	77.49	82.44
有収水量1m ³ 当 給水原価	円・銭	62.26	69.22	67.98	67.25

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。

算式	説明
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費－受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。

(3) 構成比率

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
固定資産構成比率	%	37.6	36.2	38.6	39.8
流動資産構成比率	%	62.4	63.8	61.4	60.2
固定負債構成比率	%	2.3	2.7	2.6	3.0
自己資本構成比率	%	94.7	93.8	93.0	95.5

(4) 財務比率

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
固定資産対長期資本比率	%	38.8	37.5	40.4	40.5
固定比率	%	39.7	38.6	41.5	41.7
流動比率	%	2114.5	1827.2	1383.9	3846.3
酸性試験比率	%	2114.3	1827.0	1383.8	3846.2
現金比率	%	2076.5	1797.0	1356.7	3784.4

(5) 回転率

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.3	0.3	0.3	0.3
流動資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
未収金回転率	回	9.4	9.6	8.9	9.1

(6) 収益率等

項目	単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
総収支比率	%	113.9	105.8	119.0	122.9
営業収支比率	%	105.3	99.0	112.6	121.2
利子負担率	%	2.4	0.0	0.0	0.0

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

そ の 他

1 水道局の機構	・・・ 143
2 職員構成	・・・ 144
3 事務分掌	・・・ 146
4 防災関係	・・・ 153

the 1990s, the number of people in the UK who are aged 65 and over has increased from 10.5 million to 13.5 million, and the number of people aged 75 and over has increased from 4.5 million to 6.5 million (Office for National Statistics 2002).

There is a growing awareness of the need to address the needs of older people, and the need to ensure that the health care system is able to meet the needs of older people. The Department of Health (2000) has published a strategy for older people, which sets out the government's commitment to improve the health and well-being of older people, and to ensure that the health care system is able to meet the needs of older people.

The strategy for older people is based on three main principles: (1) to improve the health and well-being of older people, (2) to ensure that the health care system is able to meet the needs of older people, and (3) to ensure that older people are able to live independently in their own homes. The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents.

The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents. The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents.

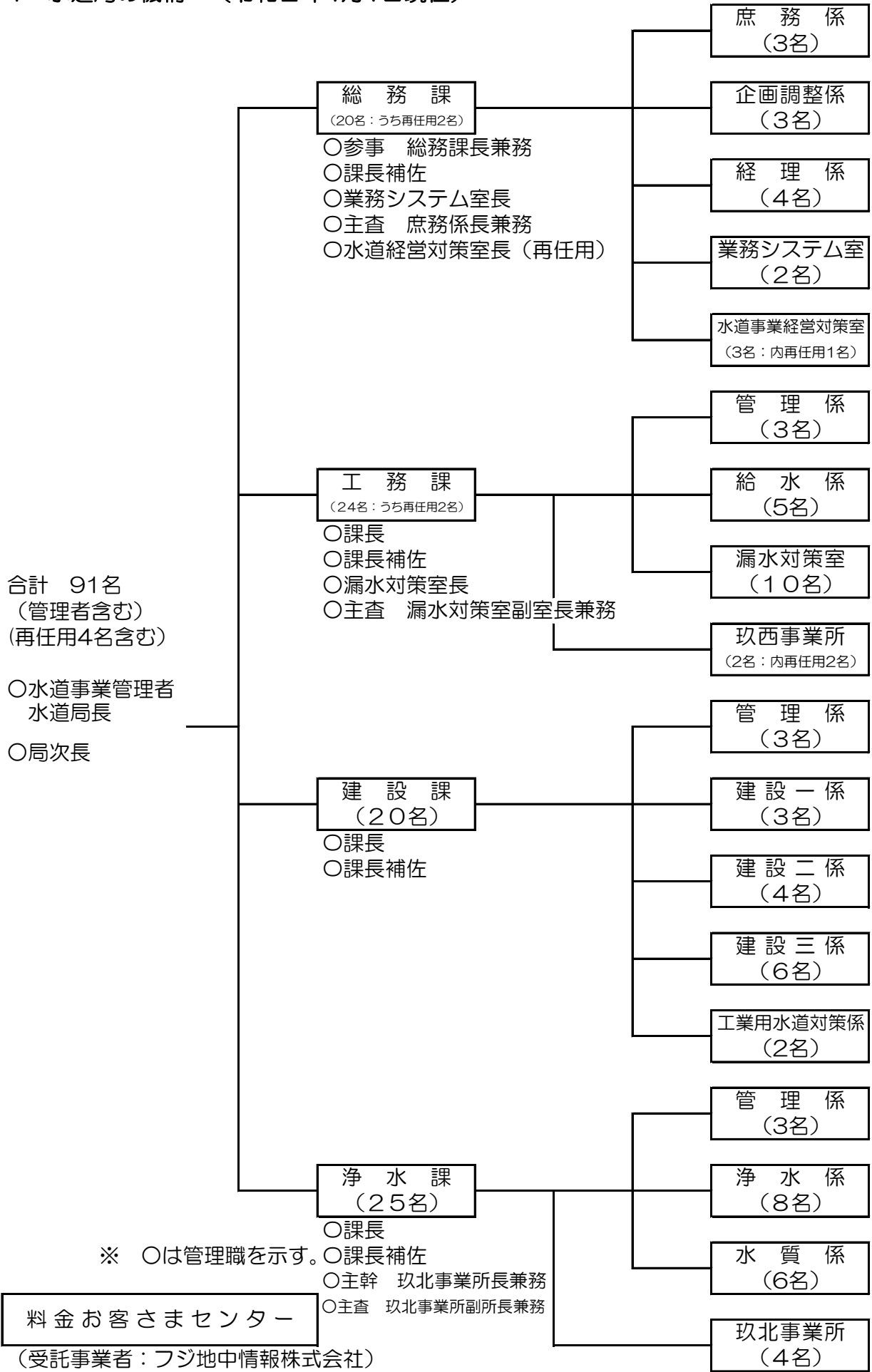
The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents. The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents.

The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents. The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents.

The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents. The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents.

The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents. The strategy for older people is a key document in the development of health care for older people, and it is essential that health care professionals are aware of its contents.

1 水道局の機構 (令和2年4月1日現在)



合計 91名
(管理者含む)
(再任用4名含む)

○水道事業管理者
水道局長

○局次長

料金お客さまセンター
(受託事業者：フジ地中情報株式会社)

※ ○は管理職を示す。○課長補佐
○主幹 玖北事業所長兼務
○主査 玖北事業所副所長兼務

2 職員構成

(1) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年度	年 齢	主 事	技 師	合 計
平成28年度	25 歳 未 満	4 (4.71%)	0 (0.00%)	4 (4.71%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	12 (14.12%)	10 (11.76%)	22 (25.88%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	12 (14.12%)	15 (17.65%)	27 (31.76%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	13 (15.29%)	8 (9.41%)	21 (24.71%)
	55 歳 以 上	3 (3.53%)	8 (9.41%)	11 (12.94%)
	合 計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)
平成29年度	25 歳 未 満	4 (4.65%)	1 (1.16%)	5 (5.81%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	12 (13.95%)	9 (10.47%)	21 (24.42%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	11 (12.79%)	12 (13.95%)	23 (26.74%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	14 (16.28%)	11 (12.79%)	25 (29.07%)
	55 歳 以 上	4 (4.65%)	8 (9.30%)	12 (13.95%)
	合 計	45 (52.33%)	41 (47.67%)	86 (100.00%)
平成30年度	25 歳 未 満	2 (2.35%)	1 (1.18%)	3 (3.53%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	12 (14.12%)	10 (11.76%)	22 (25.88%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	12 (14.12%)	9 (10.59%)	21 (24.71%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	15 (17.65%)	14 (16.47%)	29 (34.12%)
	55 歳 以 上	3 (3.53%)	7 (8.24%)	10 (11.76%)
	合 計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)
令和元年度	25 歳 未 満	5 (5.81%)	1 (1.16%)	6 (6.98%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	11 (12.79%)	9 (10.47%)	20 (23.26%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	13 (15.12%)	9 (10.47%)	22 (25.58%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	14 (16.28%)	14 (16.28%)	28 (32.56%)
	55 歳 以 上	4 (4.65%)	6 (6.98%)	10 (11.63%)
	合 計	47 (54.65%)	39 (45.35%)	86 (100.00%)

(2) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年度	年数	主事	技師	合計
平成28年度	5年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.47%)
	5年以上10年未満	7 (8.14%)	2 (2.33%)	9 (10.47%)
	10年以上15年未満	6 (6.98%)	5 (5.81%)	11 (12.79%)
	15年以上20年未満	4 (4.65%)	0 (0.00%)	4 (4.65%)
	20年以上	24 (27.91%)	29 (33.72%)	53 (61.63%)
	合計	45 (52.33%)	41 (47.67%)	86 (100.00%)
平成29年度	5年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.47%)
	5年以上10年未満	7 (8.14%)	2 (2.33%)	9 (10.47%)
	10年以上15年未満	6 (6.98%)	5 (5.81%)	11 (12.79%)
	15年以上20年未満	4 (4.65%)	0 (0.00%)	4 (4.65%)
	20年以上	24 (27.91%)	29 (33.72%)	53 (61.63%)
	合計	45 (52.33%)	41 (47.67%)	86 (100.00%)
平成30年度	5年未満	3 (3.53%)	5 (5.88%)	8 (9.41%)
	5年以上10年未満	6 (7.06%)	3 (3.53%)	9 (10.59%)
	10年以上15年未満	7 (8.24%)	3 (3.53%)	10 (11.76%)
	15年以上20年未満	3 (3.53%)	2 (2.35%)	5 (5.88%)
	20年以上	25 (29.41%)	28 (32.94%)	53 (62.35%)
	合計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)
令和元年度	5年未満	7 (8.14%)	4 (4.65%)	11 (12.79%)
	5年以上10年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.47%)
	10年以上15年未満	6 (6.98%)	1 (1.16%)	7 (8.14%)
	15年以上20年未満	6 (6.98%)	4 (4.65%)	10 (11.63%)
	20年以上	24 (27.91%)	25 (29.07%)	49 (56.98%)
	合計	47 (54.65%)	39 (45.35%)	86 (100.00%)

3 事務分掌（令和2年4月1日現在）

(1) 総務課

ア 庶務係

- (ア) 文書の受発に関する事。
- (イ) 公印に関する事。
- (ウ) 条例、規則及び規程に関する事。
- (エ) 職員の採用及び任免に関する事。
- (オ) 職員の分限、懲戒及び褒賞等身分取扱いに関する事。
- (カ) 組織及び機構に関する事。
- (キ) 職員の定数及び配置に関する事。
- (ク) 職員の初任給、昇格、昇給及び給与に関する事。
- (ケ) 源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- (コ) 児童手当に関する事。
- (サ) 公務旅行及び旅費に関する事。
- (シ) 労働組合に関する事。
- (ス) 労務管理に関する事。
- (セ) 公務災害補償に関する事。
- (ソ) 市町村職員共済組合に関する事。
- (タ) 職員の安全衛生管理に関する事。
- (チ) 水道局互助会に関する事。
- (ツ) 職員の福利厚生に関する事。
- (テ) 局日誌に関する事。
- (ト) 局所管の土地の管理に関する事。
- (ナ) 庁舎及び構内の管理に関する事。
- (ニ) 局内の取締り、管理及び宿日直に関する事。
- (ヌ) 公舎の維持管理及び入居に関する事。
- (ネ) 局車両の総括管理に関する事。
- (ノ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ハ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ヒ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (フ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (ヘ) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ホ) 他課及び課内他係に属さない事。

イ 企画調整係

- (ア) 企画に関する事。
- (イ) 中長期基本計画の策定に関する事。
- (ウ) 行財政改革の策定及び評価に関する事。
- (エ) 防災計画及び危機管理に関する事。
- (オ) 情報処理システムの構築及び管理運用に関する事。
- (カ) 事業年報に関する事。
- (キ) 日本水道協会の事務に関する事。
- (ク) 局主管の調査及び研究に関する事。
- (ケ) 職員の研修に関する事。
- (コ) 局内の行事に関する事。
- (サ) 局主管の広報及び統計に関する事。
- (シ) 建物火災及び自動車損害賠償責任保険の契約に関する事。
- (ス) 庁舎建設等に関する事。
- (セ) 山手庁舎施設の管理に関する事。
- (ソ) その他総務に関する事。

ウ 経理係

- (ア) 予算の編成及び執行並びに決算に関する事。
- (イ) 資金計画及び借入金に関する事。
- (ウ) 企業債及び一時借入金に関する事。
- (エ) 剰余金の処分及び積立金に関する事。
- (オ) 収納取扱金融機関に関する事。
- (カ) 原価計算に関する事。
- (キ) 収入支出主計簿及び関係証拠書類の整理保管に関する事。
- (ク) 財産の取得及び維持管理並びに処分等総合調整に関する事。
- (ケ) 資産の評価及び償却に関する事。
- (コ) 金銭及び諸証券の出納保管に関する事。
- (サ) 財務諸表の作成に関する事。
- (シ) 業務状況の公表及び経理状況の報告に関する事。
- (ス) 不用品の処分に関する事。
- (セ) 資材及び物品の統計に関する事。
- (ソ) 建設業者及び物品納入業者等の指名願に関する事。
- (タ) 建設工事及び物品購入等の指名入札に関する事。
- (チ) 工業用水道事業の前各号経理に関する事。
- (ツ) 工業用水道料金の調定、収納及び還付に関する事。
- (テ) その他工業用水道に関する事。
- (ト) その他総務に関する事。

エ 業務システム室

- (ア) 使用水量の認定に関する事。
- (イ) 水道料金等の調定に関する事。
- (ウ) 水道料金納入通知書等の打ち出しに関する事。
- (エ) 水道料金の収納確認に関する事。
- (オ) 米海兵隊岩国航空基地の使用水量の計量及び水道料金等の請求に関する事。
- (カ) 水道料金の口座振替に関する事。
- (キ) 水道料金の口座振替手数料の支払に関する事。
- (ク) 和木町の水道料金徴収手数料に関する事。
- (ケ) 下水道料金算定資料提供に係る手数料に関する事。
- (コ) 集合住宅及びこれに類するものの諸届の受付処理に関する事。
- (サ) 工業用水道の使用水量の計量に関する事。
- (シ) コンビニエンスストア収納業務委託に関する事。
- (ス) 水道料金の未収及び未還付の年度末処理等に関する事。
- (セ) 水道料金業務システムによる統計に関する事。
- (ソ) 水道料金業務システムの管理運用及び更新等に関する事。
- (タ) 収納取扱金融機関に関する事。
- (チ) 水道料金等徴収業務受託者の指導及び監督に関する事。
- (ツ) 水道料金に係る捜査関係事項照会等に関する事。
- (テ) 室に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ト) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ナ) その他総務に関する事。

オ 水道事業経営対策室

- (ア) 水道料金改定に伴う計画策定業務に関する事。
- (イ) 上水道事業及び工業用水道事業の経営に関する事。
- (ウ) 水道施設台帳の作成に関する事。
- (エ) その他総務に関する事。

(2) 工務課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務並びに予算の執行及び決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関する事。
- (キ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ク) 手数料、加入金等の収納及び還付に関する事。
- (ケ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関する事。
- (コ) 指定給水装置工事事業者に関する事。
- (サ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (シ) 簡易水道統合に伴う負担金等に関する事。
- (ス) 水道メーターの管理に関する事。
- (セ) 水道メーターの流量検査に関する事。
- (ソ) 水道メーターの購入、修理及び検収に関する事。
- (タ) 水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (チ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ツ) その他工務に関する事。

イ 給水係

- (ア) 給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (イ) 工事に係る受託費及び負担金に関する事。
- (ウ) 給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (エ) 手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (オ) 給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (カ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (キ) 給水装置台帳に関する事。
- (ク) 水道メーターの取付けに関する事。
- (ケ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (コ) 給水に係る広報及び統計に関する事。
- (サ) 給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (シ) 貯水槽水道の審査及び小規模貯水槽水道台帳に関する事。
- (ス) 小規模貯水槽水道設置者に対する管理の指導、助言及び勧告に関する事。
- (セ) 埋設物の立会いに関する事。
- (ソ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (タ) その他工務に関する事。

ウ 漏水対策室

- (ア) 送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (イ) 送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (ウ) 送水管及び配水管の移設並びに受託工事に関する事。
- (エ) 埋設物の立会いに関する事。
- (オ) 漏水防止の計画及び調査に関する事。
- (カ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (キ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ク) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ケ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (コ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (サ) 水道メーターの撤去、取付け及び止水栓修理に関する事。

その他

- (シ) 水道メーターの搬入及び搬出に関する事。
- (ス) 局で購入した材料等の管理に関する事。
- (セ) その他工務に関する事。

エ 玖西事業所

- (ア) 玖珂地区及び周東地区（以下「玖西地域」という。）の水質管理に関する事。
- (イ) 玖西地域の施設の巡回及び環境整備に関する事。
- (ウ) 玖西事業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (エ) 玖西事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為何書並びに検収に関する事。
- (オ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (カ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (キ) 玖西地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ク) 玖西地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (ケ) 玖西地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (コ) 玖西地域の占用及び一時使用に関する事。
- (サ) 玖西地域の埋設物の立会いに関する事。
- (シ) 玖西地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (ス) 玖西地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (セ) 玖西地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (ソ) 玖西地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (タ) 玖西地域の給水台帳に関する事。
- (チ) 玖西地域の給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (ツ) 玖西地域の水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (テ) 玖西地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ト) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関する事。
- (ナ) 指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続きに関する事。
- (ニ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ヌ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (ネ) 河川の水質保全に関する事。
- (ノ) その他玖西地域の水道に関する事。

(3) 建設課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関する事。
- (キ) 課主管の用地買収及び補償に関する事。
- (ク) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (コ) 管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (サ) 管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (シ) 占用及び一時使用の整備に関する事。
- (ス) 国、県、市等から通知される工事、業務等に関する事。
- (セ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ソ) その他建設に関する事。

イ 建設一係

- (ア) 錦見取水施設耐震化事業及び浄水施設の耐震化事業に関すること。
- (イ) 各施設の工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (ウ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (エ) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (オ) 補助事業の事務に関すること。
- (カ) その他建設に関すること。

ウ 建設二係

- (ア) 浄水施設の更新及び耐震化事業に関すること。
- (イ) 各施設の工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (ウ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (エ) 排水処理施設の運営管理に関すること。
- (オ) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (カ) 補助事業の事務に関すること。
- (キ) その他建設に関すること。

エ 建設三係

- (ア) 送水管及び配水管施設の耐震化事業計画、調査、工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (イ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ウ) 補助事業の事務に関すること。
- (エ) その他建設に関すること。

オ 工業用水道対策係

- (ア) 工業用水道の運営方針に係る事業計画、調査及び方針に関すること。
- (イ) 工業用水道施設及び配水管の更新工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (ウ) 工業用水道整備費の補助に関すること。
- (エ) 工業用水道の工事に係る広報及び統計に関すること。
- (オ) 工業用水道の施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (カ) その他工業用水道に関すること。
- (キ) その他建設に関すること。

(4) 浄水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関すること。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
- (カ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (キ) 課に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ク) 課主管の広報及び統計に関すること。
- (ケ) 施設の電力量及び電力料金の統計に関すること。
- (コ) 水道週間等の行事に関すること。
- (サ) 既設高台団地引取事業に関すること。
- (シ) 安全衛生に関すること。
- (ス) 浄水施設の環境整備に関すること。
- (セ) 河川の水質保全に関すること。
- (ソ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (タ) 合併特例債の補助事業の事務に関すること。

その他

(チ) その他浄水に関する事。

イ 浄水係

(ア) 浄水施設（玖珂地区、周東地区、工業用水道施設及び各団地施設を含む。）の運転、運転記録、維持管理、保守点検委託業務、日常点検整備、修繕並びに設計監督に関する事。

- (イ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ウ) 排水処理施設の運営管理に関する事。
- (エ) 水処理及び水質管理に関する事。
- (オ) 施設に係る研究及び技術改善に関する事。
- (カ) 各浄水場の薬品の検収及び保管に関する事。
- (キ) 係に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ク) 河川の水質保全に関する事。
- (ケ) 当直勤務に関する事。
- (コ) その他浄水に関する事。

ウ 水質係

- (ア) 水質の検査に関する事。
- (イ) 塩素滅菌及び薬品処理の研究並びに指導に関する事。
- (ウ) 薬品の検収及び保管に関する事。
- (エ) 水質に係る広報及び統計に関する事。
- (オ) 水質試験年報、水質検査計画及び水安全計画に関する事。
- (カ) 水質の研究調査及び技術改善に関する事。
- (キ) 工業用水道の水質に関する事。
- (ク) 係に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ケ) 他の地方公共団体からの水質検査の依頼に関する事。
- (コ) 河川の水質保全に関する事。
- (サ) その他浄水に関する事。

エ 玖北事業所

(ア) 美和地区、本郷地区、美川地区及び錦地区（以下「玖北地域」という。）の浄水施設の運転、維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関する事。

- (イ) 玖北地域の補助事業に係る工事にに関する事。
- (ウ) 玖北地域の水質管理に関する事。
- (エ) 玖北地域の施設の巡回及び環境整備に関する事。
- (オ) 玖北事業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (カ) 玖北事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為伺書並びに検収に関する事。
- (キ) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (ク) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (ケ) 玖北地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (コ) 玖北地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (サ) 玖北地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (シ) 玖北地域の占用及び一時使用に関する事。
- (ス) 玖北地域の埋設物の立会いに関する事。
- (セ) 玖北地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (ソ) 玖北地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (タ) 玖北地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (チ) 玖北地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (ツ) 玖北地域の給水台帳に関する事。
- (テ) 玖北地域の給水装置所有者の登録及び修正に関する事。

- (ト) 玖北地域の水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (ナ) 玖北地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ニ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関する事。
- (ヌ) 指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続に関する事。
- (ネ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ノ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (ハ) 河川の水質保全に関する事。
- (ヒ) その他玖北地域の水道に関する事。

4 防災関係

(1) 防災関係物資等の備蓄状況 (令和2年3月31日現在)

項目	内容	保有数量	備考
車 両	給水車 (2m ³)	2台	
	トラック	5台	
給 水 容 器	給水タンク (1000ℓ)	2基	
	給水タンク (300ℓ)	4基	
	ポリ容器 (10・20ℓ)	98個	
	ポリ袋 (6ℓ)	1195個	
機 材	応急給水栓	4基	
	発電機	13台	
	投光器	11台	
	鉄管切断機	1台	
	電動ねじ切機	5台	
	水中ポンプ	19台	
飲 料 水	ペットボトル (500mℓ)	4872本	

(2) 給水車



タンク容量 2,000ℓ
平成19年2月購入



タンク容量 2,000ℓ ※緊急走行可
平成24年9月購入

(3) 災害備蓄用飲料水「大吟浄の水」



岩国市水道局では、平成18年から、ペットボトル水 (500ml) を災害に備えての備蓄用やPR用として、製造し無料頒布してきました。岩国市の水道水が安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、直接蛇口の水を飲むことができる水道の歴史と文化を継承しつつ、水道水をおいしく飲んでもらうための啓発活動として、平成25年7月から一般販売をしています。

＜商品名の由来＞ (平成16年 商標登録)

日本酒の大吟醸は有名で、厳選された材料で作られ、おいしい高級酒の代名詞となっていますが、「醸」を「浄」に替え、すみきった、きよらかな、高品質のおいしい水を表現しています。

＜販売場所＞

岩国市役所売店や潮風公園みなとオアシスゆうなど、市内数か所で販売しています。詳しくは、岩国市水道局ホームページ、または岩国市水道局総務課までお問い合わせください。



平成26年6月、岩国市水道局では、岩国の水道水が、安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、市民から親しまれる水道をめざす啓発活動の一環として、オリジナルキャラクターを制作しました。

キャラクターの図案は、市内デザイン業者4社からのサンプル図案を水道局選考委員会で選定し、制作委託業者（Mips・デザイン-岩国市麻里布町-）を決定後、最終図案を完成させました。からだは水のしずくを、頭は錦帯橋の五橋をイメージし、胸の模様は水の漢字がモチーフになっています。

キャラクターの愛称は、岩国市立中学校2年生を対象に募集し水道局選考委員会で選定し、647通の応募の中から東中学校の女子生徒の作品「いーすい」に決定しました。岩国の水道と良い水「いいすい」をイメージして命名されました。

令和元年度 岩国市水道事業年報

発行 令和2年12月
岩国市水道局 総務課

〒740-0022 山口県岩国市山手町4-4-14
電話 0827-22-3711
FAX 0827-22-0822
E-mail soumu.water@city.iwakuni.lg.jp
ホームページ <http://www.city.iwakuni.lg.jp/site/water/>

